

2016 年 5 月分新聞書評



だれかぼくをぎゅっとして!

シモーナ・チラオロ 著

徳間書店

サボタは、いろんなサボテンたちと暮らす、小さな子どものサボテンです。サボテンたちは決して相手に触りません。それは失礼だからです。でも、サボタは...。「だきしめてほしい思い」を描いた、心がほっとあたたまる絵本。

2016:2./ 24p

978-4-19-864105-4

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/05/01



食べる私

平松 洋子 著

文藝春秋

食を語れば、人間の核心が見えてくる。デーブ・スペクター、林家正蔵、土井善晴、堀江貴文、高橋尚子、樹木希林など各界の著名人 29 人との「食」をめぐる対話を収録。『オール讀物』掲載を書籍化。

2016:4./ 379p

978-4-16-390445-0

本体 ¥1,750+税



産経新聞 2016/05/01



『論語』と孔子の生涯(中公叢書)

影山 輝國 著

中央公論新社

「論語」の解釈は一通りではない! 六朝時代、梁の皇侃が著した「論語義疏」を手がかりに「論語」の豊かな内実を解き明かし、あわせて孔子の生涯を丁寧にとどる。役立つコラムも満載。

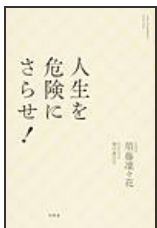
2016:3./ 302p

978-4-12-004816-6

本体 ¥1,900+税



産経新聞 2016/05/01



人生を危険にさらせ!

須藤 凜々花、堀内 進之介、現代位相研究所 著

幻冬舎

アイドルだって、哲学する。NMB48・須藤凜々花が、政治社会学者・堀内進之介との対話を通して、「生きる」「愛する」「自由になる」「正義(ただ)しい」「大人になる」ということについて、とことん考える。

2016:3./ 244p

978-4-344-02906-4

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/05/01



中国経済はどこまで死んだか〜中国バブル崩壊後の真実〜

宮崎 正弘、田村 秀男、渡邊 哲也 著

産経新聞出版

人民元の国際通貨化で中国のアジア覇権は加速、日本の脅威になる。中国を延命させているのは誰か? 死に体「ゾンビ経済」とグローバリズムが作り出す? 八百の世界を、中国共産党を知り尽くす 3 人が図入りで徹底解説する。

2016:4./ 229p

978-4-8191-1280-2

本体 ¥1,200+税



産経新聞 2016/05/01

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No.、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は 2016 年 6 月時点での税抜価格です。



石ってふしぎ

市川 礼子 著

柏書房

滋味深く、味わい濃厚!石の魅力に触れる旅。

2016:4./ 222p

978-4-7601-4694-9

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2016/05/07



暗黒の大陸～ヨーロッパの 20 世紀～

マーク・マゾワー、中田 瑞穂、網谷 龍介 著

未来社

ヨーロッパ大陸の 20 世紀は、進歩・繁栄につねに彩られた成功と必然の物語だったのだろうか。政治、経済、社会、民族、福祉、性など多角的なテーマから時代を分析し、ヨーロッパ現代史の暗部と栄光を語る。

2015:12./ 522p,31p

978-4-624-11205-9

本体 ¥5,800+税



産経新聞 2016/05/08



カナリア恋唄(お狂言師歌吉うきよ暦 4)

杉本 章子 著

講談社

お吉の日向様への想いは届くのか。大奥の怪しい女子同士の色模様とは?人気の「お狂言師歌吉うきよ暦」シリーズ、著者渾身の遺作。

2016:2./ 250p

978-4-06-219909-4

本体 ¥1,700+税



産経新聞 2016/05/08



名作うしろ読みプレミアム

斎藤 美奈子 著

中央公論新社

名作のラストはどうなっている?「吾輩は猫である」「鬼平犯科帳」から「ライ麦畑でつかまえて」「白雪姫」まで、さまざまなジャンルの名作 137 冊をラストの一文から読み解く文学案内。『読売新聞』連載を単行本化。

2016:2./ 311p

978-4-12-004819-7

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/05/08



なにもないことが多すぎる

片山 恭一 著

小学館

若い男子ばかりが死ぬ。そんな世界を、ぼくはボブ・ディランを信じて生きていく。そののいったい、どこが悪い? 隔離された病室で、こんな世界にした大人たちを呪詛していたぼくは、かつてのバンド仲間とある行動に出て…。

2016:4./ 191p

978-4-09-386438-1

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/05/08



しましまかしてください

林 なつこ 著

教育画劇

しまうまと友だちになりたかったぞうは、はちやさる、とらたちから、しましまをかりて、しまうまと仲良くなりました。みんなのしましまを体につけたままいたら、ある日、「しましまをかえしてちょうだい」と言われて…。

2016:3./ 32p

978-4-7746-2023-7

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2016/05/08



一年有半(光文社古典新訳文庫 KB ナ 1-2)

中江 兆民 著

光文社

「余命一年半」を宣告された中江兆民による、痛快かつ痛切なエッセイ集。政治・経済・社会への歯に衣着せぬ批判から、人形浄瑠璃への熱愛までを語り尽くした明治の大ベストセラーが、豊富な注とともに蘇る。

2016:4./ 352p

978-4-334-75330-6

本体 ¥1,040+税



産経新聞 2016/05/08



人類のやっかいな遺産～遺伝子、人種、進化の歴史～

ニコラス・ウェイド、山形 浩生、守岡 桜 著

晶文社

最新ゲノムデータを基に展開する、遺伝や進化が社会経済に与える影響についての大胆不敵な仮説

2016:4./ 341p

978-4-7949-6923-1

本体 ¥2,200+税



産経新聞 2016/05/08



社会の中で居場所をつくる～自閉症の僕が生きていく風景<対話編>～

東田 直樹、山登 敬之 著

ビッグイシュー日本

障害を欠点ととらえず、個性だと考える人が増えてほしい。自閉症の作家・東田直樹と精神科医・山登敬之の往復書簡を収載。対談やコラムも収録。『ビッグイシュー日本版』掲載を書籍化。

2016:1./ 149p

978-4-904515-05-1

本体 ¥1,482+税



産経新聞 2016/05/14



あの俳優は、なぜ短期間で英語が話せるようになったのか?(SB 新書 338)

塩屋 孔章、ラッセル・トッテン 著

SBクリエイティブ

日本人俳優たちが英語を上手に話せるワケ

2016:3./ 207p

978-4-7973-8334-8

本体 ¥800+税



産経新聞 2016/05/14



正義の境界

オノラ・オニール 著

みすず書房

ポスト・ロールズ時代のカント主義哲学は、「正義」に何をもちこたすのか。そして、ロールズのなしえなかった義務論にもとづくグローバルな正義の構想とは。イギリスを代表するカント主義哲学者オノラ・オニールの思想の全貌。

2016:2./ 258p,40p

978-4-622-07955-2

本体 ¥5,200+税



産経新聞 2016/05/15



私を通りすぎたスパイたち

佐々 淳行 著

文藝春秋

警察官になったとたん「ラストボロフ事件」の捜査に尽力。CIA・FBI でスパイ特訓を受け、北朝鮮スパイと闘争、英国 MI5 に監視され…。佐々淳行がさまざまな形で遭遇したスパイたちを回想する。

2016:3./ 278p

978-4-16-390427-6

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/05/15



GHQ が洗脳できなかった日本人の「心」～アメリカの占領政策と必ず乗り越えられる日本～

山村 明義 著
ベストセラーズ

「政治・経済」から「憲法」「軍事」「マスコミ」まで、GHQ にすべて改悪されてしまった…。しかし、日本人の高潔さと技術力の高さは 70 年間受け継がれている! 「日本再生」へのヒントとなる一冊。

2016:2./ 237p
978-4-584-13706-2
本体 ¥1,050+税



* 9 7 8 4 5 8 4 1 3 7 0 6 2 *

産経新聞 2016/05/15



組織の掟(新潮新書 662)

佐藤 優 著
新潮社

あらゆる組織には、時に法より重んじられる「組織の掟」がある。この掟をマスターすることが、組織の非情に潰されず、賢く生き残るコツである。外務省での経験則から生まれた「超実践的処世訓」。『新潮 45』連載を再編集。

2016:4./ 206p
978-4-10-610662-0
本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 1 0 6 1 0 6 6 2 0 *

産経新聞 2016/05/15



キリンビール高知支店の奇跡～勝利の法則は現場で拾え!～(講談社+α 新書 725-1C)

田村 潤 著
講談社

キリンビールを再生させたのは、地方のダメ支店のチームワークだった。営業の極意がここに!

2016:4./ 188p
978-4-06-272924-6
本体 ¥780+税



* 9 7 8 4 0 6 2 7 2 9 2 4 6 *

産経新聞 2016/05/15



日本一小さな航空会社の大きな奇跡の物語～業界の常識を破った天草エアラインの「復活」～

奥島 透 著
ダイヤモンド・ビッグ社

業績低迷、6 年連続赤字、債務超過寸前の「日本一小さな航空会社」天草エアライン。再建の使命を受け社長に就任した著者は、いかにして奇跡の復活劇を演出できたのか。陣頭指揮を務めたリーダーがその過程を詳細に語る。

2016:4./ 189p
978-4-478-04890-0
本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 4 8 9 0 0 *

産経新聞 2016/05/15



国会議員に読ませたい敗戦秘話

産経新聞取材班 著
産経新聞出版

敗戦から復興し、国際社会で名誉ある地位を築くまでになったわが国。歴史の節目で誰がどのような決断をしたのか? 先の大戦末期から現代までの歴史を貴重な証言でたどる。『産経新聞』連載を改題、加筆修正して単行本化。

2016:4./ 305p
978-4-8191-1282-6
本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 8 1 9 1 1 2 8 2 6 *

産経新聞 2016/05/15



三番町のコタカさん～大妻学院創立者大妻コタカ伝～

工藤 美代子 著
ワック

住まいは、三番町の校内に建てられた学寮の玄関脇にある一間。何も知らない戦後生まれの生徒たちは「三番町のコタカさん」と親しげに学長を呼んでいた。女子教育にすべてを捧げた大妻学院の創立者・大妻コタカの生涯を綴る。

2016:4./ 271p
978-4-89831-446-3
本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 8 9 8 3 1 4 4 6 3 *

産経新聞 2016/05/15



天草エアラインの奇跡。～赤字企業を5年連続の黒字にさせた変革力!～

鳥海 高太朗 著

集英社

たった一機の飛行機しかない熊本の天草エアラインは 2000 年の運行開始から赤字が続いていた。しかし 2009 年、新社長の就任で会社の空気が一変する。彼らが黒字への奇跡の V 字回復を達成した秘密とは?

2016:3./ 215p

978-4-08-786060-3

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/05/15、朝日新聞 2016/05/29



プラハの墓地(海外文学セレクション)

ウンベルト・エーコ、橋本 勝雄 著

東京創元社

陰謀渦巻く 19 世紀ヨーロッパ。文書偽造の腕を買われた青年は、各国の秘密情報部と接点を持ち、やがて史上最悪の偽書と言われる「シオン賢者の議定書」に行き着く…。議定書成立の秘密と、憎しみと差別のメカニズムを描く。

2016:2./ 530p

978-4-488-01051-5

本体 ¥3,500+税



産経新聞 2016/05/15、日本経済新聞 2016/05/15



臣女

吉村 萬壺 著

徳間書店

妻が大きくなっていく。骨を軋ませ、糞尿を垂れ流し、不明瞭な言葉を発しながら。監視する隣人、詮索してくる同僚、言葉で殺そうとする母。助けは、要らない。ひとりりで介護する夫の極限の日々が始まった…。

2014:12./ 251p

978-4-19-863889-4

本体 ¥1,700+税



産経新聞 2016/05/21



巨大アートビジネスの裏側～誰がムンクの「叫び」を96億円で落札したのか～(文春新書 1079)

石坂 泰章 著

文藝春秋

巨大化し続けるアート市場、大型コレクションを巡る熾烈な競争-。価格が高騰する作品は何が違うのか?華麗なるセレブたちがしのぎを削る虚々実々の舞台裏を、サザビーズジャパン前社長が明かす。

2016:5./ 251p

978-4-16-661079-2

本体 ¥830+税



産経新聞 2016/05/21



マグロ大王 木村清～ダメだと思った時が夜明け前～

木村 清 著

講談社

なぜ売れるのか?なぜ儲かるのか?「感動に不況はない!」と寿司業界に革命を起こした風雲児が「商売の真髄」「原点」を語る!

2016:4./ 239p

978-4-06-219465-5

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2016/05/22



ありてなければ～「無常」の日本精神史～(角川ソフィア文庫 G112-1)

竹内 整一 著

KADOKAWA

「無」と「有」のあわいに 私たちは生きている。

2015:12./ 285p

978-4-04-400002-8

本体 ¥880+税



産経新聞 2016/05/22



ゼロヴィル

スティーヴ・エリックソン、柴田 元幸 著

白水社

語り手がさまざまな映画に言及し、映画に組み込まれ、映画を生きる……無意識や闇が銀幕に映写されるがごとく、特異な「映画小説」。

産経新聞 2016/05/22

2016:2./ 462p

978-4-560-08489-2

本体 ¥3,400+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 8 9 2 *



サミュエル・フラー自伝～わたしはいかに書き、闘い、映画をつくってきたか～

サミュエル・フラー、クリスタ・ラング・フラー、ジェローム・ヘンリー・ルーズ、遠山

純生 著

boid

20 世紀アメリカを体現する、ある映画監督の人生-。スピルバーグ、ゴダール、ヴェンダース、ジャームッシュ、スコセッシらを魅了したサミュエル・フラーの自伝を本邦初訳。人名&映画題名索引も掲載。見返しに写真あり。

産経新聞 2016/05/22

2015:12./ 756p,27p

978-4-86538-045-3

本体 ¥6,000+税



* 9 7 8 4 8 6 5 3 8 0 4 5 3 *



今はちょっと、ついてないだけ

伊吹 有喜 著

光文社

自然写真家として人気を博したのち、全てを失った男。だがある日、カメラを構える喜びを思い出す。やり直そうと上京して住み始めたシェアハウスには、同じように人生に敗れた者たちが集まり…。『小説宝石』掲載を単行本化。

産経新聞 2016/05/22

2016:3./ 292p

978-4-334-91083-9

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 3 3 4 9 1 0 8 3 9 *



勝海舟修養訓～ポケット～(活学新書 003)

石川 真理子 著

致知出版社

「自省自修の工夫をせよ」「無心になれ」「身体を鍛えよ」…。幕末の英傑・勝海舟が説いた人間を磨く 50 訓。「氷川清話」から勝海舟語録を抜粋し、わかりやすい現代語訳と解説を付して収録する。

産経新聞 2016/05/22

2016:3./ 231p

978-4-8009-1107-0

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 0 0 9 1 1 0 7 0 *



ミス Z オウムさがしの旅

アンジェラ カーター 著

図書新聞

ミス Z の父親がオウムの王を殺し、オウムたちが逃げ去ってしまうと、次々と不幸なことが起こった。オウムが緑のライオンの国に行ったことを聞いたミス Z は、1人で旅にでかけて…。イギリス文学の奇才が贈る奇想奇抜な世界。

産経新聞 2016/05/22

2016:4./ 39p

978-4-88611-467-9

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 8 6 1 1 4 6 7 9 *



黄色いマンション黒い猫(SWITCH LIBRARY)

小泉 今日子 著

スイッチ・パブリッシング

版元 Web 特典ポストカード対象外となります。

産経新聞 2016/05/22、読売新聞 2016/05/29

2016:4./ 165p

978-4-88418-448-3

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 8 8 4 1 8 4 4 8 3 *



朝鮮雑記～日本人が見た 1894 年の李氏朝鮮～

本間 九介、クリストファー・W.A.スピルマン 著

祥伝社

村落、市街、商売、差別、喧嘩、冠婚葬祭…。日本人が記録した、日清戦争前夜の朝鮮半島の姿。1894 年に日刊新聞『二六新報』に掲載され、その後出版された幻の書「朝鮮雑記」の現代語訳を、補注と解説を付して収録。

2016:2./ 356p

978-4-396-61553-6

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 3 9 6 6 1 5 5 3 6 *

産経新聞 2016/05/28



台湾生まれ日本語育ち

温 又柔 著

白水社

東京在住の台湾人作家、待望の初エッセイ集

2015:12./ 250p

978-4-560-08479-3

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 7 9 3 *

産経新聞 2016/05/29



図説・ゼロからわかる日本の安全保障～歴史と国際情勢から読む安保法制の論点～

森本 敏 著

実務教育出版

日本はどのようにして国を守っているのか？ 日本を取り巻く国際情勢とは？ 戦後から現在に至るまで、世界と日本の安全保障を概観。日本の安全保障に関する基礎知識をコンパクトに解説する。用語集、カラー地図も掲載。

2016:4./ 223p

978-4-7889-1175-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 7 8 8 9 1 1 7 5 8 *

産経新聞 2016/05/29



イヤシノウタ

吉本 ばなな 著

新潮社

みんなが、飾らずむりせず、自分そのものを生きることができたら、世界はどんなところになるだろう-。日常を見つめ自分のほんとうの時間を生きる術を伝える 81 篇を収録。

2016:4./ 210p

978-4-10-383411-3

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 0 3 8 3 4 1 1 3 *

産経新聞 2016/05/29



榎本卓朗の仕事(HAKUHODO ART DIRECTORS WORKS&STYLES VOL_1)

博報堂デザインドリブンプロジェクト 編

CCCメディアハウス

「デザインの博報堂」を牽引し、「カロリーメイト」「MATCH」など、ヒット広告を連発するアートディレクター榎本卓朗の代表作、手描きコンテ、撮影の現場などを徹底紹介。その「届ける力」の根源を探る。

2016:4./ 170p

978-4-484-16213-3

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 4 8 4 1 6 2 1 3 3 *

産経新聞 2016/05/29



「週刊コウロン」波乱・短命?末記

水口 義朗 著

中央公論新社

活況を呈する週刊誌市場に、老舗出版社も勇躍参入。「スキャンダルは扱わない」という異例の編集方針を掲げ、他誌より安い定価で勝負に出たが…。週刊誌要員として入社した著者が当時を振り返る。『週刊読書人』連載を書籍化。

2016:3./ 3p.226p

978-4-12-004838-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 8 3 8 8 *

産経新聞 2016/05/29



かんこうさんがふってきて

大阪市立豊崎小学校の子どもたち、たじま ゆきひこ、うちべ けいこ 著
くもん出版

突然降ってきた雷さんの正体は、菅原道真公だった！田島征彦の指導の下、
大阪市豊崎の155人の小学生が元気に描いた絵本。

2016:4./ [40p]

978-4-7743-2488-3

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2016/05/29



孔子(角川ソフィア文庫 I402-1)

加地 伸行 著

KADOKAWA

なぜ、孔子の言葉は胸に響くのか。現代にも身近な実像を第一人者が描く。

2016:4./ 310p

978-4-04-400045-5

本体 ¥960+税



産経新聞 2016/05/29



食魔 谷崎潤一郎(新潮新書 669)

坂本 葵 著

新潮社

文豪を読み解く鍵は“食”にあり。絶品から珍品まで、文豪は何を食べ、いかに
食を通して人間を描いたか。

2016:5./ 238p

978-4-10-610669-9

本体 ¥760+税



産経新聞 2016/05/29



枕草子 REMIX(新潮文庫)

酒井 順子 著

新潮社

あなたとは絶対に気が合う！千歳年上なのに同じ時代の親友のようー。酒井順子
が絶賛するお相手とはかの「清少納言」。大人になって読み返した『枕草子』は
心から共感できることばかり。男・友達・恋・ブス・おしゃれ・老い etc.いつの世も
変わらず女が気にするこんなトピックを、清少納言はどう見ていたか。平成の女
言葉に大胆に変換した訳文も楽しい。清少納言にちなむ京都ガイド付。

2007:1./ 278p

978-4-10-135117-9

本体 ¥520+税



朝日新聞 2016/05/01



日本国憲法の誕生(岩波現代文庫)

古関 彰一 著

岩波書店

現憲法制定過程で何が起きたか。GHQ 側、日本側の動向を解明する。従来盲
点だったポイントを新たに分析した新稿を収録した決定版。現憲法への賛否の
如何を問わず、憲法に誠実に向きあおうという読者の必読書。

2013:9./ 433p,15p

978-4-00-600215-2

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/05/01



HER(FC)

ヤマシタモコ 著

祥伝社

女はみなかわいげな獣。女たらしの男性客に不穏な妄想を抱く美容師、白髪の
レズビアン、のキスシーンを見てしまった高校生処女、母の秘密を心に秘めて“一
夜限り”を繰り返す地味女...ほか、オンナたちの本音を描く可憐で獰猛な全 6
篇の連作オムニバス。各話の描き下ろし後日談収録！

2010:7./ 195p

978-4-396-76496-8

本体 ¥648+税



朝日新聞 2016/05/01



暗夜行路 改版(新潮文庫)

志賀 直哉 著
新潮社

祖父と母との過失の結果、この世に生を享けた謙作は、母の死後、突然目の前にあらわれた祖父に引きとられて成長する。鬱々とした心をもてあまして日を過す謙作は、京都の娘直子を恋し、やがて結婚するが、直子は謙作の留守中にいとこと過ちを犯す。苛酷な運命に直面し、時には自暴自棄に押し流されそうになりながらも、強い意志力で幸福をとらえようとする謙作の姿を描く。

朝日新聞 2016/05/01

2007:8./ 646p
978-4-10-103007-4
本体 ¥890+税



落下する夕方(角川文庫)

江國 香織 著
角川書店

朝日新聞 2016/05/01

1999:6./ 296p
978-4-04-348001-2
本体 ¥560+税



タックス・ヘイブン〜逃げていく税金〜(岩波新書 新赤版 1417)

志賀 櫻 著
岩波書店

税制の根幹を破壊する悪質な課税逃れ。そのカラクリの中心にあるのがタックス・ヘイブン。マネーの亡者が群れ蠢き、富を吸い込むブラックホールの知られざる実態を明らかにし、生活と経済へ及ぼす害悪に警鐘を鳴らす。

朝日新聞 2016/05/01

2013:3./ 4p,229p
978-4-00-431417-2
本体 ¥760+税



「日本国憲法」まっとうに議論するために 改訂新版

樋口 陽一 著
みすず書房

日本を代表する憲法学者による明晰な憲法入門書。「国家」「国民」「個人」「人権」「主権」をどう考えればよいかや、法について、民主主義について語るために重要なことがらを解説する。巻末に、日本国憲法全文を収録。

朝日新聞 2016/05/01

2015:9./ 191p
978-4-622-07950-7
本体 ¥1,800+税



憲法と民主主義の論じ方

長谷部 恭男、杉田 敦 著
朝日新聞出版

議会選挙、政策パッケージ、デモ・集会、カウンターデモクラシー、立憲のメカニズム…。いま知っておきたい憲法と民主主義の論点ができる、長谷部恭男と杉田敦の対談を収録。『朝日新聞』掲載を大幅に加筆し再構成。

朝日新聞 2016/05/01

2016:1./ 195p
978-4-02-251349-6
本体 ¥1,300+税



満洲電信電話株式会社〜そのメディア史的研究〜

白戸 健一郎 著
創元社

通信と放送の融合を目指した先駆的事業を再評価

朝日新聞 2016/05/01

2016:2./ 252p
978-4-422-30067-2
本体 ¥3,600+税





気まぐれコンセプト～35 年分～ 完全版

ホイチョイ・プロダクションズ 著

小学館

ホイチョイの 4 コマ漫画 35 年分を収録!

朝日新聞 2016/05/01

2016:1./ 984p

978-4-09-359212-3

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 0 9 3 5 9 2 1 2 3 *



脱原発の哲学

佐藤 嘉幸、田口 卓臣 著

人文書院

福島第一原発事故から五年。脱原発への決定的理論、ついに誕生。

朝日新聞 2016/05/01

2016:2./ 460p

978-4-409-04108-6

本体 ¥3,900+税



* 9 7 8 4 4 0 9 0 4 1 0 8 6 *



戦後日中関係と同窓会

佐藤 量 著

彩流社

中国に設置された日本人学校には、日本人だけでなく一部の中国人も通い、同じ教室で学び、同じ学生寮で生活した。当事者へのインタビューや日中同窓生の往復書簡などをもとに、戦前から戦後にかけての彼らの生活史を描く。

朝日新聞 2016/05/01

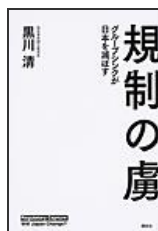
2016:2./ 225p

978-4-7791-2206-4

本体 ¥3,600+税



* 9 7 8 4 7 7 9 1 2 2 0 6 4 *



規制の虜～グループシンクが日本を減ぼす～

黒川 清 著

講談社

原発事故から 5 年。国会事故調元委員長が、エリートの人災を暴いた委員会の舞台裏と、その後に起きている揺り戻しの策動を綴る。

朝日新聞 2016/05/01

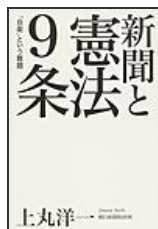
2016:3./ 268p

978-4-06-219882-0

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 8 8 2 0 *



新聞と憲法 9 条～「自衛」という難題～

上丸 洋一 著

朝日新聞出版

非武装を唱える憲法を持ちながら、米軍駐留・再軍備の道を選んだ戦後日本。新憲法誕生、朝鮮戦争、自衛隊発足、砂川事件…。9 条からみた戦後史を綴る。『朝日新聞』連載を大幅に補筆修正し再構成。

朝日新聞 2016/05/01

2016:2./ 474p,4p

978-4-02-251363-2

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 0 2 2 5 1 3 6 3 2 *



山の神さま・仏さま～面白くてためになる山の神仏の話～(ヤマケイ新書 YS026)

太田 昭彦 著

山と溪谷社

山登りがもっと楽しくなる「山と神仏」の雑学集。人気登山ガイドが、山に関連する神さまの話や、登山道で見かける宗教遺跡の謎、山麓に伝わる伝説などについてわかりやすく解説する。

朝日新聞 2016/05/01

2016:3./ 237p

978-4-635-51011-0

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 6 3 5 5 1 0 1 1 0 *



イラストで見る昭和の消えた仕事図鑑

澤宮 優、平野 恵理子 著

原書房

三助、屑屋、活動弁士、赤帽、パンパン、倒産屋……。いまでは姿を消した懐かしい昭和の職業 114 種をすべてイラスト付きで紹介。カフェとカフェーの違いは？マネキンは本物の人間だった？昭和生まれも知らない昭和がここに！

2016:3./ 260p,8p

978-4-562-05298-1

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/05/01



超少子化～異次元の処方箋～(ポプラ新書 091)

NHK スペシャル「私たちのこれから」取材班 編

ポプラ社

高齢者が多く、働く世代が少ない日本。その背景には一体何があるのか？これまでの経緯と深刻な少子化から脱却した成功例を紐解き、打開策を提案する。NHK スペシャル「私たちのこれから」の取材内容をもとに書籍化。

2016:4./ 191p

978-4-591-14995-9

本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/05/01



結婚式のメンバー(新潮文庫 む-6-1)

カーソン・マッカラース 著

新潮社

むせかえるような緑色の夏、12 歳の少女フランキーは兄の結婚式で人生が変わることを夢見た。狂おしいまでに多感で孤独な少女の心理を、繊細な文体で描き上げたマッカラースの最高傑作を村上春樹が新訳。

2016:4./ 332p

978-4-10-204202-1

本体 ¥590+税



朝日新聞 2016/05/01



母さんごめん、もう無理だ～きょうも傍聴席にいます～

朝日新聞社会部 著

幻冬舎

98 歳の母の首に 74 歳の息子が手をかけた、憲法学の第一人者が司法試験問題を教え子の女性に漏らした…。記者が見つめた法廷の人間ドラマ 29 編。『朝日新聞デジタル』連載「きょうも傍聴席にいます」を単行本化。

2016:3./ 217p

978-4-344-02905-7

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2016/05/01



謎の女幽蘭～古本屋「芳雅堂」の探索帳より～

出久根 達郎 著

筑摩書房

謎の女・本莊幽蘭。それを調べる女子大生や資料を集める古本屋。やがて周辺には戦前の特高警察の姿や贋作グループなど気配が漂い始める。著者得意の古本小説！

2016:3./ 225p

978-4-480-80463-1

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/05/01



青い脂(河出文庫 ソ2-1)

ウラジーミル・ソローキン 著

河出書房新社

7 体の文学クローンが生み出す物質「青脂」をめぐり、1954 年モスクワでスターリン、ヒトラー、フルシチョフらの争奪戦が始まる。

2016:4./ 623p

978-4-309-46424-4

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/05/01



天使とは何か～キューピッド、キリスト、悪魔～(中公新書 2369)

岡田 温司 著

中央公論新社

エンジェルとキューピッドは何が違うのか。キリストがかつて天使とみなされていたのはなぜか。墮天使はいかにして悪魔となったのか。キリスト教美術をゆたかに彩る天使の姿を浮彫りにする。

2016:3./ 3p,212p

978-4-12-102369-8

本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/05/01



男という名の絶望～病としての夫・父・息子～(幻冬舎新書 お-24-1)

奥田 祥子 著

幻冬舎

現代社会において男性を取り巻く環境は凄まじい勢いで変化している。理不尽なリストラ、妻の不貞、実母の介護、DV 被害…。市井の人々を追跡取材するジャーナリストが、絶望の淵に立たされた男たちの現状を考察したルポ。

2016:3./ 245p

978-4-344-98413-4

本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/05/01



うちのクラスの女子がヤバイ<1>(マガジンエッジ KC)

衿沢 世衣子 著

講談社

1 年 1 組、普通のクラス。ただし、女子が全員へんてこ超能力者!?思春期限定・ちょっと不思議なハイスクール★デイズ!

2016:4./ 168p

978-4-06-391005-6

本体 ¥620+税



朝日新聞 2016/05/01



ピカソ～二十世紀美術断想～

栗津 則雄 著

生活の友社

恐るべき写実、青の時代の憂愁と哀しみ、バラ色の時代のロマンティック、20 世紀絵画を根源から揺るがせたキュビズムなど、様々な貌を持つピカソを独自の眼で考察する。『美術の窓』連載に加筆・修正し単行本化。

2016:2./ 237p

978-4-915919-99-2

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2016/05/01、産経新聞 2016/05/08、日本経済新聞 2016/05/08



教皇フランシスコ キリストとともに燃えて～偉大なる改革者の人と思想～

オースティン・アイヴァリー 著

明石書店

急進的教皇フランシスコの半生を綴った評伝

2016:2./ 627p

978-4-7503-4297-9

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2016/05/01、読売新聞 2016/05/15



手話を生きる～少数言語が多数派日本語と出会うところで～

斉藤 道雄 著

みすず書房

聞こえないこと、それは必死に受容し克服すべき障害ではない。多方面へのインタビューや欧米の事例等を紹介し、手話と日本語のバイリンガル教育を掲げる明晴学園の、変わりつつある手話の豊かな世界を描く。

2016:2./ 3p,259p

978-4-622-07974-3

本体 ¥2,600+税



朝日新聞 2016/05/01、日本経済新聞 2016/05/01



自選大岡信詩集(岩波文庫 31-202-1)

大岡 信 著

岩波書店

広く柔らかな知と、彩り鮮やかな感受性で、同時代と伝統、日本の古典とシュルレアリスムとを架橋して、日本語の新しい可能性を果敢に切り拓いた詩人大岡信(1931-)。文芸・美術評論をはじめ、連詩、連歌の実作にも大きな足跡をしるす、その多方交通で融通無碍な詩人のエッセンスを、自選により集成。全一二五篇。(解説=三浦雅士)

2016:4./ 425p

978-4-00-312021-7

本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/05/01、毎日新聞 2016/05/09



戦中派不戦日記(講談社文庫)

山田 風太郎 著

講談社

朝日新聞 2016/05/08

2002:12./ 697p

978-4-06-273632-9

本体 ¥980+税



京都の精神(角川ソフィア文庫)

梅棹 忠夫 著

角川学芸出版

朝日新聞 2016/05/08

2005:9./ 267p

978-4-04-376402-0

本体 ¥680+税



日本文化史研究<下>(講談社学術文庫)

内藤 湖南 著

講談社

朝日新聞 2016/05/08

1976:1./ 178p

978-4-06-158077-0

本体 ¥660+税



京都(岩波新書)

林屋辰三郎 著

岩波書店

朝日新聞 2016/05/08

1986:9./ 257p

978-4-00-413095-6

本体 ¥840+税



日本文化史研究<上>(講談社学術文庫)

内藤湖南 著

講談社

朝日新聞 2016/05/08

1992:10./ 209p

978-4-06-158076-3

本体 ¥760+税



細雪(中公文庫)

谷崎 潤一郎 著

中央公論新社

朝日新聞 2016/05/08

2000:6./ 936p

978-4-12-200991-2

本体 ¥1,095+税





新編洛中生息(ちくま文庫)

杉本秀太郎 著

筑摩書房

朝日新聞 2016/05/08

1987:12./ 293p

978-4-480-02183-0

本体 ¥544+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 2 1 8 3 0 *



世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ

くさば よしみ 編

汐文社

2012 年、リオデジャネイロで開催された国際会議で話題となった、「世界でいちばん貧しい大統領」として知られるウルグアイ大統領のスピーチ絵本。経済的な豊かさを追い求めるのではなく、真の幸福とはなにかを伝える。

2014:3./ 32p

978-4-8113-2067-0

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 8 1 1 3 2 0 6 7 0 *

朝日新聞 2016/05/08



内子座～地域が支える町の劇場の 100 年～

『内子座』編集委員会 著

学芸出版社

大正時代に創立され今なお地域の劇場として親しまれる芝居小屋・内子座。「これまでの 100 年」と「これからの 100 年」を描きだす。

2016:2./ 221p

978-4-7615-2615-3

本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 7 6 1 5 2 6 1 5 3 *

朝日新聞 2016/05/08



漂流怪人・きだみのる

嵐山 光三郎 著

小学館

フアブル「昆虫記」の訳者で、戦中「モロッコ紀行」を書いたきだみのるは、生涯をかけて漂流に身をまかせた。明治・大正・昭和を生き抜いた、ハテコウ文人の痛快評伝。『本の窓』掲載をもとに書籍化。

2016:2./ 238p

978-4-09-388463-1

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 0 9 3 8 8 4 6 3 1 *

朝日新聞 2016/05/08



グローバライズ

木下 古栗 著

河出書房新社

フリーク続出!端正な日本語、文学的技巧を尽くし、もはや崇高な程の下ネタや不条理、圧倒的無意味を描く孤高の天才、初の短篇集。

2016:3./ 201p

978-4-309-02452-3

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 3 0 9 0 2 4 5 2 3 *

朝日新聞 2016/05/08



眩(くらら)

朝井 まかて 著

新潮社

北斎の娘に生まれ、その右腕として様々な絵を描く一方、自分だけの光と色を終生追い続けた女絵師・応為。自問自答する 20 代から、傑作「吉原格子先之図」に到る 60 代までを描く。『小説新潮』連載を単行本化。

2016:3./ 347p

978-4-10-339971-1

本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 9 9 7 1 1 *

朝日新聞 2016/05/08



シニア左翼とは何か～反安保法制・反原発運動で出現～(朝日新書 558)

小林 哲夫 著

朝日新聞出版

2015 年、国会前の反安保法制集会。目立っていたのは、実は 60・70 歳代のシニアたちだった。なぜ参加し、どう活動しているのか。気鋭のジャーナリストが、彼らの「人間ドラマ」を追う。

朝日新聞 2016/05/08

2016:3./ 263p

978-4-02-273658-1

本体 ¥780+税



のっぴき庵

高橋 洋子 著

講談社

老人ホーム「のっぴき庵」の入居条件は一つ。リタイアした役者であること。元・NHK 朝ドラヒロインの実力派作家が描く人生応援小説

朝日新聞 2016/05/08

2016:4./ 221p

978-4-06-220013-4

本体 ¥1,600+税



国を愛する心(小学館新書 267)

三浦 綾子 著

小学館

三浦綾子の戦争や平和、人権、教育など社会問題に関するエッセイを、単行本未収録のものを中心に厳選して集成。生きるヒントを与えてくれる、キリスト者の視線で語られる愛ある提言。

朝日新聞 2016/05/08

2016:4./ 222p

978-4-09-825267-1

本体 ¥760+税



新企画～渾身の企画と発想の手の内すべて見せます～

鈴木 おさむ 著

幻冬舎

テレビとネットの番組、アプリなどにまつわる 22 の新企画と、その考え方や作り方を、今まで作ってきた番組や映画、本などを振り返りながら公開。どの業界でもすぐに応用できる、ウケる企画の作り方が満載。

朝日新聞 2016/05/08

2016:3./ 243p

978-4-344-02909-5

本体 ¥1,300+税



偶有性操縦法(コンティンジェンシーマニュアル)～何が新国立競技場問題を迷走させたのか～

磯崎 新 著

青土社

漂流を続けたビッグ・プロジェクト、新国立競技場問題から見える現代日本の根本問題とはなにか。そして 2020 年東京オリンピックを真の祝祭とするために建築家が果たす役割とは。世界的建築家からの緊急提言。

朝日新聞 2016/05/08

2016:3./ 213p

978-4-7917-6914-8

本体 ¥1,800+税



官能と少女(ハヤカワ文庫 JA 1224)

宮木 あや子 著

早川書房

卑猥な宝石に恋する女、自らの幼児体型を哀しむ養護教諭、「眠り姫」という綽名の病んだ女子大生…。可憐な顔立ちで周囲の欲望を絡めとる少女たち。その刹那のきらめきを閉じ込めた、異端にして背徳の恋愛短篇集。

朝日新聞 2016/05/08

2016:4./ 233p

978-4-15-031224-4

本体 ¥660+税





伴連れ(新潮文庫 あ-55-4)

安東 能明 著

新潮社

盗犯第二係・高野朋美巡査が警察手帳を紛失したらしい。柴崎警部は頭を抱えた。だが捜査を続けるうち、不祥事は全く別の貌を見せはじめ…。『yomyom pocket』連載をもとに文庫化。

2016:5./ 453p

978-4-10-130154-9

本体 ¥710+税



朝日新聞 2016/05/08



彼女に関する十二章

中島 京子 著

中央公論新社

宇藤聖子(50歳・主婦)が、ふとしたことで読み始めた60年前の「女性論」。一見古めかしい昭和の文士の随筆と聖子の日々の出来事は、不思議と響き合っ…。ミドルエイジを元気にする長篇小説。『婦人公論』連載を書籍化。

2016:4./ 256p

978-4-12-004844-9

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/05/08



人口減が地方を強くする(日経プレミアシリーズ 302)

藤波 匠 著

日本経済新聞出版社

たとえ人口が減っても、地方は豊かな暮らしの場となれるはず。人口減を受け入れることで見えてくる、地方再生の新たな道とは。人口減少が不可避の日本が進むべき国づくりと、地方における持続的な地域のあり方について考える。

2016:4./ 217p

978-4-532-26302-7

本体 ¥850+税



朝日新聞 2016/05/08



ふんばれ、がんばれ、ギランバレー!(ワイド KC)

たむら あやこ 著

講談社

ある日突然、難病ギラン・バレー症候群を発症。身体を自由を奪われた新米看護師が、当時を振り返って綴る超ポジティブ闘病エッセイ!

2016:4./ 160p

978-4-06-337844-3

本体 ¥570+税



朝日新聞 2016/05/08



去年の冬、きみと別れ(幻冬舎文庫 な-39-1)

中村 文則 著

幻冬舎

ライター「僕」は、2人の女性を殺した容疑で逮捕され、死刑判決を受けた被告の面会に行く。調べを進めるほど、事件の異様さに飲み込まれていく「僕」。被告や周囲の狂気が暴走し、真相は迷宮入りするかに思われたが…。

2016:4./ 195p

978-4-344-42467-8

本体 ¥460+税



朝日新聞 2016/05/08



夢があふれる社会に希望はあるか(ベスト新書 502)

児美川 孝一郎 著

ベストセラーズ

夢を持つことは、いつもそれだけで良いこととして語られる。夢を実現した人や、実現できなかった人のその後、「夢追い型」キャリア教育の功罪などを考察し、より広い「夢」のとらえ方や「夢との付き合い方」を提案する。

2016:4./ 190p

978-4-584-12502-1

本体 ¥760+税



朝日新聞 2016/05/08



奇妙な菌類～マイクロ世界の生存戦略～(NHK 出版新書 484)

白水 貴 著

NHK出版

陸上生物 5 億年の進化が生みだした、キノコとカビの変幻自在のサバイバル術とは!? したたかな社会生活術から地球生態系を支える驚異の能力まで、菌類たちの奇妙で面白い世界を気鋭の研究者が案内する。

2016:4./ 217p

978-4-14-088484-3

本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/05/08



スポットライト世紀のスcoop～カトリック教会の大罪～

ボストン・グローブ紙《スポットライト》チーム 編

有澤 真庭 著

竹書房

2002 年 1 月、『ボストン・グローブ』の一面に全米を震撼させる記事が掲載された。数十人もの神父による児童への性的虐待。その許されざる罪は、なぜ長年にわたって黙殺されてきたのか…。衝撃のノンフィクション!

2016:4./ 343p

978-4-8019-0720-1

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/08



我が詩的自伝～素手で?をつかみとれ!～(講談社現代新書 2364)

吉増 剛造 著

講談社

世界的評価も高い現代日本最高の詩人が、自ら内面の軌跡と芸術の秘奥を縦横無尽に語り尽くした驚きの「詩的自伝」!!

2016:4./ 323p

978-4-06-288364-1

本体 ¥900+税



朝日新聞 2016/05/08、毎日新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/29



池波正太郎のリズム

熊切 圭介 著

展望社

華やかだった作家生活の中でも、とりわけ昭和 40 年代ほど池波正太郎らしい時代はなかった。そうした時期の生活上の信条や、東京下町に生まれた男の美学を伝える写真集。〈ソフトカバー〉

2000:7./ 167p

978-4-88546-062-3

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/05/15



三陸海岸大津波(文春文庫)

吉村 昭 著

文芸春秋

朝日新聞 2016/05/15

2004:3./ 191p

978-4-16-716940-4

本体 ¥438+税



動物と人間の世界認識～イリュージョンなしに世界は見えない～(ちくま学芸文庫)

日高 敏隆 著

筑摩書房

朝日新聞 2016/05/15

2007:9./ 202p

978-4-480-09097-3

本体 ¥840+税





ネコはどうしてわがままか(新潮文庫)

日高 敏隆 著

新潮社

朝日新聞 2016/05/15

2008:5./ 236p

978-4-10-116473-1

本体 ¥430+税



かけがえのないもの(新潮文庫)

養老 孟司 著

新潮社

朝日新聞 2016/05/15

2008:12./ 203p

978-4-10-130835-7

本体 ¥460+税



SUNAO SUNAO<1>

100%ORANGE 著

平凡社

人気イラストレーター、初のコミック作品集

朝日新聞 2016/05/15

2009:3./ 160p

978-4-582-83429-1

本体 ¥1,000+税



風土〜人間学的考察〜(岩波文庫)

和辻哲郎 著

岩波書店

朝日新聞 2016/05/15

1979:5./ 299p

978-4-00-331442-5

本体 ¥960+税



男の作法(新潮文庫)

池波 正太郎 著

新潮社

朝日新聞 2016/05/15

1984:11./ 216p

978-4-10-115622-4

本体 ¥490+税



殉情詩集・我が一九二二年(講談社文芸文庫)

佐藤 春夫 著

講談社

朝日新聞 2016/05/15

1997:7./ 318p

978-4-06-197576-7

本体 ¥950+税



SUNAO SUNAO<2>

100%ORANGE 著

平凡社

主人公・スナオ少年の可愛くてポップでシュールな日々、まだまだ続きます! イラストレーター・100%ORANGE のコミック作品集。『ウェブ平凡』連載を書籍化。

朝日新聞 2016/05/15

2011:5./ 157p

978-4-582-83527-4

本体 ¥1,000+税





方丈記(ちくま学芸文庫 コ10-9)

鴨 長明 著

筑摩書房

朝日新聞 2016/05/15

2011:11./ 253p

978-4-480-09407-0

本体 ¥1,000+税



植物はそこまで知っている～感覚に満ちた世界に生きる植物たち～

ダニエル・チャモヴィッツ 著

河出書房新社

植物は世界をどう感じているのか。視覚、嗅覚、触覚、聴覚、位置感覚、記憶。最新の科学的発見で解き明かされる植物の内的な世界!

2013:4./ 187p

978-4-309-25280-3

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/05/15



動物は何を見ているか

日高 敏隆 著

青土社

日高敏隆はなぜ動物学者になったのか?木の枝を這うイモムシから勇気をもらいたいじめられっ子のぼくは、動物学者になろうと決意。チョウ、セミ、ダニから小鳥やサルやウシ、単細胞動物から脊椎動物まで、さまざまな生命たちの生きるひたむきさと厳しさの数々には、文句なしの感動を呼ぶ。生き物の目線から見た大自然の美しさのエピソードを豊かに伝える日高ワールドの自伝的エッセイ群。解説・岸田 秀

2013:4./ 244p

978-4-7917-6696-3

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2016/05/15



イン・ザ・ヘブン

新井 素子 著

新潮社

それでも、誰かのために祈り願うところは、天国に続いているのではないかしら…。表題作など全 10 編を収録した、オリジナルな魅力あふれる短編集。創作の秘密を明かすエッセイも掲載。

2013:10./ 284p

978-4-10-385803-4

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/05/15



SUNAO SUNAO<3>

100%ORANGE 著

平凡社

100%ORANGE の人気コミック第3弾

2013:10./ 157p

978-4-582-83635-6

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/05/15



手入れという思想～養老孟司特別講義～(新潮文庫 よ-24-7)

養老 孟司 著

新潮社

手付かずの自然よりも手入れをした里山にこそ豊かな生命は宿る。子育てだって同じこと。名講演を精選し、渾身の日本人論を一冊に。

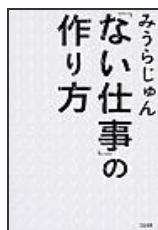
2013:10./ 304p

978-4-10-130837-1

本体 ¥550+税



朝日新聞 2016/05/15



「ない仕事」の作り方

みうら じゅん 著

文藝春秋

デビューから 35 年間、「世にない仕事」を作ってきた著者が、アイデアの閃き方やセンスの育み方、印象に残るネーミングのコツ、世の中に広める方法、最強の接待術などを大公開。どんな仕事にも応用がきくテクニックが満載。

2015:11./ 175p

978-4-16-390369-9

本体 ¥1,250+税



朝日新聞 2016/05/15



火山列島の思想(講談社学術文庫 2328)

益田 勝実 著

講談社

「日本」になる遥か前から、この列島には火山があった。日本古代文学研究史上の記念碑的作品にして、無二の名著【解説 荒川洋治】

2015:11./ 301p

978-4-06-292328-6

本体 ¥1,020+税



朝日新聞 2016/05/15



支配する人道主義～植民地統治から平和構築まで～

五十嵐 元道 著

岩波書店

「人間の痛みへの共感」としての人道主義。純粋な心情に基づくものとして賞賛されがちだが、それは対象社会に病理を見出し、その処方箋を描く過程で相手との非対称な関係を築くことが多い。一九世紀の植民地統治から冷戦後の人道的介入と平和構築活動まで、介入・統治をする側/される側の非対称な関係の生成に、人道主義が不可分に関わってきたことを国際政治学の視点から明らかにする。

2016:2./ 6p,288p,3p

978-4-00-061112-1

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2016/05/15



大山猫の物語

クロード・レヴィ=ストロース、渡辺 公三、福田 素子、泉 克典 著

みすず書房

ほぼ半生紀をかけた L-S 神話研究の到達地平とは。主著「神話論理」に連なる「小神話論理」と呼ばれる三部作、「仮面の道」「やきもち焼きの土器づくり」を継ぐ、20 世紀最大の思想家のライフワークの終結をなす書。

2016:3./ 340p,41p

978-4-622-07912-5

本体 ¥5,400+税



朝日新聞 2016/05/15



中高年がキレる理由(わけ)(平凡社新書 806)

榎本 博明 著

平凡社

深層心理、社会背景などからさぐる

2016:3./ 196p

978-4-582-85806-8

本体 ¥760+税



朝日新聞 2016/05/15



影王の都(創元推理文庫 F は 1-1)

羽角 曜 著

東京創元社

両親が相次いで亡くなり兄も家を出て、一人残された少女リアノのもとに、口をきく髑髏がやってきた。奇妙な髑髏の求めで向かった砂漠でリアノを待っていたのは、<影王>が続べる呪われた都だった…。

2016:3./ 380p

978-4-488-56302-8

本体 ¥860+税



朝日新聞 2016/05/15



新聞投稿に見る百年前の沖縄～恋愛、悩み、つぶやき、珍事件～

上里 隆史 著

原書房

戦前の『琉球新報』投書欄には恋愛・結婚から世間への不満や意見など様々な声が寄せられていた。当時の人々の感覚と日常が見えてくる。

朝日新聞 2016/05/15

2016:3./ 262p

978-4-562-05297-4

本体 ¥2,000+税



SUNAO SUNAO<4>

100%ORANGE 著

平凡社

人気イラストレーターのコミック第4弾!

朝日新聞 2016/05/15

2016:4./ 133p

978-4-582-83724-7

本体 ¥1,000+税



死仮面

折原 一 著

文藝春秋

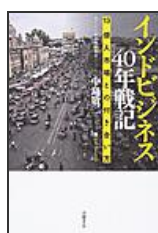
本名を偽ったまま死んだ「夫」。正体は何者なのか? それを解く手がかりは、大学ノートに残された小説のみ。失踪した中学生の少年を救うために、同級生 4人組が、マリオネットの仮面の男に立ち向かう物語だった。

朝日新聞 2016/05/15

2016:4./ 351p

978-4-16-390393-4

本体 ¥1,600+税



インドビジネス 40年戦記～13億人市場との付き合い方～

中島 敬二 著

日経BP社

インド市場開拓、インドビジネス成功法、インド人の真実...。商社マンとしてインドと40余年付き合い、現在もインドで暮らしている著者が、自身の知識や体験、インドに対する思いや見方などを綴る。

朝日新聞 2016/05/15

2016:4./ 255p

978-4-8222-5146-8

本体 ¥1,600+税



カール・マルクス～「資本主義」と闘った社会思想家～(ちくま新書 1182)

佐々木 隆治 著

筑摩書房

カール・マルクスの理論は、今なお社会変革の最強の武器であり続けている。マルクスの実像に迫ることから、その思想の核心に迫る。

朝日新聞 2016/05/15

2016:4./ 263p

978-4-480-06889-7

本体 ¥860+税



第三の願い(創元推理文庫 Fマ 11-2)

カイ・マイヤー 著

東京創元社

魔人イフリートが第三の願いを叶える力を失った。そのせいで被害に遭った人々が作った結社は何を目論んでいるのか。絨毯乗りターリクは真相を追求する。一方、嵐の王に助けられた弟ジュニスは...。シリーズ第2弾。

朝日新聞 2016/05/15

2016:4./ 423p

978-4-488-55404-0

本体 ¥1,300+税





食の人類史～ユーラシアの狩猟・採集、農耕、遊牧～(中公新書 2367)

佐藤 洋一郎 著

中央公論新社

ヒトはどうやって食べ物を獲得してきたのか。東洋の「コメと魚」、西洋の「パンとミルク」…。ユーラシア全土で繰り広げられてきた、さまざまな「生業」の変遷と集団間の駆け引きを巨細に解説する。

2016:3./ 7p,279p

978-4-12-102367-4

本体 ¥920+税



朝日新聞 2016/05/15



イン・ザ・ヘブン(新潮文庫 あ-19-5)

新井 素子 著

新潮社

それでも、誰かのために祈り願うところは、天国に続いているのではないかしら…。表題作など全 10 編を収録した、オリジナルな魅力あふれる短編集。創作の秘密を明かすエッセイも掲載。

2016:5./ 360p

978-4-10-142605-1

本体 ¥590+税



朝日新聞 2016/05/15



沖縄自立の経済学(叢書・沖縄を知る)

屋嘉 宗彦、法政大学沖縄文化研究所 著

七つ森書館

沖縄の日本からの経済的自立は可能か。沖縄経済の実態や日本政府の沖縄経済振興策を分析し、自立のための長期的展望・目標を提言。

2016:4./ 239p

978-4-8228-1656-8

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/05/15、東京・中日新聞 2016/05/29



「私」を受け容れて生きる～父と母の娘～

末盛 千枝子 著

新潮社

戦争、貧しさ、夫の突然死、息子の難病、故郷岩手での震災。何があっても、「私」という人生から逃げずに生きる著者の、自伝エッセイ。『波』連載「父と母の娘」を改題し、加筆・修正して単行本化。

2016:3./ 284p

978-4-10-340021-9

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/05/15、日本経済新聞 2016/05/15、読売新聞 2016/05/22



中央銀行が終わる日～ビットコインと通貨の未来～(新潮選書)

岩村 充 著

新潮社

日本銀行の金融政策はなぜ効かないのか。日銀を飛び出した経済学者が、ビットコイン等の仮想通貨の仕組みをわかりやすく解説し、マイナス成長と大格差時代を生き抜くための新たな通貨システムを提唱する。

2016:3./ 301p

978-4-10-603782-5

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/05/15、日本経済新聞 2016/05/22



ジャッカ・ドフニ～海の記憶の物語～

津島 佑子 著

集英社

アイヌの母と和人の間に生まれ、幼くして孤児となったチカップ。16 世紀を舞台に、キリシタン一行と共に海を渡った女性の一生を描いた叙事小説。津島文学の集大成であり、最後の長編小説。遺作。

2016:5./ 459p

978-4-08-771661-0

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2016/05/15、日本経済新聞 2016/05/22



インド独立の志士「朝子」

笠井 亮平 著

白水社

インド独立運動に身を投じたアシャ(朝子)とその家族の数奇な運命を通して日印関係史に新たな視角をもたらしたノンフィクション。

2016:3./ 265p,5p

978-4-560-08495-3

本体 ¥2,300+税



朝日新聞 2016/05/15、日本経済新聞 2016/05/29



なぜ戦争観は衝突するか〜日本とアメリカ〜(岩波現代文庫)

油井 大三郎 著

岩波書店

スミソニアン博物館の原爆展示の中止、象徴としてのパール・ハーバーと広島、長崎。戦後 60 年を経ても過去の戦争の記憶が両国で大きく隔たっているのはなぜなのか。両国のナショナリズムの特質や戦後の幾多の戦争に対する反応にも着目して、気鋭の現代史家が分析したユニークな日米比較。大幅に加筆した新版。

2007:4./ 358p,12p

978-4-00-600174-2

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/05/22



つながりの作法〜同じでもなく違うでもなく〜(生活人新書)

綾屋 紗月、熊谷 晋一郎 著

NHK出版

アスペルガー症候群と脳性まひという各々の障害によって、世界や他者との「つながり」に困難をかかえて生きてきた 2 人の障害当事者が、人と人との「互いの違い」を認めた上でなお、つながるために必要な条件とは何かを問う。

2010:12./ 221p

978-4-14-088335-8

本体 ¥700+税



朝日新聞 2016/05/22



拒絶された原爆展〜歴史のなかの「エノラ・ゲイ」〜

マーティン・ハーウィット、渡会 和子、原 純夫 著

みすず書房

95 年の米・スミソニアン博物館の原爆展中止は記憶に新しい。負の歴史を巡る激烈な論争、原爆展企画から中止までの経過を、元館長自らが綴るドキュメント。日米の戦争観の差、ヒロシマ・ナガサキ問題を再考するに最適の書。

1997:7./ 599p,9p

978-4-622-04106-1

本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2016/05/22



お目出たき人(新潮文庫 む-1-14)

武者小路 実篤 著

新潮社

自分は女に、餓えている。この餓えを自分は、ある美しい娘が十二分に癒してくれるものと、信じて疑わない。実はいまだに口をきいたことすらなく、この一年近くは姿を目にしてもいない、いや、だからこそますます理想の女に近づいてゆく、あの娘が……。あまりに熱烈で一方的な片恋。その当然すぎる破局までを、豊かな「失恋能力」の持ち主・武者小路実篤が、底ぬけの率直さで描く。

1999:12./ 174p

978-4-10-105714-9

本体 ¥400+税



朝日新聞 2016/05/22



忘却のしかた、記憶のしかた〜日本・アメリカ・戦争〜

ジョン・W.ダワー、外岡 秀俊 著

岩波書店

日本とアメリカは、アジア太平洋戦争の記憶をどう呼びおこし、何を忘却してきたのか。過去をひもとき、いまと対置することで「政治化」された歴史に多様性を取りもどす、ダワーの研究のエッセンスが凝縮された論集。

2013:8./ 16p,343p,6p

978-4-00-024783-2

本体 ¥3,000+税



朝日新聞 2016/05/22



ヒロシマ 増補版

ジョン・ハーシー 著

法政大学出版局

1946年の取材による6人の被爆者の体験と見聞、さらに、1985年の再訪により著した原爆症との闘い、市民としての生活・仕事・活動。「その瞬間」を負って生きた体験者たちの軌跡を記した原爆被害記録。

2014:6./ 7p,244p

978-4-588-31630-2

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/05/22



真実 私は「捏造記者」ではない〜

植村 隆 著

岩波書店

1991年に元慰安婦について書いた1本の記事が、23年後に不当なバッシングを受け、元記者の人生を狂わせた。自身の名誉回復だけでなく、日本の民主主義の再生を求めて、卑劣な攻撃に屈せず抗う元記者の闘いの手記。

2016:2./ 6p,235p

978-4-00-061094-0

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2016/05/22



地域アート〜美学/制度/日本〜

藤田 直哉 編

堀之内出版

現代日本では、ある地域名を冠した美術のイベント、「地域アート」が非常に盛んになっている。「地域アート」という新しい現象がなぜ生まれ、盛んになっているのか、その背景や、そこにある美学、問題について明らかにする。

2016:3./ 452p

978-4-906708-55-0

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2016/05/22



時間かせぎの資本主義〜いつまで危機を先送りできるか〜

ヴォルフガング・シュトレック、鈴木 直 著

みすず書房

いま世界は銀行危機、国家債務危機、实体经济危機という三重の危機の渦中にある。貨幣のマジックで危機を押さえ込む「時間かせぎ」はどこまで可能か。欧米で大きな反響を呼んだ、現代資本主義論。

2016:2./ 317p

978-4-622-07926-2

本体 ¥4,200+税



朝日新聞 2016/05/22



二週間の休暇 新装版

フジモト マサル 著

講談社

2015年の逝去が惜しまれるフジモトマサルの名作長編漫画、待望の新装復刊。ある日気づくと日菜子は鳥たちの世界に暮らしていた...

2016:3./ 99p

978-4-06-220002-8

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/05/22



洛中洛外図?風〜つくられた<京都>を読み解く〜(歴史文化ライブラリー 422)

小島 道裕 著

吉川弘文館

魅力に迫り、作品全体を見渡すガイドブック

2016:4./ 6p,227p

978-4-642-05822-3

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/05/22



ヒーロー!

白岩 玄 著

河出書房新社

学校の平和を守るため、ヒーローバカの男子とひねくれ文科系女子が立ち上がる!正義とは何かを問う、痛快な傑作学園小説。

2016:3./ 187p

978-4-309-02448-6

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/05/22



外道クライマー

宮城 公博 著

集英社インターナショナル

「最も野蛮で原始的な登山」と呼ばれる沢登り。那智の滝登攀による逮捕をきっかけに、日本や台湾、タイの未知の渓谷に挑む筆者と沢ヤたち。地球上に残された最後の秘境、ゴルジュに挑む壮絶なる冒険記。

2016:3./ 277p

978-4-7976-7317-3

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2016/05/22



リメイクの日本文学史(平凡社新書 811)

今野 真二 著

平凡社

書き換えに見る読み手を書き手に変える力

2016:4./ 238p

978-4-582-85811-2

本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/05/22



勤勉は美德か?〜幸福に働き、生きるヒント〜(光文社新書 805)

大内 伸哉 著

光文社

大きなストレスを抱えている現代日本の労働者が幸福になる道はないのか。労働法の専門家が、ワーク・ライフ・バランス、日本特有の雇用・休暇文化などを見直しながら、幸福に働き、生きるためのヒントと具体案を提示する。

2016:3./ 260p

978-4-334-03908-0

本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/05/22



下水道映画を探検する(星海社新書 80)

忠田 友幸 著

星海社

時に怪物が潜み、時に逃亡者が駆ける映画の名脇役・下水道。映画の中の下水道を徹底解説する『月刊下水道』の人気連載、遂に書籍化!

2016:4./ 284p

978-4-06-138585-6

本体 ¥920+税



朝日新聞 2016/05/22



天才数学者はこう解いた、こう生きた～方程式四千年の歴史～(講談社学術文庫 2360)

木村 俊一 著

講談社

大天才の発想と努力に感動し、その生涯に思わず唸る。方程式の視点から、4000年の数学史を一気に駆け抜ける痛快無比の入門書。

2016:4./ 285p
978-4-06-292360-6
本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/05/22



「暮しの手帖」とわたし

大橋 鎮子 著

暮しの手帖社

昭和の名編集者、花森安治とともに『暮しの手帖』を作り続けた大橋鎮子。社長、モデル、編集者として、激動の昭和を駆け抜け、戦後の暮らしの復興に灯をともし続けた人生をつづった自伝。見返しに写真あり。

2016:3./ 269p
978-4-7660-0200-3
本体 ¥900+税



朝日新聞 2016/05/22



一流患者と三流患者～医者から最高の医療を引き出す心得～(朝日新書 562)

上野 直人 著

朝日新聞出版

医者から最善の医療を引き出せる一流患者と三流患者の違いとは?「米国一のがんセンター」といわれる MD アンダーソンがんセンターの現役医師が、日本人に圧倒的に足りない「最高の医療を受け取る力」を伝授する。

2016:4./ 211p
978-4-02-273662-8
本体 ¥760+税



朝日新聞 2016/05/22



行動主義レム・コールハースドキュメント(朝日文庫 た 61-1)

瀧口 範子 著

朝日新聞出版

世界的建築物を次々と世に送り出すレム・コールハース。効率化を極める一方で、非効率を重要視するクリエイターの原点とは?密着取材とインタビューにより、カリスマ建築家の全てをあぶり出した渾身のドキュメント。

2016:4./ 301p
978-4-02-261850-4
本体 ¥800+税



朝日新聞 2016/05/22



田舎のキャバクラ店長が息子を東大に入れた。～たった 1 つの子育てポリシー～

碓 策行 著

プレジデント社

妻も水商売。お金も学歴もなく、両親に棄てられた過去を持つ著者は、息子に「どんなことがあっても裏切らない」と誓った…。息子を東大に入れ、自信を持ってない大勢のキャバ嬢達と接する著者が語るシンプルな子育て論。

2016:3./ 269p
978-4-8334-2171-3
本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/05/22



天下一の軽口男

木下 昌輝 著

幻冬舎

笑いを商売に変えるため、男は血を吐く思いで立ち向かった。そして、栄光と挫折を味わった男の芸は文化となった…。上方落語の始祖にして、日本初のお笑い芸人・米沢彦八の生涯を描く。『幻冬舎 plus』掲載に加筆し書籍化。

2016:4./ 400p
978-4-344-02926-2
本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2016/05/22



マコちゃん、さ(KCx)

たま いずみ 著

講談社

連続フラレ記録世界記録間近!?「がんばれマコ」「共感した」新・恋愛漫画として大反響!稀代のフラレ女子が運命の王子様を探す!!

2016:5./ 192p

978-4-06-380857-5

本体 ¥581+税



朝日新聞 2016/05/22



テオの「ありがとう」ノート

クロディーヌ・ル・グイック=プリエト、坂田 雪子 著

PHP研究所

体が不自由で、車いす生活をしている 12 歳の少年、テオ。ある日、テオは「ありがとう」と「すみません」を言うのをやめることにした。でも、これはそう簡単なことではなくて…。

2016:2./ 220p

978-4-569-78534-9

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/05/28



すばこ

キム ファン、イ スンウォン 著

ほるぷ出版

巣箱は、ひとが作った鳥の家です。素材も、かたちも、大きさもいろいろ。簡単にできる自然保護である巣箱の起源を描いた美しい絵本。

2016:4./ 33p

978-4-593-50582-1

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2016/05/28



天平の薨 改版(新潮文庫)

井上 靖 著

新潮社

朝日新聞 2016/05/29

2005:8./ 230p

978-4-10-106311-9

本体 ¥460+税



恋愛瞬間<1>(小学館文庫)

吉野 朔実 著

小学館

朝日新聞 2016/05/29

2002:1./ 291p

978-4-09-191394-4

本体 ¥562+税



記憶の技法(小学館文庫)

吉野 朔実 著

小学館

朝日新聞 2016/05/29

2006:8./ 388p

978-4-09-191539-9

本体 ¥619+税



こんな映画が、～吉野朔実のシネマガイド～(河出文庫)

吉野 朔実 著

河出書房新社

ジャンルも製作国も不問、見る価値ありの作品のみをカラーイラスト満載で紹介する、究極のシネマガイド。「参りました! これ、面白映画オススメ本として完璧なんじゃないですか?」(平山夢明)

2008:1./ 269p

978-4-309-40884-2

本体 ¥840+税



朝日新聞 2016/05/29



悪魔が本とやってくる(吉野朔実劇場)

吉野 朔実 著

本の雑誌社

大人気読書エッセイ漫画第7弾。カラーページと入江敦彦氏との対談も収録。

2013:7./ 81p

978-4-86011-244-8

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/05/29



共通文化にむけて〜文化研究 1〜

レイモンド・ウィリアムズ、川端 康雄、大貫 隆史、河野 真太郎、近藤 康裕、
田中 裕介 著

みすず書房

戦後イギリス最大の文化思想家レイモンド・ウィリアムズの全貌を示す日本独自編集の論集。「共通文化の理念」「社会主義とエコロジー」「ウェールズとイングリランド」など論考 16 篇、リチャード・ホガートとの対話 1 篇を収録。

2013:12./ 350p,6p

978-4-622-07814-2

本体 ¥5,800+税



朝日新聞 2016/05/29



田中角栄 100 の言葉〜日本人に贈る人生と仕事の心得〜

別冊宝島集部 編

宝島社

できることはやる。できないことはやらない。しかし、すべての責任はこのワシが負う。以上! 読むだけで元気が出る、「角さん」名語録。心に残る田中角栄の 100 の言葉を、秘蔵写真とともに紹介。

2015:1./ 223p

978-4-8002-3732-3

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2016/05/29



ゴブリンスレイヤー(GA 文庫 か-14-01)

蝸牛 くも 著

SBクリエイティブ

「俺は世界を救わない。ゴブリンを殺すだけだ」圧倒的人気の web 作品が書籍化!

2016:2./ 348p

978-4-7973-8615-8

本体 ¥630+税



朝日新聞 2016/05/29



子どもの本がつなぐ希望の世界〜イエラ・レップマンの平和への願い〜

日本国際児童図書評議会 40 周年記念出版委員会 編

早川 敦子、板東 悠美子 著

彩流社

第二次世界大戦で荒廃したドイツから、「本」を通して、子どもたちの心に希望の種を蒔くことを世界に発信したイエラ・レップマンと、国際児童図書評議会 (IBBY)、国際アンデルセン賞について紹介する。

2016:4./ 227p,3p

978-4-7791-2220-0

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2016/05/29



武者小路実篤とその世界

直木 孝次郎 著

塙書房

反戦・平和論者だった武者小路実篤は、なぜ米英等との戦争を支持・礼讃したのか。実篤と家族ぐるみで親交の深かった著者が、実篤研究の問題点や思い出、そして実篤をめぐる人々について語る。

2016:4./ 233p

978-4-8273-0123-6

本体 ¥2,300+税



朝日新聞 2016/05/29



想像力の時制(文化研究 2)

レイモンド・ウィリアムズ、川端 康雄、遠藤 不比人、大貫 隆史、河野 真太郎、鈴木 英明、山田 雄三 著

みすず書房

ジャンルの垣根をこえ展開する「文化唯物論」の地平。表題作をはじめ、「ユートピアと SF」「メトロポリスの知覚とモダニズムの出現」ほか、著者が亡くなる前年に行なわれたイーグルトンとの対話も収録。

朝日新聞 2016/05/29

2016:2./ 389p,7p
978-4-622-07815-9
本体 ¥6,500+税



* 9 7 8 4 6 2 2 0 7 8 1 5 9 *



センチメンタルな旅

荒木 経惟 著

河出書房新社

1971 年に私家版として限定千部刊行された幻の写真集ついに復刻。21 枚しか見られなかった伝説の 108 枚の全貌を御開帳!

朝日新聞 2016/05/29

2016:3./ 1 冊(ページ付なし)

978-4-309-27700-4

本体 ¥5,500+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 7 7 0 0 4 *



屋根裏の仏さま(CREST BOOKS)

ジュリー・オオツカ、岩本 正恵、小竹 由美子 著

新潮社

「写真花嫁」としてアメリカに渡った日本の娘たち。子を産み育て、働き、ようやく築いた平穏な暮らしも、日米開戦とともにすべてが潰え…。「わたしたち」を主語に、一人ひとりのエピソードを綴る、痛ましくも美しい中篇小説。

朝日新聞 2016/05/29

2016:3./ 171p
978-4-10-590125-7
本体 ¥1,700+税



* 9 7 8 4 1 0 5 9 0 1 2 5 7 *



ゴブリンスレイヤー<2>(GA 文庫 か-14-02)

蝸牛 くも 著

SBクリエイティブ

ゴブリンスレイヤー指名の依頼書が冒険者ギルドに届いた。差出人は水の街-辺境一栄える至高神の都の大司教。彼女いわく、水の街にゴブリンが出るという。ゴブリンスレイヤーは水の街の地下迷宮に挑む! Web 作品を書籍化。

朝日新聞 2016/05/29

2016:5./ 355p
978-4-7973-8752-0
本体 ¥640+税



* 9 7 8 4 7 9 7 3 8 7 5 2 0 *



空き家課まぼろし譚(講談社文庫 ほ 43-1)

ほしお さなえ 著

講談社

「空き家課」勤務の明。上司の娘・汀は、場所に刻まれた思い出を蘇らせる能力を持っていた。切ないノスタルジックファンタジー。

朝日新聞 2016/05/29

2016:4./ 394p
978-4-06-293340-7
本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 3 3 4 0 7 *



現代語裏辞典(文春文庫 つ 1-17)

筒井 康隆 著

文藝春秋

「じてん(辞典)」とは、唾棄すべき常識の巣窟。本辞典のみはさにあらず。現代語をエスプリと毒たっぷりに定義しなおす前代未聞の書。言葉遊び、ナンセンスギャグ、ブラックジョーク、豆知識満載の 12000 項目を収録。

朝日新聞 2016/05/29

2016:5./ 618p
978-4-16-790617-7
本体 ¥1,120+税



* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 6 1 7 7 *



一瞬と永遠と(朝日文庫 は 43-1)

萩尾 望都 著
朝日新聞出版

17 のとき手塚治虫の「新選組」に出会ったショックで、漫画家になる決心をしてしまった…。萩尾望都があこがれ、求めるものたちを綴ったエッセイ。新たにエッセイ2編とあとがきを加えて文庫化。

2016:5./ 263p
978-4-02-264813-6
本体 ¥660+税



朝日新聞 2016/05/29



アフガン・対テロ戦争の研究～タリバンはなぜ復活したのか～

多谷 千香子 著
岩波書店

二〇〇一年の同時多発テロ事件をきっかけに開始された対テロ戦争は、アフガニスタンのタリバン政権を崩壊させ、新政権を誕生させたものの、十数年を経て、国内治安の悪化とタリバンの拡大に至っている。その理由は何か。今後はどうなるのか。隣国パキスタンとの関係に焦点を当てながら、アフガン・対テロ戦争の起源と構造を分析する力作。

2016:3./ 14p,311p
978-4-00-022090-3
本体 ¥6,000+税



朝日新聞 2016/05/29、日本経済新聞 2016/05/29



<兆候>の哲学～思想のモチーフ 26～

宇野 邦一 著
青土社

哲学とは何かを、考えるための一冊。夜明け、幸福、鉛筆、女、冬、曲芸師、パリ……。A から Z まで、それぞれのアルファベットからはじまるそれだけではほとんど意味のない言葉が、発している「兆候」。ドゥルーズの薫陶を受けた哲学者が、回想とも思索とも批評とも言えない断片で、みずからの思考とめくるめく世界を26のモチーフで描き出す。静かな夜に読みたい、至福の言葉たち。

2015:12./ 195p
978-4-7917-6903-2
本体 ¥2,400+税



東京・中日新聞 2016/05/01



江戸時代の通訳官～阿蘭陀通詞の語学と実務～

片桐 一男 著
吉川弘文館
異国の言葉を習得した彼らの多彩な活動!

2016:2./ 15p,391p,16p
978-4-642-03472-2
本体 ¥3,500+税



東京・中日新聞 2016/05/01



大坂落城異聞～正史と稗史の狭間から～

高橋 敏 著
岩波書店

大坂落城後に豊臣秀頼とその一族が九州に落ちのびたという伝承は、どのように生み出され、人びとに受容され続けたのか。大坂の陣を、徳川による大義名分のいくさと位置づける「正史」との緊張関係のもと、さまざまな「稗史」を生み出す背景となったものは何であったのか。その生成の実態に歴史学からのアプローチを試みる。

2016:3./ 7p,197p
978-4-00-061092-6
本体 ¥2,800+税



東京・中日新聞 2016/05/01



日常と不在を見つめて〜ドキュメンタリー映画作家佐藤真の哲学〜

里山社 編

里山社

00～90年代を牽引したドキュメンタリー映画作家の単行本未収録原稿を含むエッセイ傑作選&32人の書き下ろし原稿とインタビュー。

東京・中日新聞 2016/05/01

2016:3./ 367p

978-4-907497-03-3

本体 ¥3,500+税



* 9 7 8 4 9 0 7 4 9 7 0 3 3 *



日本語を作った男〜上田万年とその時代〜

山口 諤司 著

集英社インターナショナル

明治にはまだ「日本語(標準語)」はなかった。近代言語学をはじめて日本に導入し、仮名遣いの統一などを通じ近代日本語の成立にきわめて大きな役割を果たした国語学者・上田万年の生涯を描く。

東京・中日新聞 2016/05/01、朝日新聞 2016/05/01、読売新聞 2016/05/08、毎日新聞 2016/05/08

2016:2./ 549p

978-4-7976-7261-9

本体 ¥2,300+税



* 9 7 8 4 7 9 7 6 7 2 6 1 9 *



下り坂をそろそろと下る(講談社現代新書 2363)

平田 オリザ 著

講談社

一億総活躍社会の実現をめざす安倍首相について「ちっともわかってない感じがする」のはなぜか。あたらしい「この国のかたち」を探る。

東京・中日新聞 2016/05/01、毎日新聞 2016/05/01、朝日新聞 2016/05/15

2016:4./ 238p

978-4-06-288363-4

本体 ¥760+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 6 3 4 *



希望のヴァイオリン〜ホロコーストを生きぬいた演奏家たち〜

ジェイムズ・A.グラ임ズ、宇丹 貴代実 著

白水社

楽器修理人アムノンの元には、ホロコーストをくぐり抜けた多くの楽器が持ち込まれた。音楽を力に生き延びた有名無名の持ち主の物語。

東京・中日新聞 2016/05/08

2016:2./ 264p,19p

978-4-560-08478-6

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 7 8 6 *



戦後の地層〜もう戦争はないと思っていました〜

東京新聞「戦後の地層」取材班 編

現代思潮新社

反戦投書で検挙された倉本聰の父、戦後、防空壕跡に住み続けた元 731 部隊員、桜の花に死の記憶がよみがえる元特攻隊員…。さまざまな立場の人の言葉から、戦後という「地層」を掘り起こす。『東京新聞』連載に加筆し書籍化。

東京・中日新聞 2016/05/08

2016:5./ 218p

978-4-329-00497-0

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 3 2 9 0 0 4 9 7 0 *



3.11 震災は日本を変えたのか

リチャード・J.サミュエルズ、ブレン南日子、廣内 かおり、藤井 良江 著

英治出版

東日本大震災が日本に与えた影響について、米国屈指の知日派が探求。現地調査とインタビュー、文献研究をもとに、国家安全保障、エネルギー、地方自治という3つの切り口から、震災後の政治の深層に迫る。

東京・中日新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/15、朝日新聞 2016/05/29

2016:3./ 425p

978-4-86276-196-5

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 8 6 2 7 6 1 9 6 5 *



バイエルの謎～日本文化になったピアノ教則本～(新潮文庫 や-75-1)

安田 寛 著
新潮社

「バイエル」は、日本のピアノ文化にもっとも影響を与えた教則本。しかし、その作者についてはほとんど知られていない。バイエルとは何者か?なぜ日本人はこんなにも長くこの教則本を弾いてきたのか?その謎を解く。

2016:3./ 309p
978-4-10-120286-0
本体 ¥550+税



東京・中日新聞 2016/05/15



渡辺京二(言視舎評伝選)

三浦 小太郎 著
言視舎

人類史のスパンで世界史を見据える歴史思想家の全貌。渡辺京二の初期から現在に至る全著作を読み解き、その秘密に迫る本邦初の評伝。

2016:3./ 394p
978-4-86565-048-8
本体 ¥3,800+税



東京・中日新聞 2016/05/15



金太郎の母を探(たず)ねて～母子をめぐる日本のカタリ～(講談社選書メチエ 621)

西川 照子 著
講談社

金太郎は妖怪「山姥」の子供だった。一日本人なら誰でも知っている英雄の母を求めて、古代から中世をめぐる探求の旅!

2016:4./ 210p
978-4-06-258624-5
本体 ¥1,550+税



東京・中日新聞 2016/05/15



昭和の東京 映画は名画座

青木 圭一郎 著
ワイズ出版

元映像編集マンの昭和の東京・名画座探訪記

2016:4./ 351p
978-4-89830-299-6
本体 ¥2,200+税



東京・中日新聞 2016/05/15



定本消されたマンガ

赤田 祐一、ばるばら 著
彩図社

人喰い人種が登場する「サザエさん」、ロボット手術が問題になった「ブラック・ジャック」...。作者の意志とは無関係に、何らかの外的要因により市場から抹殺された作品を挙げ、考察する。作家・関係者のインタビューあり。

2016:4./ 335p
978-4-8013-0145-0
本体 ¥694+税



東京・中日新聞 2016/05/15、朝日新聞 2016/05/22



十三匹の犬

加藤 幸子 著
新潮社

物語の語り手は、一家で飼われてきた歴代の犬たち。戦前の札幌、戦争中～敗戦後の北京、戦後から平成までの東京を舞台に、誰からも愛される犬、臆病な犬など、様々な犬たちが描き出す、その犬の一生と家族の歴史。

2016:3./ 254p
978-4-10-345210-2
本体 ¥1,800+税



東京・中日新聞 2016/05/15、読売新聞 2016/05/22、毎日新聞 2016/05/22



ガザ～戦争しか知らない子どもたち～

清田 明宏 著
ポプラ社

21 世紀だけでもすでに 4 回も戦争が起きているガザ。収容所のようなこの都市では、多くの人の命が奪われ、建物が破壊された。子どもたちを中心に、ガザの様子を紹介する。パノラマページ、見返しに地図等あり。

東京・中日新聞 2016/05/22

2015:5./ 55p

978-4-591-14500-5

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 5 9 1 1 4 5 0 0 5 *



まんがパレスチナ問題～「アラブの春」と「イスラム国」～<続>(講談社現代新書 2331)

山井 教雄 著
講談社

「日本一わかりやすい」と大評判だった前作から 10 年。「アラブの春」「イスラム国」など、さらに混迷する中東情勢がこれでわかる!

東京・中日新聞 2016/05/22

2015:8./ 153p

978-4-06-288331-3

本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 3 1 3 *



全南島論

吉本 隆明 著
作品社

吉本隆明の表現の「原型」、表現の「起源」を明らかにする特権的な一冊。「南島論□・□」「起源論」「色の重層」「おもろさうしとユーカラ」などの論考と、5 篇の対話を収録する。

東京・中日新聞 2016/05/22

2016:3./ 589p

978-4-86182-571-2

本体 ¥5,400+税



* 9 7 8 4 8 6 1 8 2 5 7 1 2 *



植物はなぜ動かないのか～弱くて強い植物のはなし～(ちくまプリマー新書 252)

稲垣 栄洋 著
筑摩書房

自然界は弱肉強食の厳しい社会だが、弱そうに見えるたくさんの動植物たちが、優れた戦略を駆使して自然を謳歌している。植物たちの豊かな生き方に楽しく学ぼう。

東京・中日新聞 2016/05/22

2016:4./ 197p

978-4-480-68957-3

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 4 8 0 6 8 9 5 7 3 *



モンスターマザー～長野・丸子実業「いじめ自殺事件」教師たちの闘い～

福田 ますみ 著
新潮社

不登校の高 1 男子が自殺した。校長を殺人罪で告訴した母親、加勢する人権派弁護士、県議、妄信するマスコミ。自殺の真相を求め、教師たちは“モンスター”との対決を決意する…。『新潮 45』掲載を単行本化。

東京・中日新聞 2016/05/29

2016:2./ 253p

978-4-10-303673-9

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 1 0 3 0 3 6 7 3 9 *



日本語人の脳～理性・感性・情動、時間と大地の科学～

角田 忠信 著
言叢社

耳鼻科医の著者が続けている、太陽系と同期する人の脳センサーに影響している目に見えない領域の研究を集成。日本語で育った人の特質と脳内スイッチ機構、日本語人と脳の情動性などについての論考を収録する。

東京・中日新聞 2016/05/29

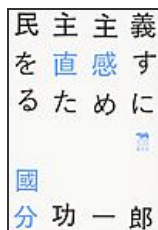
2016:4./ 323p,9p

978-4-86209-059-1

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 8 6 2 0 9 0 5 9 1 *



民主主義を直感するために(犀の教室)

國分 功一郎 著

晶文社

パリのデモから辺野古の海まで、さまざまな政治の現場を歩き、対話し、考えた哲学者の思索の軌跡。

東京・中日新聞 2016/05/29

2016:4./ 273p

978-4-7949-6823-4

本体 ¥1,500+税



なぜな(集英社文庫 ほ 23-1)

堀江 敏幸 著

集英社

私は守っているのではなく、守られているのだ、この子に。なぜなにー。やむない事情で弟夫婦から預かった生後 2 ヶ月の女の子と、40 代独身新聞記者とのかけがえのない日々を描く、長編“保育”小説。

読売新聞 2016/05/01

2014:11./ 462p

978-4-08-745248-8

本体 ¥740+税



体操の日本近代～戦時期の集団体操と<身体の国民化>～(越境する近代 14)

佐々木 浩雄 著

青弓社

戦前から戦中にかけて、娯楽・健康・鍛錬などを目的として考案された集団体操が、国家の管理政策に組み込まれ、総力戦体制下の日本に根づいていった歴史を考察。「体操の時代」としての近代日本とナショナリズムを問う。

読売新聞 2016/05/01

2016:2./ 374p

978-4-7872-2063-9

本体 ¥3,400+税



B面昭和史～1926-1945～

半藤 一利 著

平凡社

国民の立場から綴った“もう一つの戦前史”

読売新聞 2016/05/01

2016:2./ 598p

978-4-582-45449-9

本体 ¥1,800+税



「0 から 1」の発想術

大前 研一 著

小学館

これが「無」から「有」を生み出す思考法だ

読売新聞 2016/05/01

2016:4./ 252p

978-4-09-389763-1

本体 ¥1,400+税



アウシュヴィッツの囚人写真家

ルーカ・クリッパ、マウリツィオ・オンニス 著

河出書房新社

ポーランド人ブラッセは強制収容所で 4 年半、5 万人もの被収容者の肖像写真を撮らされた。貴重な体験を語ったノンフィクション。

読売新聞 2016/05/01

2016:2./ 357p

978-4-309-22653-8

本体 ¥2,600+税





マナス(エクス・リブリス・クラシックス)

アルフレート・デーブリーン 著

白水社

インドの神話・哲学を大胆に摂取し絶望と死の淵からの再生を圧倒的に描く傑作。「叙事詩はギリギリと音を立てる!」(古川日出男)

2016:3./ 402p

978-4-560-09908-7

本体 ¥3,400+税



読売新聞 2016/05/01



スープ日乗～鎌倉スープ教室全語録～

辰巳 芳子 著

文藝春秋

鎌倉の辰巳邸で開かれているスープ教室で語られたすべての言葉を記録した講義録。四季折々の素材を使ったスープのつくり方はもちろん、辰巳芳子が自らの経験から培った食、家族、自然等との向き合い方、人生哲学を語る。

2016:3./ 205p

978-4-16-390421-4

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/05/01



自然を楽しむ～見る・描く・伝える～

盛口 満 著

東京大学出版会

貝殻、骨、ゴキブリ、ドングリ、冬虫夏草…。「身近な自然」を追い続けながら、その先にある「遠い自然」を探しにいく。長年教員生活が続けてきた「ゲッチョ先生」が、「学校」というフィールドで生徒たちと紡ぎ出す物語。

2016:3./ 270p,8p

978-4-13-063345-1

本体 ¥2,700+税



読売新聞 2016/05/01



<少年>と<青年>の近代日本～人間形成と教育の社会史～

田嶋 一 著

東京大学出版会

日本の社会にはこれまでどのような次世代養育システムが作りだされてきたか。日本社会が近世から近代に移行する過程における<形成>と<教育>の歴史を、<少年>と<青年>の問題を主軸として社会史的な視点から解明する。

2016:3./ 8p,450p,8p

978-4-13-056225-6

本体 ¥8,800+税



読売新聞 2016/05/01



レンズとマイク

大石 芳野、永 六輔 著

藤原書店

写真という「音のないメディア」と、ラジオという「絵のないメディア」を通じて、それぞれのやり方で市井の人びとに向き合ってきた 2 人が、その出会いから現在まで、40 年以上にわたる交流を語り合う。貴重な写真も多数収録。

2016:3./ 230p

978-4-86578-064-2

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/01



アリス博士の人体メディカルツアー～早死にしないための解剖学入門～

アリス・ロバーツ、田沢 恭子 著

フィルムアート社

BBC の人気サイエンス・ナビゲーターが切り開く“臓器の教養”。体の構造と機能について、そして体をなるべく健康に保つ方法について、豊富な事例と科学的根拠を交えて器官ごとに解説する。

2016:3./ 271p

978-4-8459-1590-3

本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/05/01



ちっちゃいさん

イソール 著

講談社

リンドグレーン記念文学賞受賞作家による、どんな育児書よりも、あかちゃんのこと
がわかる本。

2016:4./ 60p

978-4-06-283094-2

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2016/05/01



残念な警察官～内部の視点で読み解く組織の失敗学～(光文社新書 807)

古野 まほろ 著

光文社

日本警察史に名を遺す一連の警察不祥事「桶川事件」「神奈川事件」「新潟事
件」「石橋事件」を、元警察官僚の作家が、市民としての視点と、警察内部の視
点から読み解く。

2016:3./ 248p

978-4-334-03910-3

本体 ¥760+税



読売新聞 2016/05/01



宮本常一と土佐源氏の真実

井出 幸男 著

新泉社

民俗学者宮本常一の、名作『土佐源氏』には、隠された原作が存在していた。
地下出版物として、著者不詳のまま世に出た『土佐乞食のいろざんげ』である。
この秘された原作と、民俗誌の名作『土佐源氏』の間には、どのような心の真実
と闇が秘められていたのであろうか。『土佐乞食のいろざんげ』原作を完全復
元、収録! (発行＝梶社)

2016:3./ 344p

978-4-7877-6331-0

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/05/01



竜の雨降る探偵社(PHP 文芸文庫 み 5-1)

三木 笙子 著

PHP研究所

昭和 30 年代の新宿、珈琲店の 2 階に住む美しき青年・水上樫が開いた探偵社
に、大家で幼馴染の和田慎吾が「店子の会社の受付の女性が困っている」と相
談に訪れるが…。表題作を含む全 4 作品を収録した連作短篇集。

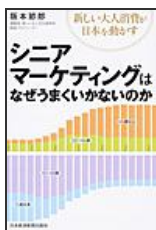
2016:3./ 317p

978-4-569-76522-8

本体 ¥740+税



読売新聞 2016/05/01



シニアマーケティングはなぜうまくいかないのか～新しい大人消費が日本を動かす～

阪本 節郎 著

日本経済新聞出版社

今までの常識を捨てよう!なぜシニアマーケティングがつかずくのかを解説し、い
ま日本に誕生しようとしている「新しい大人市場」という従来にない成長市場を紹介
する。

2016:3./ 357p

978-4-532-32045-4

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/01



日本の神話古事記えほん<1> 国生みのはなし

小学館

あたらしい古事記絵本の誕生です

2016:4./ 32p

978-4-09-726635-8

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/05/01



空の走者たち(ハルキ文庫 ま 14-2)

増山 実 著

角川春樹事務所

通信社の若手記者・田嶋庸介が東京五輪女子マラソン日本代表・円谷ひとみと出会ったのは 7 年前の福島県須賀川市。暗中模索していた少女はなぜ、日本を代表するランナーへと成長できたのか。希望と再生の物語。

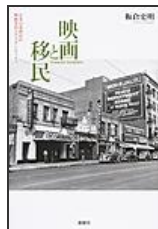
2016:3./ 357p

978-4-7584-3991-6

本体 ¥680+税



読売新聞 2016/05/01



映画と移民～在米日系移民の映画受容とアイデンティティ～

板倉 史明 著

新曜社

戦前のアメリカで日本人移民は日本映画をどのように見たのか、日本映画は移民にとってどのような役割を担っていたのか。日本映画がつくった移民のトランスナショナルなアイデンティティを、一次資料を駆使して明らかにする。

2016:3./ 271p

978-4-7885-1472-0

本体 ¥3,500+税



読売新聞 2016/05/01



夫に死んでほしい妻たち(朝日新書 561)

小林 美希 著

朝日新聞出版

家事や育児、あなたの「やっているつもり」は全然足りない!夫の何が妻を憤怒させるのかを、妻の目線でルポルタージュ。家事や育児ができない男性側の労働環境の問題や、“死んでほしい夫”にならないためのヒントも紹介。

2016:4./ 255p

978-4-02-273661-1

本体 ¥780+税



読売新聞 2016/05/01



マーケティング化する民主主義(イースト新書 065)

西田 亮介 著

イースト・プレス

なぜ「安倍一強」体制は盤石なのか。なぜ大手メディアは政権に逆らえなくなったのか。政権側の「マーケティング戦略」に大多数の国民が翻弄される時代に必要の情報リテラシーについて解説する。鼎談、対談も収録。

2016:4./ 271p

978-4-7816-5065-4

本体 ¥907+税



読売新聞 2016/05/01



バルチック艦隊ヲ捕捉セヨ～海軍情報部の日露戦争～

稲葉 千晴 著

成文社

新発見の史料を用い、日本海軍がいかにしてバルチック艦隊の情報を入手したかを明らかにし、その情報戦略を解明していく。さらに情報収集の現場を訪れ、集められた情報の信憑性を確認、日本海軍が日本海海戦でどれほどの勝算を有していたかを導き出していく。

2016:3./ 310p

978-4-86520-016-4

本体 ¥3,000+税



読売新聞 2016/05/01、産経新聞 2016/05/08



村に火をつけ、白痴になれ〜伊藤野枝伝〜

栗原 康 著

岩波書店

「不朽の恋を得ることならば、私は一生の大事業の一つに数えてもいいと思います。」筆一本を武器に、結婚制度や社会道徳と対決した伊藤野枝。野枝が生涯をかけて燃やそうとしたものは何なのか。気鋭の政治学者が、ほとばしる情熱、躍動する文体で迫る、人間・野枝。その思想を生きたことは、私たちにもできること。やっちまいな。

2016:3./ 18p,176p

978-4-00-002231-6

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/01、朝日新聞 2016/05/08、東京・中日新聞 2016/05/22



日本近代随筆選<1> 出会いの時(岩波文庫 31-203-1)

千葉 俊二、長谷川 郁夫、宗像 和重 編

岩波書店

「私は一つの星を拾ったという事に微笑むのだ」(荻原井泉水「星を拾う」)。一意外なものが人生を映し、発想ひとつで見える世界が変わることもある。作家・詩人から音楽家・科学者まで、たった数ページの宇宙たち。随筆の魅力に出会う、とっておきの四十人四十篇を精選。(解説=千葉俊二)(全三冊)

2016:4./ 339p

978-4-00-312031-6

本体 ¥810+税



読売新聞 2016/05/01、毎日新聞 2016/05/29



陰陽師<9> 玄武(Jets comics)

岡野 玲子、夢枕 獏 著

白泉社

読売新聞 2016/05/08

2000:2.

978-4-592-13219-6

本体 ¥790+税



陰陽師<10> 大裳(Jets comics)

岡野 玲子、夢枕 獏 著

白泉社

読売新聞 2016/05/08

2001:6./ 337p

978-4-592-13220-2

本体 ¥829+税



アメリカ彦蔵(新潮文庫)

吉村 昭 著

新潮社

読売新聞 2016/05/08

2001:7./ 562p

978-4-10-111741-6

本体 ¥840+税



戦闘妖精・雪風<改>(ハヤカワ文庫JA)

神林 長平 著

早川書房

読売新聞 2016/05/08

2002:4./ 413p

978-4-15-030692-2

本体 ¥740+税



陰陽師<11> 白虎(Jets comics)

岡野 玲子、夢枕 獏 著

白泉社

読売新聞 2016/05/08

2002:11.

978-4-592-13221-9

本体 ¥886+税



No Image	陰陽師<12> 天空(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	2005:7. 978-4-592-13222-6 本体 ¥819+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 2 2 6 *
No Image	陰陽師<13> 太陽(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	2005:9. 978-4-592-13233-2 本体 ¥886+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 3 3 2 *
No Image	少年少女ファール昆虫記 改訂新版<1> たまころがしの生活 ファール、古川 晴男 著 偕成社 読売新聞 2016/05/08	1985:10./ 272p,4p 978-4-03-603010-1 本体 ¥1,200+税  * 9 7 8 4 0 3 6 0 3 0 1 0 1 *
No Image	少年少女ファール昆虫記 改訂新版<2> かりゅうどばちの観察 ファール、古川 晴男 著 偕成社 読売新聞 2016/05/08	1985:10./ 280p,4p 978-4-03-603020-0 本体 ¥1,200+税  * 9 7 8 4 0 3 6 0 3 0 2 0 0 *
No Image	少年少女ファール昆虫記 改訂新版<3> はえとはなばちのなかま ファール、古川 晴男 著 偕成社 読売新聞 2016/05/08	1985:10./ 284p,4p 978-4-03-603030-9 本体 ¥1,200+税  * 9 7 8 4 0 3 6 0 3 0 3 0 9 *
No Image	少年少女ファール昆虫記 改訂新版<4> かみきりむしの生活 ファール、古川 晴男 著 偕成社 読売新聞 2016/05/08	1985:10./ 280p,4p 978-4-03-603040-8 本体 ¥1,200+税  * 9 7 8 4 0 3 6 0 3 0 4 0 8 *
No Image	少年少女ファール昆虫記 改訂新版<5> 甲虫ものがたり ファール、古川 晴男 著 偕成社 読売新聞 2016/05/08	1985:10./ 294p,5p 978-4-03-603050-7 本体 ¥1,200+税  * 9 7 8 4 0 3 6 0 3 0 5 0 7 *
No Image	少年少女ファール昆虫記 改訂新版<6> せみ・くも・さそりの観察 ファール、古川 晴男 著 偕成社 読売新聞 2016/05/08	1985:10./ 292p,4p 978-4-03-603060-6 本体 ¥1,200+税  * 9 7 8 4 0 3 6 0 3 0 6 0 6 *

No Image	ワタリガラスの謎 ベルント・ハインリヒ、渡辺政隆 著 どうぶつ社 読売新聞 2016/05/08	1995:5./ 491p 978-4-88622-282-4 本体 ¥3,000+税  * 9 7 8 4 8 8 6 2 2 8 2 4 *
No Image	陰陽師<1> 騰蛇(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:7. 978-4-592-13211-0 本体 ¥771+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 1 0 *
No Image	陰陽師<2> 朱雀(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:7. 978-4-592-13212-7 本体 ¥771+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 2 7 *
No Image	陰陽師<3> 六合(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:7. 978-4-592-13213-4 本体 ¥771+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 3 4 *
No Image	陰陽師<4> 勾陣(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:8./ 245p 978-4-592-13214-1 本体 ¥771+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 4 1 *
No Image	陰陽師<5> 青竜(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:8. 978-4-592-13215-8 本体 ¥790+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 5 8 *
No Image	陰陽師<6> 貴人(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:8. 978-4-592-13216-5 本体 ¥790+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 6 5 *
No Image	陰陽師<7> 天后(Jets comics) 岡野 玲子、夢枕 獏 著 白泉社 読売新聞 2016/05/08	1999:9./ 223p 978-4-592-13217-2 本体 ¥771+税  * 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 7 2 *



陰陽師<8> 大陰(Jets comics)

岡野 玲子、夢枕 獯 著
白泉社
読売新聞 2016/05/08

1999:9.
978-4-592-13218-9
本体 ¥790+税

* 9 7 8 4 5 9 2 1 3 2 1 8 9 *



シブミ<上>(ハヤカワ文庫 NV 1234)

トレヴェニアン 著
早川書房
読売新聞 2016/05/08

2011:3./ 359p
978-4-15-041234-0
本体 ¥840+税

* 9 7 8 4 1 5 0 4 1 2 3 4 0 *



シブミ<下>(ハヤカワ文庫 NV 1235)

トレヴェニアン 著
早川書房
読売新聞 2016/05/08

2011:3./ 365p
978-4-15-041235-7
本体 ¥840+税

* 9 7 8 4 1 5 0 4 1 2 3 5 7 *



火山と日本の神話～亡命ロシア人ワノフスキーの古事記論～

桃山堂 編
アレクサンドル・ワノフスキー、鎌田 東二、野村 律夫、保立 道久、蒲池 明弘 著
桃山堂
戦後まもなく刊行された幻の火山神話論『火山と太陽』の復刻に加えて、研究者による解説、著者ワノフスキーの評伝を掲載。

2016:2./ 269p
978-4-905342-05-2
本体 ¥2,000+税

* 9 7 8 4 9 0 5 3 4 2 0 5 2 *

読売新聞 2016/05/08



戦争と一人の作家～坂口安吾論～

佐々木 中 著
河出書房新社
安吾を徹底的に読み直すことでその限界をあきらかにしながら、あらゆる安吾論を葬りさり、文学と思想の本質にせまる決定的な論考。

2016:2./ 285p
978-4-309-24750-2
本体 ¥2,200+税

* 9 7 8 4 3 0 9 2 4 7 5 0 2 *

読売新聞 2016/05/08



生態学が語る東日本大震災～自然界に何が起きたのか～

日本生態学会東北地区会 編
文一総合出版
東日本大震災から早 5 年東北太平洋沿岸域で生物が受けた影響とは何か実際に現地調査を行った専門家 25 人が生態学の視点から読み解く。

2016:3./ 191p
978-4-8299-7104-8
本体 ¥2,200+税

* 9 7 8 4 8 2 9 9 7 1 0 4 8 *

読売新聞 2016/05/08



エディー・ウォーズ(Sports Graphic Number Books)

生島 淳 著
文藝春秋
エディーはグッドボスだったのか。バッドボスだったのか。2015 年 9 月、強豪南アフリカを制し、世界のラグビー史に残る勝利をあげた日本代表。その指揮官エディー・ジョーンズとチームの壮絶な戦いを総力取材で明かす。

2016:3./ 236p
978-4-16-390431-3
本体 ¥1,300+税

* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 4 3 1 3 *

読売新聞 2016/05/08



漱石のことば(集英社新書 0824)

姜 尚中 著
集英社

ミリオンセラー『悩む力』の著者が、夏目漱石没後 100 年に満を持して”名言集”に挑戦。本書に収めた 148 の言葉は、混迷の 21 世紀を生き抜く私たちに、深い智慧と生きる勇気をもたらしてくれる。

読売新聞 2016/05/08

2016:3./ 251p
978-4-08-720824-5
本体 ¥760+税



翻訳できない世界のことば

エラ・フランシス・サンダース、前田 まゆみ 著
創元社

他の言語に訳すときに一言では言い表せない「翻訳できない言葉」を世界中から集め、感性豊かな解説と瀟洒なイラストを添えた。

読売新聞 2016/05/08

2016:4./ 111p
978-4-422-70104-2
本体 ¥1,600+税



遠近法(パース)がわかれば絵画がわかる(光文社新書 806)

布施 英利 著
光文社

物体、色彩、陰影、線…。さまざまな重なりが織りなす「遠近法」を、私たちは目と脳でどう読み解いているのか。名画、建築、庭園、現代アートをとりあげ、その謎に迫る。また、遠近法が確立されるまでの美術史もひとく。

読売新聞 2016/05/08

2016:3./ 201p
978-4-334-03909-7
本体 ¥880+税



美術でめぐる日本再発見～浮世絵・日本画から仏像まで～

和田 彩花 著
ワニブックス

アイドルグループ「アンジュルム」の和田彩花が、浮世絵から日本画、洋画、仏像まで、日本の美術品を紹介。浮世絵聖地巡礼のスナップ写真も満載。「乙女の絵画案内」に続く美術書第2弾。

読売新聞 2016/05/08

2016:3./ 1冊
978-4-8470-4827-2
本体 ¥1,667+税



ほんまにオレはアホやろか(講談社文庫 み 36-16)

水木 しげる 著
講談社

子供の頃から落第続き。就職してもすぐにクビ。戦争で片腕を失い、九死に一生を得るも赤貧時代が待っていた。元気が出るおとぼけ自伝。

読売新聞 2016/05/08

2016:4./ 249p
978-4-06-293369-8
本体 ¥600+税



カレーライスの唄(ちくま文庫 あ 53-1)

阿川 弘之 著
筑摩書房

会社が倒産した!どうしよう?美味しいカレーライスの店を始めようと、若い男女の恋と失業と起業の奮闘記。昭和娯楽小説の傑作。

読売新聞 2016/05/08

2016:4./ 555p
978-4-480-43355-8
本体 ¥950+税





書〜筆蝕の宇宙を読み解く〜(中公文庫 い 113-2)

石川 九楊 著

中央公論新社

筆蝕をたどれば、書はわかる。具体的に書を鑑賞し、ときには書を指でなぞりながら「書く」という行為を追体験しつつ、東アジアの文化の根底をなす「書く」ことの意味を説き明かす 12 の講義。

2016:3./ 365p

978-4-12-206232-0

本体 ¥1,000+税



読売新聞 2016/05/08



朝鮮の女性<1392-1945>〜身体、言語、心性〜(クオン人文・社会シリーズ 02)

金 賢珠、朴 茂瑛、イ ヨンスク、許 南麟 編

クオン

二つの「朝鮮」—朝鮮王朝時代後期と植民地期朝鮮、その「朝鮮」の歴史性を念頭に置きながら、その地層の合間に「女性」という問いを挿入し、執筆陣それぞれの関心・立場から、文学・歴史学・文化学・宗教学・医学史など 13 の視点で「朝鮮」に生きた女性たちを考察した一冊です。

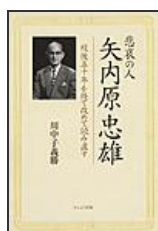
2016:4./ 414p

978-4-904855-36-2

本体 ¥3,800+税



読売新聞 2016/05/08



悲哀の人・矢内原忠雄〜歿後 50 年を経て改めて読み直す〜

川中子 義勝 著

かんよう出版

戦前・戦中の時代に国家思想を正面に据えて戦った矢内原忠雄。若き日々から死に至るまで、矢内原忠雄の生涯を辿るとともに、矢内原忠雄の学問と信仰、聖書と信仰について考察する。

2016:4./ 198p

978-4-906902-65-1

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/08



武満徹・音楽創造への旅

立花 隆 著

文藝春秋

恋愛、青春、人生から創作の秘密まで、日本音楽界の巨星・武満徹に、知の巨人・立花隆が迫った、前代未聞の傑作ノンフィクション。『文藝界』連載を単行本化。

2016:2./ 781p

978-4-16-390409-2

本体 ¥4,000+税



読売新聞 2016/05/08、朝日新聞 2016/05/22



ドイツ軍事史〜その虚像と実像〜

大木 毅 著

作品社

戦後 70 年を経て機密解除された文書、ドイツ連邦軍事文書館や当事者の私文書など貴重な一次史料から、プロイセン・ドイツの外交、戦略、作戦、戦術を検証。戦史の常識を疑い、“神話”を?ぎ、歴史の実像に迫る。

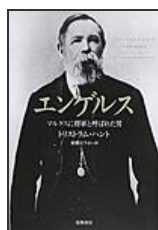
2016:3./ 444p

978-4-86182-574-3

本体 ¥2,800+税



読売新聞 2016/05/08、毎日新聞 2016/05/29



エンゲルス〜マルクスに将軍と呼ばれた男〜

トリストラム・ハント、東郷 えりか 著

筑摩書房

マルクス再評価の気運の中で、今日、不当に忘れられ断罪されてきた不世出の革命家エンゲルス。彼は何を考え何をなし得たのか。その思想と人間に迫る決定版評伝。

2016:3./ 524p

978-4-480-86132-0

本体 ¥3,900+税



読売新聞 2016/05/08、毎日新聞 2016/05/29



陰の季節

横山 秀夫 著

文芸春秋

警察一家の要、人事を担当する二渡は、天下り先ポストに固執する OB 説得にあたるが…。警察内の人事問題を真っ正面から扱いながら、警察一家の気配を巧みに描く。警察小説の新たな地平を拓く、第 5 回松本清張賞受賞作。

1998:10./ 227p

978-4-16-318080-9

本体 ¥1,429+税



読売新聞 2016/05/15



べつの言葉で(CREST BOOKS)

ジュンパ・ラヒリ、中嶋 浩郎 著

新潮社

夫と息子たちとともにローマに移住したラヒリは、たどたどしいイタリア語で秘密の日記を綴りはじめる。ベンガル語と英語、ふたつの「母語」を離れて得た自由を語ったエッセイ。掌篇小説 2 篇を付す。

2015:9./ 136p

978-4-10-590120-2

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/05/15



オオカミ、群れに戻る～オオカミを育て、野生に戻した女性の物語～

李 微【イー】、林 嘉純、胡 玉菲 著

彩流社

草原で死にかけた子オオカミを救い、育て、野生化訓練を行い…。人間に育てられたオオカミを、野生のオオカミの群れに戻すという、絶対に不可能と言われた奇跡を成し遂げた中国人女性の、壮絶な体験を綴ったノンフィクション。

2016:3./ 412p

978-4-7791-2201-9

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2016/05/15



大坂遊覧～伊予職人と歩くなにわ～

渡邊 忠司 著

東方出版

町案内人に伴われ幕末の市中名所を訪ね歩く

2016:2./ 187p

978-4-86249-260-9

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/15



蛇の道行

加藤 元 著

講談社

家族は失った。けれど、隣にはお前がいる。戦後復興期、親のない少年と若き未亡人の名付け得ぬ関係を描いた加藤元の新たな傑作!

2016:3./ 308p

978-4-06-219926-1

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/05/15



キアズマ(新潮文庫 こ-49-4)

近藤 史恵 著

新潮社

1 年間限定で大学の自転車部に所属することになった正樹。走る喜びと恐怖の間で葛藤しながらも、彼はレースに挑んでいく。走ることが祈ることであるかのように…。感動の青春長編。

2016:3./ 388p

978-4-10-131264-4

本体 ¥630+税



読売新聞 2016/05/15



お金の流れで読む日本の歴史～元国税調査官が「古代～現代史」にガサ入れ～

大村 大次郎 著

KADOKAWA

堅固な城も、経済戦争で落とされる

2016:3./ 271p

978-4-04-103220-6

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 4 1 0 3 2 2 0 6 *

読売新聞 2016/05/15



ひとりヴァイオリンをめぐるフーガ

テディ・パパヴラミ、山内 由紀子 著

藤原書店

幼少時に才能を見出されながら亡命を余儀なくされ、ヴァイオリンひとつで世界への道を拓き、現在は俳優・作家としても活躍する鬼才が自ら綴った前半生。ストーリーに合わせてセレクトされた演奏が聴ける QR コード付き。

2016:3./ 359p 図版
16p

978-4-86578-065-9

本体 ¥4,600+税



* 9 7 8 4 8 6 5 7 8 0 6 5 9 *

読売新聞 2016/05/15



イナカ川柳～農作業しなくてよいはウソだった～

TV Bros.集部 編

文藝春秋

「猪は速い硬い止まらない」「チェーン店どっちを向いてもチェーン店」…。世界よ、これが日本だ!現代日本のイナカを笑いにくるんで詠む、『TV Bros.』の人気投稿コーナーを単行本化。

2016:4./ 191p

978-4-16-390438-2

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 1 6 3 9 0 4 3 8 2 *

読売新聞 2016/05/15



戯曲を読む術～戯曲・演劇史論～

林 廣親 著

笠間書院

技術や方法では得がたい、作品の読みを模索した、記録の集積。森?外、岡田八千代、谷崎潤一郎、横光利一…。舞台・劇評にこだわる今日の読みを離れ、「戯曲の読み」を柱とした戯曲論。演劇史論も収録。

2016:3./ 294p

978-4-305-70801-4

本体 ¥3,700+税



* 9 7 8 4 3 0 5 7 0 8 0 1 4 *

読売新聞 2016/05/15



ターミナルから荒れ地へ～「アメリカ」なき時代のアメリカ文学～

藤井 光 著

中央公論新社

21 世紀の新しいアメリカ文学を知る、刺激的な読書案内。「イングリッドで焦り、アメリカを感じる」「大陸横断文学の今昔」「伯父さんと戦争」などのエッセイを収録する。作家・作品紹介および参考文献も掲載。

2016:3./ 265p

978-4-12-004833-3

本体 ¥1,850+税



* 9 7 8 4 1 2 0 0 4 8 3 3 3 *

読売新聞 2016/05/15



人類最強の「糖質制限」論～ケトン体を味方にして?せる、健康になる～(SB 新書 341)

江部 康二 著

SBクリエイティブ

◎一番よくわかる糖質制限の本

2016:4./ 255p

978-4-7973-8460-4

本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 7 9 7 3 8 4 6 0 4 *

読売新聞 2016/05/15



動物たちのしあわせの瞬間(とき)～BORN TO BE HAPPY～(NATIONAL GEOGRAPHIC)

福田 幸広 著

日経ナショナルジオグラフィック社

食べる・まどろむ・恋する・慈しむ・遊ぶ…。世界で活躍するしあわせ動物写真家・福田幸広が丹精込めて撮りつづけてきた、動物たちがきっと「しあわせ」を感じている瞬間。ページを繰るたびにハッピーに満たされる写真集。

2016:3./ 1 冊(ページ付なし)

978-4-86313-346-4

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2016/05/15



すべての疲労は脳が原因(集英社新書 0829)

梶本 修身 著

集英社

私たちが日常的に使う「体が疲れている」とは実は「脳が疲労している」ことを示す。疲労のメカニズムとは何か、最新科学をもとに解説。また真に有効な抗疲労対策、睡眠との関係なども提示する。

2016:4./ 190p

978-4-08-720829-0

本体 ¥700+税



読売新聞 2016/05/15



主よ、永遠の休息を(中公文庫 ほ 17-10)

菅田 哲也 著

中央公論新社

暴力団事務所の襲撃事件について調査していた記者・鶴田吉郎は、その過程で 14 年前に起きた女兒誘拐殺人事件の“実録映像”がネット配信されていたことを知る。犯人は精神鑑定で無罪とされていたが…。

2016:3./ 423p

978-4-12-206233-7

本体 ¥640+税



読売新聞 2016/05/15



私だけが知っている金言・笑言・名言録

高田 文夫 著

新潮社

談志、たけし、永六輔、志ん朝、志ん生…。笑芸界のレジェンド達が放った「珠玉の一言」と「爆笑秘話」を、放送作家の高田文夫が余すところなく網羅する。

2016:4./ 143p

978-4-10-340091-2

本体 ¥1,000+税



読売新聞 2016/05/15



「現代の文学」月報集(講談社文芸文庫 こ J39)

講談社文芸文庫 編

講談社

1970 年代前半、第一線の作家の代表作・名作を結集し刊行された全集「現代の文学」全 39 巻の月報集。作家をよく知る書き手たちが、彼らの人間像と文学性をプライベートな眼差しで綴った多様な随筆を収録。

2016:5./ 329p

978-4-06-290310-3

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/05/15



レーニン対イギリス秘密情報部

ジャイルズ・ミルトン 著

原書房

インドにも革命を起こそうとするロシアと、これを阻止しようとするイギリス秘密情報部との息詰まる戦いの記録。ロシア革命裏面史!

2016:2./ 431p

978-4-562-05256-1

本体 ¥3,500+税



読売新聞 2016/05/15、日本経済新聞 2016/05/22



流転の海<第1部> 改版(新潮文庫)

宮本 輝 著

新潮社

理不尽で我侭で好色な男の周辺に生起する幾多の波瀾。父と子の関係を軸に戦後生活の有為転変を力強く描く、著者畢生の大作。

2005:6./ 443p

978-4-10-130750-3

本体 ¥630+税



読売新聞 2016/05/22



強いアメリカと弱いアメリカの狭間で～第一次世界大戦後の東アジア秩序をめぐる日米英関係～

中谷 直司 著

千倉書房

勢力均衡と帝国主義の克服をめざすアメリカ「新外交」と東アジアの地域秩序はどのように衝突したのか、制度論から読み解く!

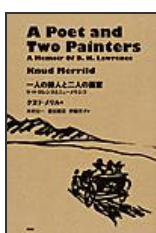
2016:3./ 5p,464p

978-4-8051-1092-8

本体 ¥5,000+税



読売新聞 2016/05/22



一人の詩人と二人の画家～D・H・ロレンスとニューメキシコ～

クズド・メリル 著

春風社

アメリカ南部を旅した際の回想録。

2016:4./ 471p,14p

978-4-86110-498-5

本体 ¥4,100+税



読売新聞 2016/05/22



れもん、うむもん!～そして、ママになる～

はるな 檸檬 著

新潮社

こんなに幸せなのに、何でこんなに不安で孤独?初めての妊娠・出産に身も心もズタボロ…。自身の体験を描いたマタニティーブルー漫画。オンラインマガジン『ROLA』掲載を書籍化。

2016:3./ 126p

978-4-10-336512-9

本体 ¥800+税



読売新聞 2016/05/22



ダダダダ菜園記～明るい都市農業～(ちくま文庫 い84-2)

伊藤 礼 著

筑摩書房

畑づくりの苦労、楽しさを、滋味とユーモア溢れる文章で描く。自宅の食堂から見える庭いっぱいの農場で“伊藤式農法”確立を目指す。解説 宮田珠己

2016:4./ 277p

978-4-480-43352-7

本体 ¥740+税



読売新聞 2016/05/22



パリピ経済～パーティーピープルが市場を動かす～(新潮新書 664)

原田 曜平 著

新潮社

セルカ棒、Instagram、ハロウィン…。「トレンドの火付け役」として企業も注視する「パリピ(パーティーピープル)」の全容を解明。彼らの「感度の高さ」と「情報の拡散力」から生まれた新しい消費モデルを探る。

2016:4./ 222p

978-4-10-610664-4

本体 ¥740+税



読売新聞 2016/05/22



島へ免許を取りに行く(集英社文庫 ほ 26-1)

星野 博美 著

集英社

40 代、人間関係に行き詰まった著者の決断は「合宿免許を取りに行く」ことだった!向かったのは、山羊や犬やにわとりがいて、馬にも乗れる、長崎県・五島の小さな自動車学校。運転教習に悪戦苦闘の日々と新たな発見を綴る。

2016:4./ 324p

978-4-08-745432-1

本体 ¥780+税



読売新聞 2016/05/22



子どもは 40000 回質問する～あなたの人生を創る「好奇心」の驚くべき力～

イアン・レズリー、須川 綾子 著

光文社

幼少期の子どもの問いにきちんと答えたり、知識の在り処を教えたりする家の子は、学校でも良い成績を収め、経済的にも成功しやすい。人生で一番大切な「知りたい心」の秘密に迫る。

2016:4./ 326p

978-4-334-96214-2

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/22



外国為替資金特別会計制度～今明らかにされるその真相～

河上 信彦 著

文芸社

政府の外国為替市場介入を担う外為特会についてエキスパートが多角的に論じた研究書。

2016:5./ 503p

978-4-286-17221-7

本体 ¥2,000+税



読売新聞 2016/05/22



一日一氷～365 日のかき氷～

原田 泉 著

ぴあ

熊谷「慈げん」の抹茶あずき、岡山「おまち堂」のピオーネ、仙台「梵くら」のクリスマス生いちごと二層のショコラ…。日本全国の名店・人気店が誇る 365 皿のかき氷を、カレンダー風に紹介します。

2016:4./ 175p

978-4-8356-2884-4

本体 ¥1,200+税



読売新聞 2016/05/22



プロレスという生き方～平成のリングの主役たち～(中公新書ラクレ 554)

三田 佐代子 著

中央公論新社

プロレスは幾多の困難な時期を乗り越えて、いま新たな黄金時代を迎えている。年間 120 大会以上を観戦・取材する著者が、メジャー、インディー、女子を問わず、裏方やメディアにも光を当て、その魅力を活写する。

2016:5./ 253p

978-4-12-150554-5

本体 ¥840+税



読売新聞 2016/05/22



家飲みを極める(NHK 出版新書 487)

土屋 敦 著

NHK出版

「枝豆にはビールじゃなく日本酒!」「刺身には?油じゃなく塩!」書斎派料理研究家が定番つまみから締めまで、計 11 品を酒との相性から徹底検証。試行錯誤の末にたどり着いた究極のつくり方を紹介する。

2016:5./ 237p

978-4-14-088487-4

本体 ¥780+税



読売新聞 2016/05/22



コレ、?みたいやけど、全部ホンマの話やねん〜体当たり芸人の実録ノンフィクション漫談〜

コアラゲンはいごうまん 著

幻冬舎

自衛隊と合同ミッション、SM 女王様の奴隷入学試験、新潟刑務所を慰問、会ったこともない人の葬儀に参列、全国穴掘り大会に出場…。体当たり芸人が全国を行脚して集めた怒濤の実話ネタ 29 本を収録する。

2016:5./ 327p

978-4-344-02936-1

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/05/22



脳からみた自閉症〜「障害」と「個性」のあいだ〜(ブルーバックス B-1964)

大隅 典子 著

講談社

自閉症は「心の病気」ではなかった!環境や生育が原因とする誤解を解く福音となる最新研究で、アスペルガー、サヴァンの謎も追う。

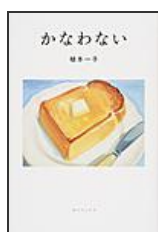
2016:4./ 254p

978-4-06-257964-3

本体 ¥900+税



読売新聞 2016/05/22、毎日新聞 2016/05/29



かなわない

植本 一子 著

タバブックス

育児日記『働け ECD』から 5 年。写真家・植本一子がかずにはいられなかった、結婚、家族、育児日記『働け ECD』から 5 年。書…

2016:2./ 287p

978-4-907053-12-3

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/05/29



水の未来〜グローバルリスクと日本〜(岩波新書 新赤版 1597)

沖 大幹 著

岩波書店

国家間紛争が多発し、環境問題が深刻化する 21 世紀。日本を脅かすグローバルリスクの中で最も注目される水問題は、エネルギー問題や食料安全保障、さらには気候変動への適応策にも絡む。「ウォーターフットプリント」「仮想水」を手がかりに、いたずらな悲観論に陥ることなく、持続可能な未来を構築する道を探る。

2016:3./ 9p,224p

978-4-00-431597-1

本体 ¥780+税



読売新聞 2016/05/29



アカガミ

窪 美澄 著

河出書房新社

若者の多くが恋愛も結婚もしなくなり、国はお見合い制度「アカガミ」を立ち上げた。ミツキはアカガミを通じて恋愛や性を知るのだが…

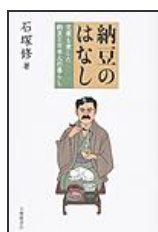
2016:4./ 250p

978-4-309-02460-8

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2016/05/29



納豆のはなし〜文豪も愛した納豆と日本人の暮らし〜

石塚 修 著

大修館書店

古典から近現代文学まで、芭蕉や漱石など様々な書物に登場する納豆の姿を追い、納豆と日本文化の知られざる関わりを解き明かす。

2016:4./ 9p,207p

978-4-469-22246-3

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2016/05/29



うた合わせ〜北村薫の百人一首〜

北村 薫 著

新潮社

短歌は美しく織られた謎。言葉の糸をほぐして隠された暗号を読み解き、確かな読みで、その魔力を味わう。スリリングな短歌随想。藤原龍一郎・穂村弘との鼎談も収録。『小説新潮』連載を単行本化。

2016:4./ 247p,4p

978-4-10-406611-7

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2016/05/29



自由について〜金子光晴老境随想〜(中公文庫 か 18-13)

金子 光晴 著

中央公論新社

戦後四半世紀を経て、自らの息子の徴兵忌避の?末を振り返り、複雑な親心もまじえて語る「徴兵忌避の仕返し恐る」ほか、戦時中にも反骨精神を貫き通した詩人の天邪鬼ぶりが溢れるエッセイ集。

2016:3./ 260p

978-4-12-206242-9

本体 ¥840+税



読売新聞 2016/05/29



世界の巨樹・古木〜ヴィジュアル版〜

ジュリアン・ハイト、湯浅 浩史、大間知 知子 著

原書房

39 カ国で地域で取材・調査・撮影を行い、樹齢千年を超える木や、圧倒的な威容を誇る巨樹、自然遺産の木など 100 本を精選。古くからある各地の木にまつわる物語や伝説を見応えのある写真とともに紹介します。木は物語る――。

2016:4./ 261p

978-4-562-05313-1

本体 ¥6,000+税



読売新聞 2016/05/29



スナックちどり(文春文庫 よ 20-8)

よしもと ばなな 著

文藝春秋

40 歳を目前に離婚した私と、身寄りを全てなくした、いとこのちどり。イギリス西端の田舎町を女 2 人で旅するうち、魔法にかけられたような時間が訪れる…。よしもとばななが贈る希望と救済の物語。

2016:5./ 176p

978-4-16-790606-1

本体 ¥470+税



読売新聞 2016/05/29



激動のアジア外交とともに〜外交官の証言〜

池田 維 著

中央公論新社

中国、台湾に深く関わった外交官が日中台関係の軌跡を綴る。また、平和構築に日本が参画したカンボジア紛争や、韓国と異なるオランダ人戦争被害者との和解についても取り上げる。

2016:3./ 284p

978-4-12-004843-2

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2016/05/29



内部告発の時代(平凡社新書 813)

深町 隆、山口 義正 著

平凡社

社会正義か裏切りか。内部告発の意味を問う

2016:5./ 265p

978-4-582-85813-6

本体 ¥840+税



読売新聞 2016/05/29



宮城聡の演劇世界～孤独と向き合う力～

塚本 知佳、本橋 哲也 著
青弓社

SPAC の芸術総監督を務め、世界的な評価も高い演出家・宮城聡は、身体と言葉と音楽が一体となった独自の演出手法で祝祭的な舞台空間をつくりあげている。インタビューと作品分析で、宮城演劇の魅力に迫る。

読売新聞 2016/05/29

2016:5./ 278p
978-4-7872-7388-8
本体 ¥2,000+税



運が99%戦略は1%インド人の超発想法(講談社+α 新書 729-1C)

山田 真美 著
講談社

グーグルやマイクロソフト CEO を輩出するインド工科大で教えたら、インド人と日本人のすごい違いと「強み」がわかってきた！

読売新聞 2016/05/29

2016:5./ 254p
978-4-06-272937-6
本体 ¥860+税



いいとこ取り! 熟年交際のススメ(新潮文庫 さ-66-7)

西原 理恵子 著
新潮社

長年の親友だった高須クリニック院長・高須克弥との交際を発表したサイバラが、酸いも甘いもかみ分けた「熟年交際」だからこそその楽しみを大暴露! 西原理恵子×高須克弥の特別対談も収録。

読売新聞 2016/05/29

2016:5./ 174p
978-4-10-137077-4
本体 ¥520+税



小説王

早見 和真 著
小学館

三流編集者・俊太郎と売れない作家・豊隆。幼馴染みのふたりが起死回生のために、出版界にしかけた壮大なケンカ! 全国の書店をザワつかせた激熱エンタテインメント。『STORY BOX』連載に加筆改稿を行い単行本化。

読売新聞 2016/05/29

2016:5./ 302p
978-4-09-386440-4
本体 ¥1,600+税



何でもオールライトと歌え

後藤 正文 著
ミシマ社

人気ロックバンド「ASIAN KUNG-FU GENERATION」の後藤正文が綴る爆笑エッセイ×これからの生き方論。バンドのウェブに掲載された日記から、2011.3.9以降のものを再編集して書籍化。

読売新聞 2016/05/29

2016:5./ 222p
978-4-903908-75-5
本体 ¥1,500+税



通貨の未来 円・ドル・元

英『エコノミスト』編集部 編
池村 千秋 著
文藝春秋

英一誌『エコノミスト』が、世界経済・金融の未来を徹底分析。さらに、英『エコノミスト』のシンクタンク「エコノミスト・インテリジェンス・ユニット」が、「2020 年までの日本と円の未来」を予測する。

読売新聞 2016/05/29、読売新聞 2016/05/29

2016:4./ 221p
978-4-16-390440-5
本体 ¥1,500+税





プリンシプルのない日本(新潮文庫)

白洲 次郎 著

新潮社

日本経済新聞 2016/05/01

2006:5./ 295p

978-4-10-128871-0

本体 ¥520+税



* 9 7 8 4 1 0 1 2 8 8 7 1 0 *



日本のいちばん長い夏(文春新書)

半藤 一利 著

文芸春秋

玉音放送は軍・将兵への「御言葉」だった? 日本人は終戦をどう受けとめたか。政治や軍部の中枢から前線の将兵や銃後の人々まで、30の視点が語る忘れてはいけぬあの戦争。貴重な証言で埋め尽くされた後世への贈り物。

2007:10./ 181p

978-4-16-660594-1

本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 1 6 6 6 0 5 9 4 1 *

日本経済新聞 2016/05/01



昭和史<戦後篇> 1945-1989(平凡社ライブラリー)

半藤 一利 著

平凡社

わかりやすい通史の決定版、「昭和史」完結篇

2009:6./ 612p

978-4-582-76672-1

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 5 8 2 7 6 6 7 2 1 *

日本経済新聞 2016/05/01



昭和史 1926-1945(平凡社ライブラリー)

半藤 一利 著

平凡社

わかりやすい通史の決定版、待望のライブラリー化

2009:6./ 546p

978-4-582-76671-4

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 5 8 2 7 6 6 7 1 4 *

日本経済新聞 2016/05/01



美術という見世物～油絵茶屋の時代～(講談社学術文庫)

木下 直之 著

講談社

日本経済新聞 2016/05/01

2010:11./ 344p

978-4-06-292021-6

本体 ¥1,100+税



* 9 7 8 4 0 6 2 9 2 0 2 1 6 *



論語(岩波文庫 青 202-1)

孔子、金谷 治 著

岩波書店

古代中国の大古典「四書」のひとつで、孔子とその弟子たちの言行を集録したもの。古い道德主義のイメージをもつ人もあろうが、人間として守るべきまた行うべき、しごく当り前のことが簡潔な言葉で記されている。長年にわたって親しまれてきた岩波文庫版『論語』がさらに読みやすくなった改訂新版。

1999:11./ 406p

978-4-00-332021-1

本体 ¥960+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 2 0 2 1 1 *

日本経済新聞 2016/05/01



井上成美～海軍提督三部作～ 改版(新潮文庫 あ-3-7)

阿川 弘之 著

新潮社

日本経済新聞 2016/05/01

2012:2./ 716p

978-4-10-111014-1

本体 ¥890+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 1 0 1 4 1 *

No Image	高松宮日記<第2巻> 昭和八年～十二年 高松宮宣仁、細川護貞 著 中央公論新社 28 歳～32 歳。若き海軍士官として御研鑽の日々。皇太子(今上天皇)御生誕の喜びを詳しく綴り、政治・軍事的事件に明晰な意見を記す。	1995:6./ 608p 978-4-12-403392-2 本体 ¥3,689+税 
	日本経済新聞 2016/05/01	
No Image	高松宮日記<第3巻> 昭和十五年～十六年 高松宮宣仁、細川護貞 著 中央公論新社 35 歳～36 歳。戦艦「比叡」砲術長、横須賀航空隊教官、大本営参謀。満洲国長期視察旅行の感想、対米開戦後の情報記述は詳細をきわむ。	1995:11./ 430p 978-4-12-403393-9 本体 ¥3,204+税 
	日本経済新聞 2016/05/01	
No Image	高松宮日記<第1巻> 大正十年～昭和七年 高松宮宣仁、細川護貞 著 中央公論新社 16 歳、海軍兵学校予科生徒として江田島での日々の記録に始まり、関東大震災、軍艦乗組、遠洋航海と、多感な青春の姿を克明に記す。	1996:3./ 490p 978-4-12-403391-5 本体 ¥3,398+税 
	日本経済新聞 2016/05/01	
No Image	高松宮日記<第4巻> 昭和十七年一月～九月 高松宮宣仁、細川護貞 著 中央公論新社 37 歳。軍令部に在って日々書き留めた膨大な情報電報は、冷静な感想を交えつつ、ミッドウェー、ガダルカナル等の戦況を精細に伝える。	1996:7./ 646p 978-4-12-403394-6 本体 ¥3,689+税 
	日本経済新聞 2016/05/01	
No Image	高松宮日記<第5巻> 昭和十七年十月～十八年二月 高松宮宣仁、細川護貞 著 中央公論新社 率直な感想と批判を織りまぜつつ記録された膨大な情報電報は、ガダルカナル島をはじめ各方面の苛烈な戦況を刻々と精細に映し出す。	1996:11./ 612p 978-4-12-403395-3 本体 ¥3,689+税 
	日本経済新聞 2016/05/01	
No Image	高松宮日記<第6巻> 昭和十八年二月～九月 高松宮宣仁親王 著 中央公論社 4月山本長官戦死、5月アッツ守備隊玉砕、7月キスカ撤退と戦局は漸く傾き、膨大な電報と共に記される感想には憂慮の色が深まる。	1997:3./ 625p 978-4-12-403396-0 本体 ¥3,689+税 
	日本経済新聞 2016/05/01	



高松宮日記<第7巻> 昭和十八年十月～十九年十二月

高松宮宣仁親王 著

中央公論新社

戦局は更に傾き、開戦以来の情報電報の記録は 6 月末「戦況記録ヲ止メル」と大書して終る。8 月、軍令部を去り砲術学校教頭に転ずる。

日本経済新聞 2016/05/01

1997:7./ 630p

978-4-12-403397-7

本体 ¥3,689+税



* 9 7 8 4 1 2 4 0 3 3 9 7 7 *



高松宮日記<第8巻> 昭和二十年～二十二年(付 略年譜・索引)

高松宮宣仁親王 著

中央公論社

8 月 15 日、戦争終結詔書の放送は御殿場の秩父宮別邸にて聞く。さらに戦後混乱の日々を綴り、27 年間の日記は 22 年 11 月 5 日を以て終る。

日本経済新聞 2016/05/01

1997:12./ 566p

978-4-12-403398-4

本体 ¥3,689+税



* 9 7 8 4 1 2 4 0 3 3 9 8 4 *



わが町(角川文庫)

山口瞳 著

角川グループパブリッシング

日本経済新聞 2016/05/01

1977:8./ 274p

978-4-04-129207-5

本体 ¥300+税



* 9 7 8 4 0 4 1 2 9 2 0 7 5 *



中国第二の大陸アフリカ～一〇〇万の移民が築く新たな帝国～

ハワード・W.フレンチ、栗原 泉 著

白水社

露天商から起業家まで、中国移民が追い求める「アフリカン・ドリーム」の実態を、サハラ以南 10 カ国を巡って詳細に描いた傑作ルポ。

日本経済新聞 2016/05/01

2016:2./ 334p,12p

978-4-560-08491-5

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 9 1 5 *



カルチャロミクス～文化をビッグデータで計測する～

エレッツ・エイデン、ジャン＝バティスト・ミシェル 著

草思社

歴史学や語学、文学などの人文科学の研究にも、ビッグデータの波が襲いかかろうとしている!全く新しい研究を紹介する。

日本経済新聞 2016/05/01

2016:2./ 349p

978-4-7942-2187-2

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 7 9 4 2 2 1 8 7 2 *



女性と茶の湯のものがたり

依田 徹 著

淡交社

立場や時代を超えて、茶の湯を楽しんだ女性たち

日本経済新聞 2016/05/01

2016:3./ 207p

978-4-473-04082-4

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 4 7 3 0 4 0 8 2 4 *



解剖北朝鮮リスク

小倉 和夫、康 仁徳、日本経済研究センター 著

日本経済新聞出版社

北朝鮮の抱えるリスクを、「北朝鮮の現状」「北朝鮮に対する日韓の認識」「北朝鮮をめぐる日韓協力」の 3 点から解説。さらに、現状分析を踏まえた日本や韓国の対応策を検討する。

日本経済新聞 2016/05/01

2016:2./ 4p,369p

978-4-532-13464-8

本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 5 3 2 1 3 4 6 4 8 *



消費増税は、なぜ経済学的に正しいのか～「世代間格差拡大」の財政的研究～

井堀 利宏 著
ダイヤモンド社

世代間の公平性という観点から、消費税増税などの増収策や社会保障給付の効率化・削減を優先課題として、財政再建の早期実現と社会保障制度の抜本的な改革を主張。社会保障制度と選挙制度の具体的な改革案も提案する。

2016:3./ 17p,317p
978-4-478-06761-1
本体 ¥1,800+税

* 9 7 8 4 4 7 8 0 6 7 6 1 1 *

日本経済新聞 2016/05/01



中国経済学入門～「曖昧な制度」はいかに機能しているか～

加藤 弘之 著
名古屋大学出版会

「論」から「学」へ。所有・市場から腐敗・格差まで、生動する独自の経済システムを長期的な視野でトータルに説き明かす。

2016:3./ 4p,242p
978-4-8158-0834-1
本体 ¥4,500+税

* 9 7 8 4 8 1 5 8 0 8 3 4 1 *

日本経済新聞 2016/05/01



米軍基地がやってきたこと

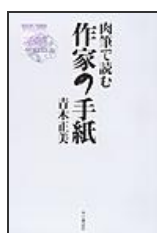
デイヴィッド・ヴァイン 著
原書房

70 か国以上に約 800...受入国にとって米軍基地とは一体なにか?取材期間 6 年、沖縄を含む世界 60 以上の基地を訪問、軍・官の実力者から地元住民までインタビューを重ね、その実態と問題を暴いた執念のノンフィクション!

2016:3./ 455p,39p
978-4-562-05304-9
本体 ¥2,800+税

* 9 7 8 4 5 6 2 0 5 3 0 4 9 *

日本経済新聞 2016/05/01



肉筆で読む作家の手紙

青木 正美 著
本の雑誌社

古本屋の店主が集めてきた作家の直筆手紙・葉書の中から作家の知られざるエピソード、人間性を読み解いていくドキュメント。

2016:3./ 301p
978-4-86011-283-7
本体 ¥2,000+税

* 9 7 8 4 8 6 0 1 1 2 8 3 7 *

日本経済新聞 2016/05/01



はじめてのイスラム金融(KINZAI バリュー叢書)

吉田 悦章 著
金融財政事情研究会

サムライ・バンカーが国際市場を生き抜くためのグローバル・パスポート。利子をとらない金融の仕組みとは?イスラム過激派・武装勢力の台頭、原油価格急落が引き起こす変化とは?世界的金融危機、アメリカ利上げ、中国ショック、日銀のマイナス金利をよそに成長を続ける独自の金融システムを、第一線で活躍中の国際金融マンが詳しく解説。

2016:3./ 6p,158p
978-4-322-12864-2
本体 ¥1,400+税

* 9 7 8 4 3 2 2 1 2 8 6 4 2 *

日本経済新聞 2016/05/01



恋愛詩集(NHK 出版新書 483)

小池 昌代 著
NHK出版

出会い、片恋、激情、別れ、追慕...。古今東西の詩人は愛の諸相をいかにうたってきたか。詩人・小池昌代独自の鑑賞眼で厳選された 43 篇のアンソロジー。詩人略歴つき。「通勤電車でよむ詩集」の続編。

2016:3./ 189p,9p
978-4-14-088483-6
本体 ¥740+税

* 9 7 8 4 1 4 0 8 8 4 8 3 6 *

日本経済新聞 2016/05/01



ストラテジー・ルールズ～ゲイツ、グローブ、ジョブズから学ぶ戦略的思考のガイドライン～

デイビッド・ヨッフィー、マイケル・クスmano、児島 修 著
パブリカ

ゲイツ、グローブ、ジョブズがパイオニアとして実践し、自らの会社を爆発的に成長させた 5 つの「戦略ルール」の全貌を明らかにする。また、彼らが犯した過ちについても検討し、エラーを回避する方法を提案する。

2016:3./ 390p
978-4-434-21618-3
本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2016/05/01



まなざしの記憶(角川ソフィア文庫 L109-4)

鷺田 清一 著
KADOKAWA

写真と哲学のコラボ。「折々のことば」の著者による珠玉のフォトエッセイ。

2016:4./ 228p
978-4-04-400083-7
本体 ¥880+税



日本経済新聞 2016/05/01



鷗外全集<第 18 巻>

森 林太郎 著
岩波書店

日本経済新聞 2016/05/01

1988:5.
978-4-00-091218-1
本体 ¥3,600+税



写真のなかの「わたし」～ポートレイトの歴史を読む～(ちくまプリマー新書 251)

鳥原 学 著
筑摩書房

人の中でも自分のでも、プロフィール写真はだれもが持っている。その意味と役割はどう変わってきたのかを、写真の誕生から最近の「自撮り」ブームまでたどる。

2016:3./ 222p
978-4-480-68955-9
本体 ¥920+税



日本経済新聞 2016/05/01、産経新聞 2016/05/22



模範郷

リービ英雄 著
集英社

「故郷」という日本語をぼくは知らなかった。だがここには、確実にぼくの家があった。半世紀ぶりに故郷・台湾を訪れる<時>の旅人の物語。新境地を開く 8 年ぶりの最新小説。

2016:3./ 139p
978-4-08-771652-8
本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/05/01、朝日新聞 2016/05/15、読売新聞 2016/05/22



奇異譚とユートピア～近代日本驚異<SF>小説史～

長山 靖生 著
中央公論新社

近代日本の夢想力の起源と系譜をたどる。海外の小説の影響を受けながらも独自に発展した科学小説、冒険小説、政治小説をジャンル別に考察し、当時の時代背景とその生成過程を分析する。図版も多数収録。

2016:3./ 529p
978-4-12-004835-7
本体 ¥5,800+税



日本経済新聞 2016/05/01、東京・中日新聞 2016/05/08



スーザン・ソントグの『ローリング・ストーン』インタビュー

スーザン・ソントグ、ジョナサン・コット、木幡 和枝 著
河出書房新社

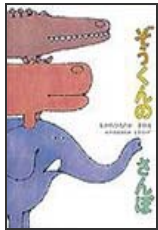
『ローリング・ストーン』のためのインタビュー完全版。「ロックンロールの本質」
「SMの劇場的効果について」など。

日本経済新聞 2016/05/01、読売新聞 2016/05/08

2016:2./ 225p
978-4-309-20702-5
本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 3 0 9 2 0 7 0 2 5 *



ぞうくんのさんぽ(こどものとも傑作集)

なかの ひろたか、なかの まさたか 著
福音館書店
日本経済新聞 2016/05/08

1977:4./ 27p
978-4-8340-0515-8
本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 8 3 4 0 0 5 1 5 8 *



チャールズ・ラム伝(講談社文芸文庫)

福原麟太郎 著
講談社
日本経済新聞 2016/05/08

1992:3./ 452p
978-4-06-196168-5
本体 ¥1,243+税



* 9 7 8 4 0 6 1 9 6 1 6 8 5 *



完訳・エリア随筆<1> 正篇

チャールズ・ラム、南條 竹則、藤巻 明 著
国書刊行会

望みうる最高の翻訳でエリア正篇・続篇の完訳を 4 分冊で刊行。詳細な注付き。第1巻は「人間の二種族」「除夜」他、全15編を収録。

日本経済新聞 2016/05/08

2014:5./ 339p
978-4-336-05770-9
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 7 7 0 9 *



完訳・エリア随筆<2> 正篇(下)

チャールズ・ラム 著
国書刊行会

エッセイ文学の傑作を最上の翻訳で。本巻には美食随筆「焼豚の説」ほか、「夢の子供達」「当世紳士」等全13篇を収録。註釈付き。

日本経済新聞 2016/05/08

2014:8./ 271p
978-4-336-05771-6
本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 3 3 6 0 5 7 7 1 6 *



現代ドイツ政治～統一後の20年～

西田 慎、近藤 正基 著
ミネルヴァ書房
現代ドイツの政治力学と政策の特徴を学ぶ

日本経済新聞 2016/05/08

2014:11./ 8p, 336p
978-4-623-07204-0
本体 ¥3,000+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 2 0 4 0 *



ドイツリスク～「夢見る政治」が引き起こす混乱～(光文社新書 776)

三好 範英 著
光文社

気鋭のジャーナリストが、エネルギー転換、ユーロ危機、ロシア・中国という2つの東方世界への接近という3つのテーマから、ドイツの危うさの正体を突き止め、根強い「ドイツ見習え論」に警鐘を鳴らす。

日本経済新聞 2016/05/08

2015:9./ 244p
978-4-334-03879-3
本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 3 3 4 0 3 8 7 9 3 *



ユーロ危機とギリシャ反乱(岩波新書 新赤版 1586)

田中 素香 著
岩波書店

ギリシャを震源とするユーロ危機。2010 年から金融パニックや危機が続発し、一時「ユーロ崩壊論」まで噴出した。危機の本当の原因は何か。なぜギリシャは国民投票を行ったのか。好景気で「独り勝ち」のドイツは何を考えているのか。そして今、ユーロはどこへ向かうのか。ユーロ研究の第一人者が徹底的に解説する。

2016:1./ 8p,248p,8p

978-4-00-431586-5

本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/05/08



おいしさの人類史～人類初のひと?みから「うまみ革命」まで～

ジョン・マッケイド、中里 京子 著
河出書房新社

人類の祖先による最初のひと噛みから、遺伝学や脳科学に基づく最新研究まで。「おいしい」の獲得から今に至るまでの蘊蓄がたっぷり。

2016:2./ 279p,22p

978-4-309-25345-9

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/05/08



新幹線のたび～with English～(講談社 MOOK)

コマヤスカン 著
講談社

全ページ英語並記!『新幹線のたび』ボードブック版誕生。持ち運びやすいサイズでお子さまにも扱いやすく、外国へのお土産にも最適。

2016:3./ 31p

978-4-06-133285-0

本体 ¥750+税



日本経済新聞 2016/05/08



科学の経済学～科学者の「生産性」を決めるものは何か～

ポーラ・ステファン、後藤 康雄 著
日本評論社

科学研究者の創造性を発揮させ、技術革新を促進する政策とは何か。国の長期的な経済成長の鍵を握る、新しく野心的な経済学。

2016:3./ 10p,174p,20p

978-4-535-55792-5

本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2016/05/08



ベイリィさんのみゆき画廊～銀座をみつめた50年～

牛尾 京美 著
みすず書房

お嬢様育ちのベイリィさんこと加賀谷澄江は小さな画廊を父から受け継ぐ。欧米仕込みのセンスで人気画廊に成長させ、実力作家の登竜門として愛された半世紀は銀座の街の伝説となった。凜とした生き方を貫いた澄江の生涯を辿る。

2016:3./ 203p,29p

978-4-622-07976-7

本体 ¥3,400+税



日本経済新聞 2016/05/08



入門国境学～領土、主権、イデオロギー～(中公新書 2366)

岩下 明裕 著
中央公論新社

北方領土、尖閣諸島、竹島という日本が抱える「領土問題」。その解決のヒントになるのが国境学・境界研究である。中露国境の踏破など最前線で活動してきた著者が、欧米の動向や自身の実践を踏まえて解説する入門書。

2016:3./ 11p,244p

978-4-12-102366-7

本体 ¥860+税



日本経済新聞 2016/05/08



チャイナ・リスクといかに向きあうか～日韓台の企業の挑戦～

蕭 新煌 編

東京大学出版会

いまや世界の工場から巨大な市場へと変貌した中国、そこには大きな「リスク」がある。日本・韓国・台湾の中国進出企業のビジネス展開を分析し、「リスク」の実態と各国企業の中国観、経済大国・中国の現状を明らかにする。

2016:3./ 24p,247p,10p

978-4-13-040275-0

本体 ¥3,600+税



日本経済新聞 2016/05/08



EU 騒乱～テロと右傾化の次に来るもの～(新潮選書)

広岡 裕児 著

新潮社

「平和」をかかげた EU の国々が今、何かに躓いている。EU の生い立ちから丹念にたどり見抜いた「危機の本質」、そして浮かび上がってくる「民主主義」の現在地とその行方。欧州の実像を捉えた現地からの緊急レポート。

2016:3./ 289p

978-4-10-603783-2

本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/05/08



吉野家で経済入門

安部 修仁、伊藤 元重 著

日本経済新聞出版社

牛丼にベストな牛肉の厚さ、秘伝のたれの味を決める意外な飲み物、鰻重はなぜ「二枚盛」が一番売れたのか…。吉野家の真実に迫ると、日本と世界の未来が見えてくる!吉野家の会長と経済学者の異色の対談集。

2016:2./ 252p

978-4-532-35686-6

本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/05/08



翻訳者あとがき讀～翻訳文化の舞台裏～

藤岡 啓介 著

未知谷

日本の近代文化は翻訳の歴史。翻訳書一冊一冊の熱気をみれば、見事な日本近代史になる。堺利彦訳「小櫻新吉」、小野理子訳「桜の園」など、近代百年の翻訳書を取り上げ、訳者のあとがきを掲載。訳者についても紹介する。

2016:3./ 222p

978-4-89642-490-4

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/05/08



完訳・エリア随筆<3> 続篇(上)

チャールズ・ラム 著

国書刊行会

古今東西におけるエッセー文学の最高峰、ラムの「エリア随筆」待望の新訳。第3巻は名品「恩給取り」ほか15編を収録。

2016:3./ 278p

978-4-336-05772-3

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2016/05/08



赤米のたどった道～もうひとつの日本のコメ～

福嶋 紀子 著

吉川弘文館

影ながら日本を支え続けた“米”の歴史!

2016:4./ 8p,228p

978-4-642-08293-8

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/05/08



アート・ワールド

ハワード・S.ベッカー 著

慶應義塾大学出版会

アートはいつ、どのように、誰によって「アート」になるのか?「アート・ワールド」の理論を提示する、社会学者ベッカーの傑作。

日本経済新聞 2016/05/08

2016:4./ 30p,431p,20p

978-4-7664-2324-2

本体 ¥4,800+税



* 9 7 8 4 7 6 6 4 2 3 2 4 2 *



漢字と日本語(講談社現代新書 2367)

高島 俊男 著

講談社

読んだその日から、ついつい誰かに話したくなる漢字雑学が盛り沢山。PR 誌「本」の人気連載『漢字雑談』が、新書で再び登場。

日本経済新聞 2016/05/08

2016:4./ 329p

978-4-06-288367-2

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 3 6 7 2 *



ローマ帝国人物列伝(祥伝社新書 463)

本村 凌二 著

祥伝社

賢帝あり、愚帝あり、英雄から気丈な女性、医学者、宗教家まで。1000 年を超えるローマ史を 5 つの時代に分け、32 人の生涯と共に追う、壮大な歴史叙事詩。歴史は人なり-を実感する一冊。

日本経済新聞 2016/05/08

2016:5./ 303p

978-4-396-11463-3

本体 ¥840+税



* 9 7 8 4 3 9 6 1 1 4 6 3 3 *



地球を「売り物」にする人たち～異常気象がもたらす不都合な「現実」～

マッケンジー・ファンク、柴田 裕之 著

ダイヤモンド社

氷の下の資源争奪戦に明け暮れる石油メジャー、水と農地を買い漁るウォール街のハゲタカ、天候支配で一攫千金を目論む科学者たち…。地球温暖化「後」の世界を見据えた「えげつないビジネス」の実態を暴く。

日本経済新聞 2016/05/08、朝日新聞 2016/05/15

2016:3./ 17p,426p

978-4-478-02893-3

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 2 8 9 3 3 *



僕の違和感<上>

オルハン・パムク、宮下 遼 著

早川書房

12 歳でイスタンブールに移り住み、呼び売り商人となった青年。ある日、彼は運命の恋人と駆け落ちをしたはずだった-。トルコの路上から変わりゆく時代を描く傑作長編。

日本経済新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/29

2016:3./ 388p

978-4-15-209598-5

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 1 5 2 0 9 5 9 8 5 *



僕の違和感<下>

オルハン・パムク、宮下 遼 著

早川書房

幸せな家庭の行く手には、苦難が待ち受けていた-。激動する大都市を舞台に、夢見がちな青年メヴルトの半生を描いた、ノーベル文学賞作家による胸を打つ物語。

日本経済新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/29

2016:3./ 401p

978-4-15-209599-2

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 1 5 2 0 9 5 9 9 2 *



日本建築入門～近代と伝統～(ちくま新書 1181)

五十嵐 太郎 著

筑摩書房

「日本的デザイン」とは何か。五輪競技場・国会議事堂・皇居など国家プロジェクトにおいて繰返されてきた問いを通し、ナショナリズムとモダニズムの相克を読む。

2016:4./ 274p

978-4-480-06890-3

本体 ¥880+税



日本経済新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/29



新・目白雑録～もっと、小さいこと～

金井 美恵子 著

平凡社

批評とユーモアが全方位に炸裂する、当代一のことばの使い手がもっともらしい言説への痛烈な一撃!「一冊の本」の人気連載の書籍化。

2016:4./ 261p

978-4-582-83725-4

本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2016/05/08、毎日新聞 2016/05/22



行為の経営学～経営学における意図せざる結果の探究～

沼上 幹 著

白桃書房

「法則定立的アプローチの進展」「経営学における不変法則確立の可能性」「行為システム記述の復権に向かって」など 8 章で構成し、個人の行為と組織構造や、行為のシステムと「意図せざる結果」の関連性等を考察する。

2000:3./ 275p

978-4-561-15126-5

本体 ¥3,300+税



日本経済新聞 2016/05/15



壬生義士伝<上>(文春文庫)

浅田 次郎 著

文芸春秋

日本経済新聞 2016/05/15

2002:9./ 463p

978-4-16-764602-8

本体 ¥670+税



壬生義士伝<下>(文春文庫)

浅田 次郎 著

文芸春秋

日本経済新聞 2016/05/15

2002:9./ 454p

978-4-16-764603-5

本体 ¥670+税



行動経済学～経済は「感情」で動いている～(光文社新書)

友野 典男 著

光文社

感情、直感、記憶など、心のはたらきを重視し、私たちの現実により即した経済学を再構築しようとする新しい学問「行動経済学」の基礎を、詳しく解説。経済行動の背後にある心理的・社会的・生物学的基盤を探る。

2006:5./ 397p

978-4-334-03354-5

本体 ¥950+税



日本経済新聞 2016/05/15



なぜ私だけが苦しむのか～現代のヨブ記～(岩波現代文庫)

H.S.クシュナー、斎藤 武 著

岩波書店

日本経済新聞 2016/05/15

2008:3./ 257p

978-4-00-603164-0

本体 ¥1,080+税





日本人へ<リーダー篇>(文春新書)

塩野 七生 著

文芸春秋

なぜ日本にはリスクをとるリーダーが現れないのか。今こそ歴史と向き合え!2 千年に及ぶローマ帝国、中世ルネサンス期の栄華と衰退を知り尽くした著者が語る、危機の時代を生きるためのヒント。『文芸春秋』連載を単行本化。

2010:5./ 254p

978-4-16-660752-5

本体 ¥850+税



日本経済新聞 2016/05/15



医の倫理～医学講演集～

沢瀉久敬 著

誠信書房

日本経済新聞 2016/05/15

1971:1./ 215p

978-4-414-40302-2

本体 ¥1,800+税



人間であること(岩波新書)

時実利彦 著

岩波書店

日本経済新聞 2016/05/15

1970:1./ 216p

978-4-00-416124-0

本体 ¥780+税



基督信徒のなぐさめ(岩波文庫 青 119-1)

内村鑑三 著

岩波書店

明治二四年、折からの国粹的反動主義の世情の中で、教育勅語の拝礼を拒否して教職を追われた内村鑑三(一八六一〇一九三〇)は、困窮の中から処女作である本書を世におくった。逆境にあるキリスト者の見出すべき慰めは何かを問うた魂の自叙伝ともいべきこの書によって、著者は無教会の立場を貫いた生涯の立場を決定した。

1939:9./ 133p

978-4-00-331191-2

本体 ¥480+税



日本経済新聞 2016/05/15



ヨブ記～その今日への意義～(新書判 青版 C-160)

浅野順一 著

岩波書店

富裕な家長であり、信仰あついヨブは、一朝にしてその財産を失い、幸福な家庭を破壊され、自らは悪性の病いに苦しまなければならなかった。彼はなぜそのような不幸に陥らなければならなかったか。悪が栄え、善が苦しむ現実をどう解釈すべきか。ヨーロッパ文学や哲学とも深いかわりをもつ旧約聖書ヨブ記の今日的意味を追求する。

1993:4.

978-4-00-412160-2

本体 ¥760+税



日本経済新聞 2016/05/15



ヒトはなぜほほえむのか～進化と発達にさぐる微笑の起源～

川上 清文、高井 清子、川上 文人 著

新曜社

お腹の中で胎児はほほえみ、生後間もない赤ちゃんも眠りながら声をだして笑う。この自発的笑いの研究から何がわかるか?ヒト以外で笑い、ほほえむ動物は?ダーウィンにさかのぼる微笑研究の歴史とその最前線。

2012:4./ 11p,155p,8p

978-4-7885-1286-3

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/05/15



ジャックと豆の木～イギリスの昔話～(世界傑作絵本シリーズ)

福音館書店

英国人作家によるジャックと豆の木決定版!

日本経済新聞 2016/05/15

2012:9./ 44p

978-4-8340-2741-9

本体 ¥1,400+税



ヨブ記講演(岩波文庫 33-119-10)

内村 鑑三 著

岩波書店

罪のない人になぜ災いがふりかかるのか、なぜ神は黙しているのか。内村鑑三による、深遠な問いを人間に投げかける旧約聖書「ヨブ記」の講演録。神に向かって叫ぶヨブの物語に寄り添い、徹底的に読むことによって蘇らせる。

日本経済新聞 2016/05/15

2014:5./ 215p

978-4-00-381511-3

本体 ¥660+税



64<上>(文春文庫 よ 18-4)

横山 秀夫 著

文藝春秋

元刑事で一人娘が失踪中の D 県警広報官・三上。記者クラブと揉める中、昭和 64 年に起きた誘拐殺人事件への警察庁長官視察が決定する。だが被害者遺族には拒絶され、刑事部には猛反発をくらひ…。2015 年放送ドラマの原作。

日本経済新聞 2016/05/15

2015:2./ 355p

978-4-16-790292-6

本体 ¥640+税



64<下>(文春文庫 よ 18-5)

横山 秀夫 著

文藝春秋

記者クラブとの軋轢、ロクコンをめぐる刑事部と警務部の全面戦争。その狭間で D 県警が抱える爆弾を突き止めた三上は、長官視察の本当の目的を知り…。組織と個人の相克を描いた警察小説。2015 年放送ドラマの原作。

日本経済新聞 2016/05/15

2015:2./ 429p

978-4-16-790293-3

本体 ¥640+税



面白くて眠れなくなる進化論

長谷川 英祐 著

PHPエディターズ・グループ

なぜ、世界はこんなにたくさんの生物に満ちているのか?生物の多様性と適応をめぐる進化論の冒険について、生物の不思議な生態を織り交ぜながら、できるだけわかりやすく述べる。

日本経済新聞 2016/05/15

2015:6./ 219p

978-4-569-82598-4

本体 ¥1,300+税



アフリカで老いを生きる～看護師・助産師として人々と共に～

徳永 瑞子 著

青海社

こころは、常にアフリカと共にあった。中央アフリカ共和国でエイズ支援活動に取り組んできた著者が、アフリカでの日々や、自身の子どもの頃のことなどを綴る。「これは本当のアフリカのお話です」の続編。

日本経済新聞 2016/05/15

2015:6./ 234p

978-4-902249-77-4

本体 ¥1,600+税





ブラックバイト～学生が危ない～(岩波新書 新赤版 1602)

今野 晴貴 著

岩波書店

休みのない過密シフトで心身を壊すほど働き、売上ノルマのため「自爆営業」も強いられる。人手が足りなくて辞めることもできず、時には損害賠償の脅しまで。そんな、学生たちを食い潰す「ブラックバイト」が社会問題化している。多くの相談・解決にあたった著者が、恐るべき実態と原因を明らかにし、具体的な対策をも提示する。

2016:4./ 10p,223p,3p

978-4-00-431602-2

本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/05/15



丹下健三～戦後日本の構想者～(岩波新書 新赤版 1603)

豊川 斎赫 著

岩波書店

時代の精神を独自の美へと昇華させる構想力。丹下健三が創り出す建築空間は、高度成長の道をひた走る戦後日本の象徴であった。「建築の化身」。直弟子・磯崎新をしてそう言わしめた人物の足跡を、多くの逸材を輩出した「丹下シユレー」の活動とともにたどる。従来批判されてきたバブル期の活動にひそむ先見と洞察に光をあてる。

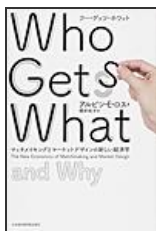
2016:4./ 3p,224p

978-4-00-431603-9

本体 ¥840+税



日本経済新聞 2016/05/15



Who Gets What～マッチメイキングとマーケットデザインの新しい経済学～

アルビン・E.ロス 著

日本経済新聞出版社

最適な「組み合わせ」が世界を変える!学校選び、婚活、臓器移植…。最適・効率的な「組み合わせ」はどうすれば実現できるか。マッチメイキングとマーケットデザインの新しい経済学をわかりやすく解説する。

2016:3./ 339p

978-4-532-35688-0

本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/05/15



人生はマナーでできている

高橋 秀実 著

集英社

人生いたるところにマナーあり。マナー大国ともいえる日本のさまざまなシーン取材しつつ、著者が放つ、おもしろおかしいニッポンのマナー論。知っているようで知らない、マナーの真髄に迫る?!

2016:4./ 275p

978-4-08-781609-9

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/05/15



中国大停滞

田中 直毅 著

日本経済新聞出版社

中国リスクはきわめて巨大だ。失速どころではない-。40年近い中国観察をもとに、中国が直面する問題の核心を、経済のみならず、政治、歴史にわたって解き明かす。

2016:3./ 341p

978-4-532-16986-2

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/05/15



戦争と芸術～美の恐怖と幻影～

飯田 高誉 著

リットーミュージック

フジタからリヒターまで、戦争画を起点に、19 作家 38 作品を通して、国家、グローバル化、新世界秩序に抗する芸術を読み解く。浅田彰、田原総一朗らとの対談・鼎談も収録。

2016:3./ 287p

978-4-8456-2775-2

本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/05/15



山行記(文春文庫 な 26-23)

南木 佳士 著

文藝春秋

健康のための低山歩きのつもりが、ためらいがちに槍ヶ岳、北岳の高峰まで…。芥川賞受賞の翌年に心身を病み、山歩きで新境地を得た作家兼医師が、とことん「わたし」にこだわった風変わりな山の紀行文集。

2016:5./ 232p

978-4-16-790621-4

本体 ¥670+税



日本経済新聞 2016/05/15



東芝事件と「守りのガバナンス」

今井 祐 著

文眞堂

東芝事件から学ぶべき「失敗を繰り返さない企業不祥事防止の仕組み作りの必要性」を含む 4 つの提言。経営者必読の書。

2016:4./ 12p,284p

978-4-8309-4903-6

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/05/15



雪まろげ～古手屋喜十為事覚え～(新潮文庫 う-14-7)

宇江佐 真理 著

新潮社

店の前に捨てられていた赤ん坊の捨吉を養子にした喜十。ある日、生き別れになった捨吉のきょうだいであらわれた。北町奉行所隠密廻り同心の上遠野平蔵は喜十に、その 4 人の子どもも引き取れと言うが…。連作人情捕物帳 6 編。

2016:5./ 319p

978-4-10-119927-6

本体 ¥550+税



日本経済新聞 2016/05/15



マチネの終わりに

平野 啓一郎 著

毎日新聞出版

深く愛し合いながら一緒にいることが許されなかった蒔野聡史と小峰洋子。2 人はなぜ別れなければならなかったのか。そして、再び巡り逢えるのか。恋の仕方を忘れた大人に贈る恋愛小説。『毎日新聞』連載を単行本化。

2016:4./ 406p

978-4-620-10819-3

本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2016/05/15



ハーバードの人生が変わる東洋哲学～悩めるエリートを熱狂させた超人氣講義～

マイケル・ピュエット、クリスティーン・グロス＝ロー 著

早川書房

世界一優秀な学生たちを夢中にさせる孔子や老子の新しい読み方とは? 「自分探しをするな」「ポジティブがよいとはかぎらない」など、これまでの常識が覆る、ハーバード大学の中国思想の人氣講座を書籍化。

2016:4./ 245p

978-4-15-209612-8

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/05/15、朝日新聞 2016/05/22



安全保障を問いなおす～「九条－安保体制」を越えて～(NHK ブックス 1239)

添谷 芳秀 著

NHK出版

日本の安全保障をめぐる右派と左派の議論が、いつも?み合わないのはなぜか。真の戦略をめぐる議論の実現を阻んできたのは「九条と日米安保の組合せ」だったとみる視点から戦後史をたどり、日本外交のビジョンを示す。

2016:4./ 284p

978-4-14-091239-3

本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/05/15、読売新聞 2016/05/22



臨死体験<上>(文春文庫)

立花 隆 著

文芸春秋

眩い光、暗いトンネル、亡き人々との再会－死に臨んで人が体験する不思議なイメージの世界を極限まで追究。大反響を呼んだ大著。

2000:3./ 490p

978-4-16-733009-5

本体 ¥710+税



日本経済新聞 2016/05/22



臨死体験<下>(文春文庫)

立花 隆 著

文芸春秋

眩い光、暗いトンネル、亡き人々との再会－死に臨んで人が体験する不思議なイメージの世界を極限まで追究。大反響を呼んだ大著。

2000:3./ 526p

978-4-16-733010-1

本体 ¥710+税



日本経済新聞 2016/05/22



死ぬ瞬間～死とその過程について～(中公文庫)

エリザベス・キューブラー・ロス、鈴木 晶 著

中央公論新社

死とは、長い過程であって特定の瞬間ではない。二百人への直接取材で得た「死に至る」人間の心の動きを研究した画期的な書。

2001:1./ 468p

978-4-12-203766-3

本体 ¥1,048+税



日本経済新聞 2016/05/22



「死ぬ瞬間」と死後の生(中公文庫)

エリザベス・キューブラー・ロス、鈴木 晶 著

中央公論新社

大ベストセラーとなった「死ぬ瞬間」の著者が語る、少女時代、医学生時代。どうして著者が死を迎える患者たちの話を聞くに至ったか等、講演を再現。

2001:6./ 283p

978-4-12-203843-1

本体 ¥762+税



日本経済新聞 2016/05/22



死後の世界(文庫クセジュ)

フランソワ・グレゴワール、渡辺照宏 著

白水社

「人間は死後どうなるのか」という問いは、人類がいだきつづけてきた最大の疑問の一つであろう。本書は先史時代から現代まで、神学者、哲学者、芸術家たちが「死後の世界」をどのように考えてきたかを系統的に紹介し、この深遠な問題に対して「死後の生存」という一種の哲学的解答をあたえようと試みる。

1992:8./ 142p

978-4-560-05733-9

本体 ¥1,050+税



日本経済新聞 2016/05/22



死後の真実

エリザベス・キューブラー・ロス、伊藤ちぐさ 著

日本教文社

世界的に有名な「死」の研究家キューブラー・ロス博士がついに「死後の真実」を語りはじめた。“いのちは永遠であり、だれもひとりぼっちで死ぬことはない”と。全米で話題の愛とやすらぎを与える本。

1995:4./ 174p

978-4-531-08088-5

本体 ¥1,429+税



日本経済新聞 2016/05/22



かいまみた死後の世界(評論社の現代選書)

Jr. レーモンド・A.ムーディ、中山善之 著

評論社

「光の物体は告げた……貴方はこれほど、人を愛せるか……今、私は日々、この課題を自らに問うている」「死」の深淵からの生還者の素晴らしい証言の数々。人生に恐れることはもはや何もない。より良い生のための福音書!

1977:7./ 225p

978-4-566-05256-7

本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/05/22



<私>だけの神～平和と暴力のはざまにある宗教～

ウルリッヒ・ベック 著

岩波書店

近代化の進行は社会の脱宗教化をもたらす—そう信じてきたわれわれの眼前にあるのは、世界各地で原理主義化を伴って進行する宗教への回帰現象だ。リスク化する世界の中で、その暴力的なポテンシャルが新たな摩擦と紛争の火種となっている宗教の、グローバル・アクターとしての可能性を考える。

2011:7./ 12p,321p,17p

978-4-00-025776-3

本体 ¥3,300+税



日本経済新聞 2016/05/22



人は死なない～ある臨床医による摂理と霊性をめぐる思索～

矢作 直樹 著

バジリコ

生命の不思議、宇宙の神秘、宗教の起源、非日常的現象……。生と死が行き交う日々の中で、臨床医が自らの体験を通して、「力」と「永遠」、そして人の一生を思索する。

2011:9./ 222p

978-4-86238-178-1

本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/05/22



パリ大全～パリを創った人々・パリが創った人々～

エリック・アザン、杉村 昌昭 著

以文社

パリの歴史と文化、とりわけその「革命と芸術の都」としての魅力を再認識するための極上の「パリ論」。パリを舞台に都市形成の文化力学を“民衆史”の観点から余すところなく描き出す。

2013:7./ 430p

978-4-7531-0315-7

本体 ¥4,500+税



日本経済新聞 2016/05/22



言葉と爆弾(サピエンティア 39)

ハニフ・クレイシ 著

法政大学出版局

60年代から70年代のイギリスを席捲したポップカルチャーを愛して止まない著者が、パキスタン系というみずからのアイデンティティとの葛藤のなかで、現代社会における宗教と民族の問題について語ったエッセイと小説を収録。

2015:5./ 6p,209p,15p

978-4-588-60339-6

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/05/22



ジハーディストのベールをかぶった私

アンナ・エレル 著

日経BP社

若者たちはなぜ「イスラム国」を目指すのか?その答えを見つけるため、「イスラム国」の大物幹部とネット上で接触した著者は、求婚され、シリア国境に向かうが…。フランス人女性ジャーナリストによる戦慄のルポルタージュ。

2015:5./ 334p

978-4-8222-5091-1

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/05/22



イスラム化するヨーロッパ(新潮新書 649)

三井 美奈 著

新潮社

多発するテロ、押し寄せる難民…。欧州は今まさに「イスラム化」の危機に瀕している。西欧育ちの若者がなぜ過激派に共鳴するのか。フランスでなぜベールの着用が禁止されるのか。欧州を覆う苦悩から、世界の明日を読み解く。

2015:12./ 207p

978-4-10-610649-1

本体 ¥720+税



日本経済新聞 2016/05/22



台湾と日本のはざまを生きて〜世界人、羅福全の回想〜

羅 福全、陳 柔縉、小金丸 貴志 著

藤原書店

その激動の半生から見える、台湾精神史!日本統治下の台湾に生まれ、東京に住み、戦後、台湾大、早稲田大を卒業し、米で博士号取得。学生時代の台湾独立運動参加で数十年帰国が許されなかったが、国連職員として要職を歴任し、2000〜04 年には駐日大使を務める。世界を舞台に活躍しながら台湾の自由と民主化を求め続けた羅福全が、その激動の半生を振り返る。

2016:2./ 342p 図版 16p

978-4-86578-061-1

本体 ¥3,600+税



日本経済新聞 2016/05/22



2020 年の中国〜「新常態」がもたらす変化と事業機会〜

此本 臣吾、松野 豊、川嶋 一郎 著

東洋経済新報社

中国は中成長の「新常態」へと移行。対中進出企業へ向け、現地駐在コンサルタントが企業や消費市場の変化に対応した新戦略を提案。

2016:3./ 13p,288p

978-4-492-44427-6

本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/05/22



ことばおてだまジャグリング

山田 航 著

文藝春秋

回文、早口言葉、しりとり、アナグラム…身近な言葉遊びから難易度の高い短歌の技巧まで、“短歌界の超新星”が繰り出した、日本語の「音」を使った遊びを紹介する。『本の話 WEB』連載を書籍化。

2016:4./ 204p

978-4-16-390444-3

本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/05/22



新コモンズ論〜幸せなコミュニティをつくる八つの実践〜

細野 助博、風見 正三、保井 美樹 編

中央大学出版部

コモンズの「拡充・創造」あるいはコモンズ活用の「社会実験」に関与する執筆者が世に問う「新しいコモンズ創造」の実践テキスト。

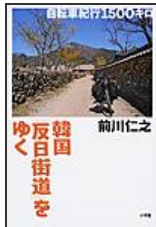
2016:3./ 9p,284p

978-4-8057-6188-5

本体 ¥2,500+税



日本経済新聞 2016/05/22



韓国「反日街道」をゆく〜自転車紀行 1500 キロ〜

前川 仁之 著

小学館

自転車で一周してみても、やっぱり韓国が嫌いになるなら、それはそれで結構だ。そんな思いで僕は旅に出た。気鋭のライターが単身、自転車で隣国を駆け抜ける。今なお反目し合う日韓関係に一石を投じるノンフィクション。

2016:4./ 254p

978-4-09-379885-3

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/05/22



超大国・中国のゆくえ<3> 共産党とガバナンス

菱田 雅晴、鈴木 隆 著

東京大学出版会

中国共産党一党支配は、経済失速後も持続可能なのか。ガバナンスをキーワードに、アクターと制度・政策の連関のなかで読み解く。

2016:4./ 9p,250p

978-4-13-034293-3

本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2016/05/22



帝国自滅〜プーチン vs 新興財閥〜

石川 陽平 著

日本経済新聞出版社

新興財閥と激しい権力闘争を繰り広げ、石油・天然ガスなど国家的利権を支配したプーチン「帝国」。10 年間プーチン政権を追った日経記者が、新興財閥を標的にした不可解な事件を通じて、衰退へと向かう「帝国」の本質に迫る。

2016:3./ 3p,292p

978-4-532-16977-0

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2016/05/22



第一次世界大戦史〜諷刺画とともに見る指導者たち〜(中公新書 2368)

飯倉 章 著

中央公論新社

第一次世界大戦の渦中、皇帝や政治家、軍人などの指導者は、どのような選択と行動をし、それは戦況にいかなる影響をもたらしたのか。当時の諷刺画を多数織り交ぜ、850 万人以上の戦死者を出した大戦の軌跡をたどる。

2016:3./ 8p,266p

978-4-12-102368-1

本体 ¥840+税



日本経済新聞 2016/05/22



日本の女性議員〜どうすれば増えるのか〜(朝日選書 943)

三浦 まり 著

朝日新聞出版

日本の女性議員比率は先進国中最下位。女性議員躍進の 1990 年代と、停滞の 2000 年以降の対比を描く。諸外国とも比較しながら、国会議員へのアンケートやインタビューをもとに、女性議員の過去、現状、将来を考える。

2016:4./ 366p,12p

978-4-02-263043-8

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/05/22



エロティック日本史〜古代から昭和まで、ふしだらな 35 話〜(幻冬舎新書 し-11-1)

下川 耿史 著

幻冬舎

古代から昭和まで、日本の歴史を彩る H な話を丹念に蒐集し、性の通史としていたって真面目に考察。「鳥居は女の大股開き」「秘具の通販は江戸時代からあった」など驚きの説を明かす。

2016:3./ 295p

978-4-344-98414-1

本体 ¥880+税



日本経済新聞 2016/05/22



やりなおし高校化学(ちくま新書 1186)

齋藤 勝裕 著

筑摩書房

興味はあるけど、化学は苦手。そんな人は注目!原子の構造、周期表、溶解度、酸化・還元など必須項目をやさしく総復習し、背景まで理解できる「再」入門書。

日本経済新聞 2016/05/22

2016:5./ 316p

978-4-480-06888-0

本体 ¥980+税



「奇跡の自然」の守りかた～三浦半島・小網代の谷から～(ちくまプリマー新書 254)

岸 由二、柳瀬 博一 著

筑摩書房

笹刈ったり、水の流れを作ったり、人が手をかけなければ自然は守れない。流域を丸ごと保全した「小網代の森」の活動を紹介し、自然保護のあり方を考える。

日本経済新聞 2016/05/22

2016:5./ 201p 図版
16p

978-4-480-68958-0

本体 ¥880+税



水を得た魚～マリオ・バルガス・ジョサ自伝～

マリオ・バルガス・ジョサ、寺尾 隆吉 著

水声社

ペルーのノーベル文学賞作家マリオ・バルガス・ジョサの“小説的”自伝。幼年時代の思い出から職業作家になるまでを回想する<青春期>、大統領選立候補から敗北までを描いた<壮年期>を交互に綴る。

日本経済新聞 2016/05/22

2016:3./ 504p

978-4-8010-0156-5

本体 ¥4,000+税



理系に学ぶ。

川村 元気 著

ダイヤモンド社

文系はこれから何をしたらいいの?理系コンプレックスを抱える文系男が、2年間にわたり理系のトップランナーたちと対話を続け、視界を大きく開かせていった記録。『UOMO』連載「理系の友達」を大幅に加筆・修正。

日本経済新聞 2016/05/22

2016:4./ 322p

978-4-478-06888-5

本体 ¥1,500+税



語彙力を鍛える～量と質を高めるトレーニング～(光文社新書 821)

石黒 圭 著

光文社

語彙力のある人とは、「文脈に合わせて適切な語を選択する力を持った人」。語彙力を量と質の両面から強化する 22 のメソッドを紹介。脳内の辞書を豊かにし、使用可能な語彙を増やし、それを効果的に表現に活用する方法を解説。

日本経済新聞 2016/05/22

2016:5./ 249p

978-4-334-03924-0

本体 ¥740+税



昭和芸人七人の最期(文春文庫 さ 67-1)

笹山 敬輔 著

文藝春秋

笑いの裏側にある悲哀の晩年。「同情されたらおしまい」が口癖のエノケン、浴びせられる悪口を日記に残すロッパ、コンビ再結成を夢みたエンタツなど、頂点を極めた七人の晩年に迫った芸人列伝。伊東四朗インタビューも収録。

日本経済新聞 2016/05/22、読売新聞 2016/05/29

2016:5./ 249p

978-4-16-790625-2

本体 ¥620+税





夜と霧 新版

ヴィクトール・E. フランクル、池田 香代子 著
みすず書房

心理学者、強制収容所を体験する。飾りのないこの原題から、永遠のロングセラーは生まれた。原著の改訂版である 1977 年版にもとづき、新たな訳者で新編集。人間の偉大と悲慘をあますところなく描く。

2002:11./ 169p
978-4-622-03970-9
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/05/29



ドクター・オガワに会いにいこう。～はじめてのマーケティング～

小川 進、上田 バロン 著
千倉書房

マーケティング？って考えている2人とクマロボットが目ざすは海を望む高台にある、OGAWA MARKETING LABORATORY。ここでは、いったい何が行われているのか。わかりやすいマーケティングの絵本。

2005:3./ 30p
978-4-8051-0845-1
本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2016/05/29



それでも人生にイエスと言う

ヴィクトル・エミール・フランクル山田邦男 著
春秋社

日本経済新聞 2016/05/29

1993:12./ 218p
978-4-393-36360-7
本体 ¥1,700+税



マーケティング戦略 第4版(有斐閣アルマSpecialized)

和田 充夫、恩蔵 直人、三浦 俊彦 著
有斐閣

市場の成熟化と消費行動の激変で、企業と市場のかかわりも大きく変わりつつある。現代マーケティング戦略の全貌を、豊富な事例とともに平易に解説する。ケースや統計データ、参考文献などを最新化した第4版。

2012:3./ 20p,369p
978-4-641-12457-8
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2016/05/29



災害文化の継承と創造

林 勲男 編
臨川書店

災害復興の一翼を担う実践・経験的な知とは

2016:3./ 315p,5p
978-4-653-04315-7
本体 ¥4,300+税



日本経済新聞 2016/05/29



カストロとフランコ～冷戦期外交の舞台裏～(ちくま新書 1177)

細田 晴子 著
筑摩書房

キューバ社会主義革命の英雄と、スペイン反革命の指導者。二人の独裁者には密かなつながりがあった。未開拓の外交史料を駆使して冷戦下の国際政治の真相に迫る。

2016:3./ 250p
978-4-480-06886-6
本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/05/29



宝は田から～“しあわせ”の農村民俗誌山形県米沢～

佐野 賢治 著

春風社

45 年通いつづけた米沢置賜地方の農村を描く

2016:4./ 299p

978-4-86110-507-4

本体 ¥3,500+税



日本経済新聞 2016/05/29



暗幕のゲルニカ

原田 マハ 著

新潮社

国連本部のロビーに飾られていた名画「ゲルニカ」のタペストリーが、2003 年のある日、忽然と姿を消した…。大戦前夜のパリと現代の NY、スペインが交錯するスリリングな美術小説。『小説新潮』連載を単行本化。

2016:3./ 357p

978-4-10-331752-4

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/05/29



拝啓市長さま、こんな図書館をつくりましょう

アントネッラ・アンニョリ、萱野 有美 著

みすず書房

公共図書館だからこそ担いうる社会的役割をいまこそ再発見し、市民活動の核になるような、私たちの時代の図書館をつくっていかう。世界の創造的な参考例を示しながら、「知の広場」としての新しい図書館像を提案する。

2016:4./ 257p,9p

978-4-622-07937-8

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2016/05/29



はじめてのマーケティング

小川 進、北村 裕花 著

千倉書房

はじめてマーケティングを学ぶ学生向けのテキスト

2016:4./ 35p

978-4-8051-1095-9

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/05/29



日本の動物政策

打越 綾子 著

ナカニシヤ出版

愛玩動物から野生動物、動物園動物、実験動物、畜産動物まで、日本の動物政策、動物行政の現状をトータルに解説する決定版。

2016:4./ 5p,349p

978-4-7795-1051-9

本体 ¥3,500+税



日本経済新聞 2016/05/29



ハプスブルク帝国、最後の皇太子～激動の 20 世紀欧州を生き抜いたオットー大公の生涯～(朝日選書 944)

エーリッヒ・ファイゲル 著

朝日新聞出版

命を狙われながらも祖国復興に奔走したハプスブルク帝国最後の皇太子、オットー・フォン・ハプスブルク＝ロートリンゲン。その波乱万丈の生涯を、豊富な史料と本人へのインタビューで明らかにする。

2016:4./ 389p,6p

978-4-02-263044-5

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/05/29



世界経済大乱(日経プレミアシリーズ 303)

滝田 洋一 著

日本経済新聞出版社

止まらない中国からのマネー流出、悪化するサウジアラビアの懐具合、米欧同盟の亀裂とポピュリスト政治家の台頭…。相場格言の通り、2016 年は「騒乱の中年」なのか? 同時多発危機の現場からの緊急報告。

2016:4./ 241p

978-4-532-26303-4

本体 ¥850+税



日本経済新聞 2016/05/29



ママ、もっと自信をもって

中川 李枝子 著

日経BP社

『ぐりとぐら』など数々の名作を生み出した作家・中川李枝子さんが、自身の経験を振り返り、子育てと仕事の両立の素晴らしさを語る。

2016:4./ 207p

978-4-8222-7248-7

本体 ¥1,200+税



日本経済新聞 2016/05/29



なぜ、猫とつきあうのか(講談社学術文庫 2365)

吉本 隆明 著

講談社

「横の関係で住んでみたい、そういうところがある」。暮らしの伴侶を愛するすべてのひとへ。【巻末エッセイ:吉本ばなな】

2016:5./ 221p

978-4-06-292365-1

本体 ¥820+税



日本経済新聞 2016/05/29



地政学リスク～歴史をつくり相場と経済を攪乱する震源の正体～

倉都 康行 著

ダイヤモンド社

地政学上の出来事が資本主義システムにどのような影響をもたらし、具体的変化を促したのか。歴史的かつ巨視的な観点から捉えることで、グローバルな経済や金融を見る目を養う。

2016:4./ 16p,239p

978-4-478-06876-2

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2016/05/29



1982～名前のない世代～

佐藤 喬 著

宝島社

団塊、新人類、ゆとりなど各世代に名前があるなか、社会から名前をもらえなかった 1980 年代前半に生まれた世代。少年 A、加藤智大、小保方晴子など社会の注目を集めた特殊な者たちにも触れつつ、その世代の雰囲気を探る。

2016:4./ 189p

978-4-8002-5450-4

本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2016/05/29



希望の日米同盟～アジア太平洋の海洋安全保障～

世界平和研究所 編

北岡 伸一、久保 文明 著

中央公論新社

アジア太平洋地域の海洋安全保障秩序を維持していくという観点から、日米同盟の現状を分析し、将来の方向性について述べる。また、地域の海洋における主要なプレイヤーとしてインド、韓国等の外交・安全保障政策も考察する。

2016:4./ 3p,15p,316p

978-4-12-004829-6

本体 ¥2,700+税



日本経済新聞 2016/05/29



VR ビジネスの衝撃～「仮想世界」が巨大マネーを生む～(NHK 出版新書 486)

新 清士 著
NHK出版

Google型端末の発売が相次ぐ 2016 年は「VR 元年」と呼ばれる。なぜ人々は VR に熱狂するのか? これから登場する VR ビジネスとは? 最前線で取材を続ける気鋭のジャーナリストによる渾身のレポート。

2016:5./ 217p
978-4-14-088486-7
本体 ¥740+税



日本経済新聞 2016/05/29



一生モノの副業～この 1 冊でわかる大学講師のなり方～

石川 和男、千葉 善春 著
左右社

専門家であれば、大学で登壇するチャンスは誰にもある! 「大学で登壇するためにはどうすればいいか」「大学講師に求められる能力とは何か」などを伝える。大学以外的高等教育機関講師の道についても取り上げる。

2016:6./ 222p
978-4-86528-147-7
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2016/05/29



IoT 時代のエクスペリエンス・デザイン

朝岡 崇史 著
ファーストプレス

エクスペリエンス=ブランド体験価値は「場」から「時間」へ。IoT の導入によって顧客のエクスペリエンスがどのように変わるのかを中心に、「エクスペリエンス×IoT」に斬り込む。

2016:5./ 209p
978-4-904336-94-6
本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2016/05/29



江戸の災害史～徳川日本の経験に学ぶ～(中公新書 2376)

倉地 克直 著
中央公論新社

江戸時代は大災害が集中した、日本史上でも稀な時期である。先人たちは大災害をいかに生き抜いたか。いのちを守るシステムはいかに形成され、いかに機能しなくなったのか。災害と防災から見えてくる新たな江戸三百年史の試み。

2016:5./ 6p,244p
978-4-12-102376-6
本体 ¥860+税



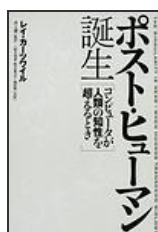
日本経済新聞 2016/05/29



どくともマンボウ青春記(新潮文庫)

北 杜夫 著
新潮社
毎日新聞 2016/05/01

2000:9./ 326p
978-4-10-113152-8
本体 ¥550+税



ポスト・ヒューマン誕生～コンピュータが人類の知性を超えるとき～

レイ・カーツワイル、井上 健、小野木 明恵、野中 香方子、福田 実 著
NHK出版

進化は加速している。生物の限界を超え 2045 年、人類はついに特異点に到達する。NHK BS 特集「未来への提言」で紹介された、世界最高峰の発明家による大胆な未来予測。

2007:1./ 596p,65p
978-4-14-081167-2
本体 ¥3,000+税



毎日新聞 2016/05/01



精霊の守り人(新潮文庫)

上橋 菜穂子 著

新潮社

毎日新聞 2016/05/01

2007:3./ 360p

978-4-10-130272-0

本体 ¥590+税



* 9 7 8 4 1 0 1 3 0 2 7 2 0 *



新しく学ぶ西洋の歴史～アジアから考える～

南塚 信吾、秋田 茂、高澤 紀恵 著

ミネルヴァ書房

ヨーロッパ周辺との関係で読み解く通史

2016:2./ 19p,397p,23p

978-4-623-06681-0

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 6 6 8 1 0 *

毎日新聞 2016/05/01



人工知能～人類最悪にして最後の発明～

ジェイムズ・バラット 著

ダイヤモンド社

近年爆発的に進化している人工知能(AI)。しかし、その「進化」がもたらすのは、果たして明るい未来なのか?「AI」の危険性について、あらゆる角度から徹底的に取材・検証し、問題の本質をえぐり出す。

2015:6./ 6p,391p

978-4-478-06575-4

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 4 7 8 0 6 5 7 5 4 *

毎日新聞 2016/05/01



シンギュラリティ～人工知能から超知能へ～

マレー・シャナハン 著

NTT出版

いつかは来る、その時のために

2016:1./ 3p,264p,4p

978-4-7571-0362-7

本体 ¥2,400+税



* 9 7 8 4 7 5 7 1 0 3 6 2 7 *

毎日新聞 2016/05/01



視覚都市の地政学～まなざしとしての近代～

吉見 俊哉 著

岩波書店

20 世紀初頭から現代まで、東京はいかに〈まなざしの場〉として経験=構成されたのか?街頭、百貨店、映画館、テレビ、テーマパークなど各所における〈まなざし〉の政治を固有の地理的文脈のなかで明らかにし、地政学的展望へと向かう。『都市のドラマトルギー』『博覧会の政治学』以降の 20 年にわたる都市論の集大成!

2016:3./ 10p,468p,27p

978-4-00-061086-5

本体 ¥4,900+税



* 9 7 8 4 0 0 0 6 1 0 8 6 5 *

毎日新聞 2016/05/01



いっきに学び直す日本史<教養編> 古代・中世・近世

安藤 達朗 著

東洋経済新報社

佐藤優氏の座右の書、伝説の学習参考書が完全リニューアル復刊!「新書 100 冊読むより、この 1 冊を熟読すべきだ」。解説、対談付。

2016:3./ 455p

978-4-492-06199-2

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 4 9 2 0 6 1 9 9 2 *

毎日新聞 2016/05/01



いっきに学び直す日本史<実用編> 近代・現代

安藤 達朗 著
東洋経済新報社

佐藤優氏の座右の書、伝説の学習参考書が完全リニューアル復刊!「新書 100 冊読むより、この 1 冊を熟読すべきだ」。解説、対談付。

2016:3./ 394p
978-4-492-06200-5
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/05/01



風聞き草墓標

諸田 玲子 著
新潮社

元禄の繁栄を導いた勘定奉行の突然の死と 20 年後の相次ぐ変死。父の関与を疑う娘が真相を追う。史実に基づく歴史ミステリの新境地。『小説新潮』連載に加筆修正して単行本化。

2016:3./ 406p
978-4-10-423515-5
本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/05/01



フィルターバブル～インターネットが隠していること～(ハヤカワ文庫 NF 459)

イーライ・パリサー 著
早川書房

あなた好みの情報を自動的に取捨選択して見せてくれる、近年のネット社会のフィルタリング技術。その裏に潜む、民主主義さえゆるがしかねない意外な落とし穴とは一。「フィルターバブル」問題に警鐘を鳴らす。

2016:3./ 374p
978-4-15-050459-5
本体 ¥900+税



毎日新聞 2016/05/01



ゲノム革命～ヒト起源の真実～

ユージン・E.ハリス、水谷 淳 著
早川書房

ゲノム配列に基づいて人類の起源や進化を描き出す取り組みを解説。ゲノムデータをどのように使い、どのような特徴に注目すれば人類の進化の様子や類人猿との類縁性に関する知見が得られるのかを、具体例を挙げてひもとく。

2016:4./ 355p
978-4-15-209610-4
本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/05/01



小さな本の大きな世界

長田 弘、酒井 駒子 著
クレヨンハウス

長田弘さんが昨年亡くなる直前まで、11 年間書き続けた新聞連載エッセイ 145 編。絵本作家、酒井駒子さんの絵とともに 1 冊にまとめられました。絵本、童話、児童書、図鑑など、様々な本を通して「大きな世界」の広がりを感じさせてくれます。

2016:4./ 301p
978-4-86101-326-3
本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2016/05/01



夢の歌から

津島 佑子 著
インスクリプト

地上の悲惨を超えて、ひびきつづける「夢の歌」。3・11 後の世界へ、怒りと希望を携えて、たゆまず語り続けた、著者最後のエッセイ集。身近で最後を見守った津島香以のあとがきも収録。

2016:4./ 347p
978-4-900997-62-2
本体 ¥2,700+税



毎日新聞 2016/05/01



満川亀太郎～懐慨の志猶存す～(ミネルヴァ日本評伝選)

福家 崇洋 著

ミネルヴァ書房

猶存社を率いて国家改造運動に注力した人物

毎日新聞 2016/05/01

2016:4./ 11p,373p,10p

978-4-623-07682-6

本体 ¥4,000+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 6 8 2 6 *



教科書名短篇～少年時代～(中公文庫 ち 8-2)

中央公論新社 編

ヘッセ 著

中央公論新社

中学国語教科書から、心に残る戦後文学・翻訳小説の名作を厳選。ヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出」、永井龍男「胡桃割り」、安岡章太郎「サアカスの馬」、魯迅「故郷」など、全 12 篇を収録する。

毎日新聞 2016/05/01

2016:4./ 234p

978-4-12-206247-4

本体 ¥700+税



* 9 7 8 4 1 2 2 0 6 2 4 7 4 *



ワカメちゃんがパリに住み続ける理由

長谷川 たかこ 著

ベストセラーズ

街角に流行がない、でもお洒落。ドケチ、でも本当の贅沢を知っている。モノは少ない、でも想像力が豊か。30 年間暮らして見えた自由でしたたかなフランスの素顔と、そこから眺めた日本の姿、フランス流人生の楽しみ方を綴る。

毎日新聞 2016/05/01

2016:5./ 223p

978-4-584-13721-5

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 5 8 4 1 3 7 2 1 5 *



<花>の構造～日本文化の基層～(ミネルヴァ現代叢書 1)

石川 九楊 著

ミネルヴァ書房

古代から現代まで<花>で解く日本文化論

毎日新聞 2016/05/01、東京・中日新聞 2016/05/22

2016:4./ 7p,214p,5p

978-4-623-07518-8

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 6 2 3 0 7 5 1 8 8 *



腰痛放浪記椅子がこわい(新潮文庫)

夏樹 静子 著

新潮社

毎日新聞 2016/05/08

2003:7./ 246p

978-4-10-144310-2

本体 ¥460+税



* 9 7 8 4 1 0 1 4 4 3 1 0 2 *



松風の家<上>(文春文庫)

宮尾 登美子 著

文芸春秋

毎日新聞 2016/05/08

1992:9./ 295p

978-4-16-728704-7

本体 ¥505+税



* 9 7 8 4 1 6 7 2 8 7 0 4 7 *



福翁自伝 新訂改版(岩波文庫 33-102-2)

福沢諭吉、富田正文 著

岩波書店

毎日新聞 2016/05/08

1978:10./ 424p

978-4-00-331022-9

本体 ¥1,020+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 1 0 2 2 9 *

No Image	銀の匙 改版(岩波文庫) 中 勘助 著 岩波書店 毎日新聞 2016/05/08	1999:5./ 227p 978-4-00-310511-5 本体 ¥560+税  * 9 7 8 4 0 0 3 1 0 5 1 1 5 *
No Image	王朝びとの四季(講談社学術文庫) 西村亨 著 講談社 毎日新聞 2016/05/08	1979:12./ 244p 978-4-06-158392-4 本体 ¥800+税  * 9 7 8 4 0 6 1 5 8 3 9 2 4 *
No Image	序の舞(中公文庫) 宮尾 登美子 著 中央公論新社 毎日新聞 2016/05/08	2000:4./ 738p 978-4-12-201184-7 本体 ¥1,143+税  * 9 7 8 4 1 2 2 0 1 1 8 4 7 *
No Image	坊っちゃん 改版(岩波文庫) 夏目 漱石 著 岩波書店 毎日新聞 2016/05/08	1989:10./ 173p 978-4-00-310103-2 本体 ¥400+税  * 9 7 8 4 0 0 3 1 0 1 0 3 2 *
No Image	浮世絵類考(岩波文庫) 仲田 勝之助 著 岩波書店 毎日新聞 2016/05/08	1941:9./ 230p 978-4-00-302401-0 本体 ¥600+税  * 9 7 8 4 0 0 3 0 2 4 0 1 0 *
No Image	歴代名画記(岩波文庫) 張彦遠、小野勝年 著 岩波書店 毎日新聞 2016/05/08	1996:10./ 392p 978-4-00-335551-0 本体 ¥748+税  * 9 7 8 4 0 0 3 3 5 5 5 1 0 *
No Image	きのね<上巻>(新潮文庫) 宮尾 登美子 著 新潮社 毎日新聞 2016/05/08	1999:3./ 461p 978-4-10-129310-3 本体 ¥670+税  * 9 7 8 4 1 0 1 2 9 3 1 0 3 *
No Image	天使が消えていく(光文社文庫) 夏樹 静子 著 光文社 毎日新聞 2016/05/08	1999:4./ 322p 978-4-334-72800-7 本体 ¥533+税  * 9 7 8 4 3 3 4 7 2 8 0 0 7 *



カラマーゾフの兄弟<第1巻> 改版(岩波文庫)
フョードル・ミハイロヴィチ・ドストエフス、米川正夫 著
岩波書店
毎日新聞 2016/05/08

1957:2./ 434p
978-4-00-326149-1
本体 ¥940+税

* 9 7 8 4 0 0 3 2 6 1 4 9 1 *



てのひらのメモ(文春文庫 な 1-31)
夏樹 静子 著
文藝春秋
広告代理店で働くシングルマザーの千晶は、喘息の発作が起きた子供を家に残して出社し、死なせてしまう。検察は千晶を起訴。市民から選ばれた裁判員は彼女をどう裁くのか?裁判員制度をリアルに描いたリーガルサスペンス。

2012:2./ 347p
978-4-16-718431-5
本体 ¥600+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 8 4 3 1 5 *

毎日新聞 2016/05/08



ヨーロッパ時空の交差点
大月 康弘 著
創文社
狭く限定された西洋史の枠組みを破り、ビザンツ史からヨーロッパ全体を眺めた歴史エッセイ。PR 誌『創文』の連載すべてを収録。

2015:12./ 209p,13p
978-4-423-46072-6
本体 ¥2,000+税

* 9 7 8 4 4 2 3 4 6 0 7 2 6 *

毎日新聞 2016/05/08



図説 樹木の文化史～知識・神話・象徴～
フランシス・ケアリー 著
柊風舎
大英博物館所蔵の樹木の標本帳や標本箱、スケッチ帳、水彩画帳、工芸品などを手がかりに、科学と芸術、旅行と交易、詩文と散文、神話や宗教、儀式において、樹木が人間の歴史にいかに重要な意味を持ってきたかを解き明かす。

2016:1./ 302p,17p
978-4-86498-031-9
本体 ¥6,500+税

* 9 7 8 4 8 6 4 9 8 0 3 1 9 *

毎日新聞 2016/05/08



大学の日本史～教養から考える歴史へ～<1> 古代
佐藤 信 編
山川出版社
全4巻。1.古代は、人類の誕生から摂関・院政まで扱う。異文化との盛んな交流から日本列島の古代史が展開した姿も明らかにする。

2016:2./ 6p,280p
978-4-634-60031-7
本体 ¥1,800+税

* 9 7 8 4 6 3 4 6 0 0 3 1 7 *

毎日新聞 2016/05/08



大学の日本史～教養から考える歴史へ～<2> 中世
五味 文彦 編
山川出版社
全4巻。2.中世は、院政期から鎌倉、室町時代までを扱う。中世社会がどのように展開し、次の近世・近代にどう繋がるのかを探る。

2016:2./ 7p,241p
978-4-634-60032-4
本体 ¥1,800+税

* 9 7 8 4 6 3 4 6 0 0 3 2 4 *

毎日新聞 2016/05/08



がん哲学外来へようこそ(新潮新書 655)

樋野 興夫 著

新潮社

「自分を心配するのは一日一時間でいい」「冷たい医師にもいい医師がいる」...。順天堂大学医学部附属順天堂医院のがん哲学外来で、あらゆる相談に答え続けてきた著者が綴る、患者と家族の心に効く「ことばの処方箋」。

2016:2./ 187p

978-4-10-610655-2

本体 ¥700+税



毎日新聞 2016/05/08



セーラー服の歌人 鳥居～拾った新聞で字を覚えたホームレス少女の物語～

岩岡 千景 著

KADOKAWA

生きづらい、すべての人に贈る感動の伝記!鳥居作の鮮烈な短歌も満載

2016:2./ 271p

978-4-04-865632-0

本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/05/08



親鸞～主上臣下、法に背く～(ミネルヴァ日本評伝選)

末木 文美士 著

ミネルヴァ書房

浄土真宗の開祖、その思想を読み解く

2016:3./ 13p,311p,8p

978-4-623-07581-2

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2016/05/08



無罪(小学館文庫 お8-1)

大岡 昇平 著

小学館

17歳の美少女アデイラは20歳年上の商人と結婚。しかし、27歳になった彼女は、美男の牧師と愛し合うようになり...。表題作をはじめ、英米の不可解な殺人事件の裁判記録を読みこみ、小説化した全13篇を収録する。

2016:4./ 329p

978-4-09-406285-4

本体 ¥830+税



毎日新聞 2016/05/08



不屈に生きるための名作文学講義～本と深い仲になってみよう～(ベスト新書 499)

大岡 玲 著

ベストセラーズ

無類の本好きである作家・大岡玲による「名作文学」のトリセツ(取扱説明書)全25講。不朽の名作文学を、生き延びるための知恵として紹介する。Z会オフィシャルサイト連載「本は友だち!」に書き下ろしを加え新書化。

2016:3./ 286p

978-4-584-12499-4

本体 ¥852+税



毎日新聞 2016/05/08



愛・性・家族の哲学<2> 性

藤田 尚志、宮野 真生子 編

ナカニシヤ出版

想い渦巻く「性」の議論を知の力で解きほぐす。よりアクチュアルに、より哲学的に、何より身近なテーマを問うシリーズ、第2巻。

2016:4./ 12p,224p

978-4-7795-1009-0

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/05/08



愛・性・家族の哲学<1> 愛

藤田 尚志、宮野 真生子 編

ナカニシヤ出版

「愛」の一語が秘めた深遠な思想史の扉を開く。よりアクチュアルに、より哲学的に、何より身近なテーマを問うシリーズ、第1巻。

毎日新聞 2016/05/08

2016:4./ 12p,214p

978-4-7795-1008-3

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 7 7 9 5 1 0 0 8 3 *



愛・性・家族の哲学<3> 家族

藤田 尚志、宮野 真生子 編

ナカニシヤ出版

現実に追いつくため、今こそ「家族」を考える。よりアクチュアルに、より哲学的に、何より身近なテーマを問うシリーズ、第3巻。

毎日新聞 2016/05/08

2016:4./ 11p,220p

978-4-7795-1010-6

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 7 7 9 5 1 0 1 0 6 *



カール・マイ冒険物語〜オスマン帝国に行く〜<9> オスマン帝国の辺境

カール・マイ 著

朝文社

カラ・ベン・ネムジはミュバレクの正体を公衆の面前で暴露。盗賊団の一味だった裁判長はこの男と他の幹部をやむなく拘留したが、再び釈放。追跡劇はさらに続き…。波乱万丈の冒険物語。見返しに地図あり。

毎日新聞 2016/05/08

2016:4./ 293p

978-4-88695-269-1

本体 ¥2,480+税



* 9 7 8 4 8 8 6 9 5 2 6 9 1 *



サンサーラ

ドーリス・デリエ、小川 さくえ 著

同学社

ハリウッドで知り合った映画の脚本家と危険な「冒険」をするはめになる女性、夫に別の女性の存在を告白されてパニック状態に陥る妻…。同名の主人公たちによって、場所と時間を変えながら物語が紡がれるオムニバス小説。

毎日新聞 2016/05/08

2016:3./ 393p

978-4-8102-0324-0

本体 ¥2,800+税



* 9 7 8 4 8 1 0 2 0 3 2 4 0 *



原節子の真実

石井 妙子 著

新潮社

小津との本当の関係、たったひとつの恋、空白の一年、そして引退の真相-。伝説を生きた女優・原節子の真実を鮮やかに甦らせた、本格評伝。未公開写真も多数収録する。

毎日新聞 2016/05/08、読売新聞 2016/05/15、東京・中日新聞 2016/05/29

2016:3./ 303p

978-4-10-340011-0

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 1 0 3 4 0 0 1 1 0 *



ルバイヤート 改版(岩波文庫)

ウマル・ハイヤーム、小川亮作 著

岩波書店

毎日新聞 2016/05/15

1979:9./ 173p

978-4-00-327831-4

本体 ¥480+税



* 9 7 8 4 0 0 3 2 7 8 3 1 4 *



成長の限界〜ローマ・クラブ「人類の危機」レポート〜

ドネラ・H.メドウズ、大来佐武郎 著

ダイヤモンド社

毎日新聞 2016/05/15

1972:5./ 203p

978-4-478-20001-8

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 4 7 8 2 0 0 1 8 *



絵巻とマンダラで解く生命誌

中村 桂子 著

青土社

生命誌の基本を、わかりやすく、美しく、しかも考えを深めるものとして表現した「生命誌絵巻」「新・生命誌絵巻」「生命誌マンダラ」の世界を、提唱者が解説。コラムも多数収録。

2016:3./ 186p

978-4-7917-6745-8

本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 7 9 1 7 6 7 4 5 8 *

毎日新聞 2016/05/15



さらば、資本主義(新潮新書 641)

佐伯 啓思 著

新潮社

経済成長と物質的豊かさ、世界での地位を追求してきた戦後の日本は、なぜ、こんな奇妙な社会になったのか。日々のニュースの本質を鋭く衝き、資本主義の限界と醜態を、次々と浮かび上がらせる。『新潮 45』連載を加筆・改編。

2015:10./ 220p

978-4-10-610641-5

本体 ¥740+税



* 9 7 8 4 1 0 6 1 0 6 4 1 5 *

毎日新聞 2016/05/15



中世社会のはじまり(岩波新書 新赤版 1579)

五味 文彦 著

岩波書店

中央集権的な古代国家から、様々な力のせめぎ合う中世社会へ。院政の始まり、「家」の確立、武士の台頭、そして活力を増す地方の諸国——それぞれに噴出する変革の動きの中で、人びとの価値観は変化し、現代にも通じる日本文化の基本的枠組みが形づくられてゆく。日記、芸能、絵巻などにも注目しつつ、主として武家政権の誕生までを射程に、中世始まりの時代を描く。

2016:1./ 7p,242p,18p

978-4-00-431579-7

本体 ¥820+税



* 9 7 8 4 0 0 4 3 1 5 7 9 7 *

毎日新聞 2016/05/15



『痴人の愛』を歩く

樫原 辰郎 著

白水社

浅草をふりだしに、横浜方面の京浜工業地帯へ——谷崎潤一郎の名作をもとに、映画人でもあった文豪の「嗜好」の遍歴を辿るエッセイ。

2016:3./ 221p

978-4-560-08494-6

本体 ¥2,200+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 8 4 9 4 6 *

毎日新聞 2016/05/15



殉教者

加賀 乙彦 著

講談社

キリシタン迫害の嵐が迫る江戸初期、徒歩と海路で聖地に到達しローマ法王に認められながら帰国し殉教したペトロ・岐部・カスイの生涯。

2016:4./ 235p

978-4-06-219977-3

本体 ¥1,850+税



* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 9 7 7 3 *

毎日新聞 2016/05/15



あなたは、わが子の死を願ったことがありますか?〜2年3カ月を駆け抜けた重い障がいをもつ子との日々〜

佐々 百合子 著

現代書館

予期せぬ出産事故により脳性マヒとてんかんの障害をもって生まれ、経管栄養となったわが子の障害を受け入れ、共に生きる覚悟ができたと思った矢先、気管支肺炎で急逝してしまった2年3カ月の赤裸々な記録。

2016:4./ 205p
978-4-7684-3546-5

本体 ¥1,600+税



* 9 7 8 4 7 6 8 4 3 5 4 6 5 *

毎日新聞 2016/05/15



長谷川町子の漫画大会〜町子・戦中の仕事〜(SHOGAKUKAN SELECT MOOK)

長谷川 町子 著

小学館

戦争の中黙々と生み出された漫画を手にする時、日々の暮らしの有り難みがわかる。「サザエさん」生誕 70 年目に偶然発見された、長谷川町子の幻の作品約 100 点を厳選して掲載。姉・長谷川毬子の作品も収録。

2016:4./ 192p
978-4-09-103778-7

本体 ¥1,800+税



* 9 7 8 4 0 9 1 0 3 7 7 8 7 *

毎日新聞 2016/05/15



基礎講座哲学(ちくま学芸文庫 キ 10-2)

木田 元、須田 朗、財津 理 他 著

筑摩書房

日常の「自明とされていること」にはどれだけ多くの謎が潜んでいるのか。哲学の世界に易しく誘い、その歴史と基本問題を大づかみにした名参考書。

2016:4./ 403p
978-4-480-09710-1

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 4 8 0 0 9 7 1 0 1 *

毎日新聞 2016/05/15



法廷で裁かれる沖縄戦〜初めて問う日本軍の国家賠償責任〜<訴状編>

瑞慶山 茂 著

高文研

住民の 4 人に 1 人が亡くなった沖縄戦。その沖縄戦を遂行した国を被告に、沖縄戦民間被害者が初めて提訴した国家賠償訴訟の全貌を「訴状」で明らかにする。見返しに地図あり。

2016:4./ 550p
978-4-87498-592-2

本体 ¥5,000+税



* 9 7 8 4 8 7 4 9 8 5 9 2 2 *

毎日新聞 2016/05/15



その節約はキケンです〜お金が貯まる人はなぜ家計簿をつけないのか〜

風呂内 亜矢 著

祥伝社

自分にとってちょうどよい節約スタイルを見つけよう!財形貯蓄、保険の見直し、ふるさと納税...。さまざまな節約法の「落とし穴」と、その方法の本質をわかりやすく解説する。

2016:4./ 190p
978-4-396-61563-5

本体 ¥1,300+税



* 9 7 8 4 3 9 6 6 1 5 6 3 5 *

毎日新聞 2016/05/15



時の震え 新装版

李 禹煥 著

みすず書房

韓国に生まれ、若くして来日。韓国での幼年時代、日本と欧米を舞台に美術作家として辿ってきた足跡、心の風景...。作品を通じて、凝固した空間の塊の中に人間と響き合う世界を組み立てる現代美術作家が、半生を詩と文章で綴る。

2016:4./ 248p
978-4-622-07996-5

本体 ¥4,200+税



* 9 7 8 4 6 2 2 0 7 9 9 6 5 *

毎日新聞 2016/05/15



はじめて読む日米安保条約～日本の安全と繁栄を支えた 10 の条文～

坂元 一哉 著
宝島社

日米安保条約の全文を和文と英文で収録。条文それぞれに写真や図表、コラムを交えた解説を付し、安保に関連する歴史も網羅。新安保法制のポイントについても Q&A で説明する。

2016:5./ 95p
978-4-8002-4845-9
本体 ¥680+税



毎日新聞 2016/05/15



大塚康生の機関車少年だったころ

大塚 康生、南 正時 著
クラッセ

大塚康生が少年時代に描いた終戦間際の機関車のスケッチを掲載するほか、大塚自身が撮影した写真を使って数々の機関車を解説する。2012 年に行われた大塚康生と南正時のトークショーも収録。

2016:5./ 191p
978-4-902841-20-6
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2016/05/15



大きな鳥にさらわれないよう

川上 弘美 著
講談社

滅亡の危機に瀕した人類が選んだ道。それは、本当に人類が選んだ世界だったのか?かすかな光を希求する川上弘美の「新しい神話」。

2016:4./ 340p
978-4-06-219965-0
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/05/15、読売新聞 2016/05/22、朝日新聞 2016/05/29



豊饒の海 改版<第一巻> 春の雪(新潮文庫)

三島 由紀夫 著
新潮社

維新の功臣を祖父にもつ侯爵家の若き嫡子松枝清顕と、伯爵家の美貌の令嬢綾倉聡子のついに結ばれることのない恋。矜り高い青年が、〈禁じられた恋〉に生命を賭して求めたものは何であったか?—大正初期の貴族社会を舞台に、破滅へと運命づけられた悲劇的な愛を優雅絢爛たる筆に描く。現世の営為を越えた混沌に誘われて展開する夢と転生の壮麗な物語『豊饒の海』第一巻。

2002:10./ 475p
978-4-10-105021-8
本体 ¥710+税



毎日新聞 2016/05/22



豊饒の海 改版<第二巻> 奔馬(新潮文庫)

三島 由紀夫 著
新潮社

昭和の神風連を志した飯沼勲の蹶起計画は密告によって空しく潰える。彼が目指したものは幻に過ぎなかったのか?英雄的行動小説。

2002:12./ 515p
978-4-10-105022-5
本体 ¥750+税



毎日新聞 2016/05/22



伝奇集(岩波文庫 赤 792-1)

ホルヘ・ルイス・ボルヘス、鼓直 著

岩波書店

夢と現実のあわいに浮び上がる「迷宮」としての世界を描いて現代文学の最先端に位置するボルヘス(一八九九—一九八六)。われわれ人間の生とは、他者の夢見ている幻に過ぎないのではないかと疑う「円環の廃墟」、宇宙の隠喩である図書館の物語「バベルの図書館」など、東西古今の神話や哲学を題材として精緻に織りなされた魅惑の短篇集。

1993:11./ 282p

978-4-00-327921-2

本体 ¥780+税



毎日新聞 2016/05/22



築地仁写真

築地 仁 著

日本写真企画

写された都市の質感と力動する肌理。光の波動、影の輝き。日に日に変化していく街の内部と外部でおこりつつあること、そして都市の本質を、精緻な銀塩モノクロームプリントで表現した写真集。

2015:6./ 1冊(ページ付なし)

978-4-86562-015-3

本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2016/05/22



スヌーピーコミックセレクション<60's> Vintage era(角川文庫 し 50-12)

チャールズ・M.シュルツ 著

KADOKAWA

3000本を超える60年代のコミックから、面白いものを厳選して172本を紹介。かわいいだけじゃない哲学的なスヌーピーのコミックは、ファンならずとも、クスツと笑ってしまう。スヌーピーコミックの決定版。

2015:8./ 191p

978-4-04-101851-4

本体 ¥520+税



毎日新聞 2016/05/22



神戸、書いてどうなるのか

安田 謙一 著

ぴあ

食べ物屋、古本屋、神戸をロケ地にした映画…。街、店、人、そして失われた風景を、神戸在住のロック漫筆家が案内するエッセイ集。神戸を舞台とした自身の子どもの頃の話や大地震のことも綴る。

2015:12./ 256p

978-4-8356-2853-0

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2016/05/22



天才と名人～中村勘三郎と坂東三津五郎～(文春新書 1066)

長谷部 浩 著

文藝春秋

名門の天才坊やとして注目された歌舞伎界のサラブレッド、勘三郎。渋い脇役の家に重い期待を背負って生まれた三津五郎。生前親交の深かった劇評家が、対照的な二人の芸と人生を描き出す。

2016:2./ 255p

978-4-16-661066-2

本体 ¥830+税



毎日新聞 2016/05/22



エッセー<7>

ミシェル・ド・モンテーニュ 著

白水社

知識人の教養書として古くから読みつがれてきた名著。待望の新訳ついに完結!「空しさについて」「容貌について」「経験について」など、引用されることも多い全5編を収録。

2016:4./ 374p

978-4-560-02580-2

本体 ¥2,400+税



毎日新聞 2016/05/22



ままならないから私とあなた

朝井 リョウ 著

文藝春秋

高校時代から発明家として脚光を浴びてきた薫。しかし、薫をずっと近くで見ている雪子は、彼女があまりに効率を重んじることに疑問を感じ…。価値観を根底から揺さぶる2編を収録。『オール讀物』『文學界』掲載を単行本化。

2016:4./ 252p

978-4-16-390434-4

本体 ¥1,400+税



毎日新聞 2016/05/22



きみがもし選挙に行くならば～息子と考える 18 歳選挙権～

古川 元久 著

集英社

今夏、7月の参議院選挙から適用される18歳選挙権。新たに有権者に加わる240万人の若者達及びその親達に向けて、現職の国会議員が、その意義、民主主義の仕組、社会問題、日本の将来を息子と語りあう。

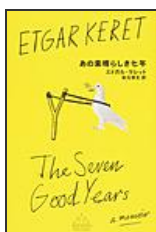
2016:5./ 202p

978-4-08-781607-5

本体 ¥1,300+税



毎日新聞 2016/05/22



あゝ素晴らしき七年(CREST BOOKS)

エトガル・ケレット、秋元 孝文 著

新潮社

愛しい息子の誕生から、ホロコーストを生き延びた父の死までの、悲嘆と哄笑と祈りに満ちた7年。イスラエルに暮らす一家に訪れた激動の日々を、深い悲嘆と類い稀なユーモア、静かな祈りを込めて綴った36篇の自伝的エッセイ。

2016:4./ 190p

978-4-10-590126-4

本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2016/05/22



ナチュール～自然と音楽～

エマニュエル・レベル 著

アルテスパブリッシング

自然への愛、信仰、畏怖を糸口に、名曲の謎と魅力にせまった知的冒険の書! ラ・フォル・ジュルネ音楽祭オフィシャルブック!

2016:4./ 208p, 14p

978-4-86559-140-8

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/05/22



核に魅入られた国家～知られざる拡散の実態～

会川 晴之 著

毎日新聞出版

現在の北朝鮮を支える核開発技術は、どこで生まれ、北朝鮮に渡ったのか? 丹念な現地取材を基に、「北朝鮮核実験」につながる各国の核開発史を明らかにする。『毎日新聞』連載「核回廊を歩く」に加筆・修正を施して単行本化。

2016:3./ 253p

978-4-620-32376-3

本体 ¥1,650+税



毎日新聞 2016/05/22



そして～谷川俊太郎自選詩集～(ジュニア・ポエム双書 256)

銀の鈴社

すきとおっていたい いろんないろに むかしむかしのがらすのように わたしにすかすと ゆきはほのかにあかくそまる(「すきとおる」より) 子どもにもわかる言葉で真実の世界をうたう詩集。

2016:4./ 69p

978-4-87786-260-2

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/05/22



死を迎える心構え

加藤 尚武 著

PHP研究所

生命と死の進化論、死ぬ時までにおおよそ決めておかなくてはならないこと、死を迎える心構え…。「死について確実に語りうること」を、古今東西のあらゆる知見から集約した、現代人の心のより所となる決定的論考。

2016:4./ 243p

978-4-569-82769-8

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/05/22、読売新聞 2016/05/29



寒林

高柳 克弘 著

ふらんす堂

◆第二句集 標無く標求めず寒林行く 古人もこの寒林の道を歩いてきたのだろう。そしていま、私の歩んでいる道を、同じ気持ちで踏みしめている、現代の若者もきっといる。

2016:5./ 173p

978-4-7814-0860-6

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2016/05/23



熊樞～句集～(歳華シリーズ 24)

茨木 和生 著

東京四季出版

年浪の流れて朝日那智の滝 如月の別れねもころ山の寺 星仰ぐ百物語抜け出して 沖雲の陸に寄り来ず冬の暮 平成 27 年の作品だけで編んだ第 13 句集。

2016:5./ 165p

978-4-8129-0782-5

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2016/05/23



文読む月日<上>(ちくま文庫)

トルストイ、北御門 二郎 著

筑摩書房

毎日新聞 2016/05/29

2003:12./ 611p

978-4-480-03911-8

本体 ¥1,500+税



文読む月日<中>(ちくま文庫)

トルストイ、北御門 二郎 著

筑摩書房

毎日新聞 2016/05/29

2004:1./ 597p

978-4-480-03912-5

本体 ¥1,500+税



文読む月日<下>(ちくま文庫)

トルストイ、北御門 二郎 著

筑摩書房

毎日新聞 2016/05/29

2004:2./ 552p

978-4-480-03913-2

本体 ¥1,500+税



ぼくの沖縄<復帰後>史(ボーダー新書 009)

新城 和博 著

ボーダーインク

小学 4 年生の僕は、1 円玉の軽さに馴染めなかった。1972 年の日本復帰から現在まで、沖縄で起こった印象的な出来事を個人の思い出とクロスして描くユニークな沖縄現代史。『沖縄タイムス』連載を単行本化。

2014:1./ 198p

978-4-89982-248-6

本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2016/05/29



震災編集者～東北のちいさな出版社<荒蝦夷>の5年間～

土方 正志 著

河出書房新社

「だからこそ、続けなければ」—社員 3 名のちいさな出版社が、東北の声を編み、〈被災〉の記憶を記録し発信し続けた 5 年間の軌跡。

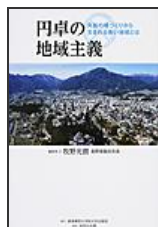
2016:2./ 253p

978-4-309-02446-2

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/05/29



円卓の地域主義～共創の場づくりから生まれる善い地域とは～

牧野 光朗 著

宣伝会議

人びとのつながりを実感し、都市としての機能も備え、みんなで地域を創造するのに理想的な人口規模は 10 万人と考える飯田市長が、飯田型まちづくりの実践や 10 万都市の可能性について論じる。

2016:2./ 239p

978-4-88335-351-4

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2016/05/29



最上義光(人物叢書 新装版 通巻 285)

日本歴史学会 編

伊藤 清郎 著

吉川弘文館

山形を見守り続けたその生涯を描く決定版！

2016:3./ 25p,304p

978-4-642-05278-8

本体 ¥2,300+税



毎日新聞 2016/05/29



花が咲くとき

乾 ルカ 著

祥伝社

小 6 の大介は、隣家の謎の老人が見守る樹の花芽を削り取り、開花を待つ老人が“暴発”するのを待っていた。夏休みのある日、大介の油断を衝いて白い花が咲くと、老人は突然旅に出発し…。『小説 NON』連載を加筆・訂正。

2016:3./ 350p

978-4-396-63490-2

本体 ¥1,600+税



毎日新聞 2016/05/29



日本語シソーラス～類語検索辞典～ 第2版

山口 翼 編

大修館書店

書く人のために最適な「ことば探し」辞典

2016:5./ 38p,1583p

978-4-469-02120-2

本体 ¥15,000+税



毎日新聞 2016/05/29



魔法の夜

スティーヴン・ミルハウザー、柴田 元幸 著

白水社

百貨店のマネキン、月下のブランコ、屋根裏部屋のピエロと目覚める人形など、作家の神髄が凝縮。眠られぬ読者に贈る、魅惑の中篇！

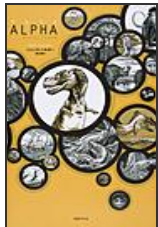
2016:5./ 199p

978-4-560-09241-5

本体 ¥2,100+税



毎日新聞 2016/05/29



アルファ

イェンス・ハルダー、菅谷 暁 著

国書刊行会

宇宙と地球と生命の歴史を壮大なスケールで描いた大絵巻。ビッグバンから人類誕生までの 140 億年を 2 千枚におよぶ画で描く驚愕の書

2016:5./ 360p

978-4-336-06003-7

本体 ¥3,700+税



毎日新聞 2016/05/29



「倭寇図巻」「抗倭図巻」をよむ

須田 牧子 編

勉誠出版

倭寇の活動を描いた「倭寇図巻」。類似の内容を持つ「抗倭図巻」との比較を軸に、赤外線撮影による隠された文字の解説、各種資料の分析など多角的視点から、「倭寇図巻」の成立と倭寇をめぐるイメージの歴史的展開に迫る。

2016:4./ 7p,454p 図版
64p

978-4-585-22139-5

本体 ¥7,000+税



毎日新聞 2016/05/29



箸はすごい

エドワード・ワン、仙名 紀 著

柏書房

「フォーク」の国から見た不思議不可解な「箸」の世界

2016:6./ 257p 図版
12p

978-4-7601-4712-0

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2016/05/29



平成28年熊本地震～発生から2週間の記録～

熊本日新聞社編集局 編

熊本日新聞社 著

熊本日新聞社

震度 7 が 2 回、震度 1 以上が 1 千回超(4 月 28 日現在)の地震による被害は県内全域に及んだ。なかでも県民のシンボルである熊本城や阿蘇の無残な姿は大きな衝撃となった。「平成 28 年熊本地震 発生から 2 週間の記録」を緊急出版。4 月 14 日と 16 日に発生した震度 7 の大地震は益城町や南阿蘇村、西原村、熊本市などを中心に県内各地に未曾有の被害をもたらした。本写真集は前震、本震による被害の状況を中心に全国からの支援や復旧、避難所の様子などのほか、号外紙面や 2 週間のドキュメント、小山薫堂氏の寄稿文なども収録。後世に残す永久保存版。なお、本書の売上の一部は、被災された方々への救援金に充てる。

2016:5./ 87p

978-4-87755-540-5

本体 ¥926+税



毎日新聞 2016/05/29